

第七十三回
帝國議會
貴族院

農地調整法案特別委員會議事速記録第十一號

昭和十三年三月二十二日(火曜日)午前十時二十八分開會

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ是ヨリ委員會ヲ開會致シマス

○子爵織田信恒君 議事進行ニ關シテ發言ヲ求メマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 宜シウゴザイマス

○子爵織田信恒君 大分本案ニ付テノ質疑應答ヲ承ツタノデアリマスケレドモ、未ダ質疑ノ殘ッテ居ル方モ居ラレルヤウニ思ヒマスガ、如何ナモノデスカ、午前中質疑ヲシテ戴イテ、午後ニ一ツ法案ノ取扱若シクハ審議ノ將來ノ問題ニ對シテ懇談會ヲ開イテ、色々御意見ヲ伺ッタラドウカ、左様ナコトヲ午後ニ一ツ開イテ戴イタ方宜イノデヤナイカト思フノデス、午後ニ懇談會ヲ開クト云フ動議ヲ私ハ出シマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 承知致シマシタ、只今織田子爵ヨリ午後ニ懇談會ヲ開キタイ、斯ウ云フ御動議ガゴザイマシタガ、御異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)
○委員長(伯爵黒木三次君) デハ動議ハ成

立致シマシタ

○公爵一條實孝君 私ハ懇談會ヲ開イテ戴キタイト云フコトニ付テハ、勿論賛成スル

ノデアリマスガ、唯懇談會ガ、從來ノ此ノ委員ノ間ニ於テ御相談ヲスルト云フヤウナコトノ前ニ、願クバ私ガ質問申上ゲタ際ニ大臣ニ申上ゲタノデスガ、何カ速記ガアッテ

工合ガ悪い、モットザックバランニ御話シタイガ、速記ガアル爲ニサウモ行カスト云フヤウナコトガ、私ハアルヤウニ想像シテ居

ルノデアリマス、唯私モ祕密會ト云フヤウナ場合ニナリマシタラ、率直ニ伺ヒタイコトガアルノデアリマシテ、大臣ノ御話ヲ率直ニ御話ヲ願ヘバ、懇談會ヲ御進メニナル上ニ於テモ非常ニ私ハ有効ダラウト、斯ウ思フノデ、今織田子爵ノ御發言ハ恐ラク委員ダケノ懇談會ノヤウニ思ハレマスカラ、其ノ前ニ於テ大臣カラ祕密會ニ於テ、懇談的ニ御説明ヲ突込ンデ御願ヒシタイ、斯ウ云フ懇談會ヲ開催致シタイト云フ動議ヲ提出致シタイト思ヒマス

○委員長(黒木三次君) 皆様ニ御諮リ致シマス、只今一條公爵ヨリ、織田子爵ノ今日午後懇談會ニ入ル初メニ當リマシテ祕密會

ヲ開イテ、大臣ノ率直ナル意見ノ交換ヲ求メタイ、斯様ナ御申出ガゴザイマシタ、勿論是ハ速記モ取りマセヌシ、全クノ心ヲ打

開イタ會議ト致シタイト思ヒマスルガ、サウ云フ御動議ガゴザイマスルガ、其ノ御動議ニ御異議ゴザイマセヌカ

○子爵織田信恒君 チョット動議ノ採決ニ入ル前ニ一應私ニ述ベサシテ戴キタイト思ヒマスガ、先程私ガ動議ヲ出シマシタ中ニ

申上ゲマシタヤウニ、此ノ法案ノ取扱方モ懇談會デ考ヘラレマスルガ、此ノ審議ノヤリ方、ソレニ付テモ矢張り懇談會ノ中デ自ラ色々ドウショウ、ア、ショウト云フ御意見ガ出ルノデハナイカ、自然私ノ要求シマシタ懇談會ノ中デ、今一條公爵ノ仰シヤッタ方法ヲ採ラウカト思ヒマスと言ッタコトモ懇談ノ中デ御決メニナッデ、ソレニ依ッテ今仰シヤッタヤウナ祕密會ナリ、筆記ヲ抜イタ委員會ナリヲ御開キニナッテモ宜シイデハナイカ、一應矢張り全般ニ互ツタ懇談會ヲ開イテ、サウシテ又一條公爵ノ御希望モアリマス、其ノ他ニモ御希望モアルカモ知レマセヌ、ソレ等ヲ御懇談ヲ願ッテ、ドウ是カラ先キ審議ヲシテ行カト云フコトモ一遍御

話ヲ願ッタラドウカト思ッテ、サッキ動議ヲ出シタ譯デ、一條公爵ノヤウナ御希望ハソレニ含ンデ私ハ居ッタ積リデアリマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 一條公爵ニ御話シ致シマスガ、只今織田子爵ノ一條公爵ノ御動議ニ關聯シマシテノ御發言ニ、御聽取リト思ヒマスルガ、委員長モ左様ニシテモ宜クハアルマイカト思ヒマスガ、如何ガデゴザイマスカ、是ハ御相談シテ……

○公爵一條實孝君 皆サンガソノ方宜イト仰シヤレバ私ハ強ッテ主張致シマセヌ

○委員長(伯爵黒木三次君) サウスルト織田子爵ノ動議ニ從ッテ參リマシテ宜シウゴザイマスカ

○公爵一條實孝君 其ノ時ニ又御懇談ヲ願ッテ宜シウゴザイマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 諒承致シマシタ、ソレデハ是ヨリ會議ヲ始メマス、八條子爵ニ發言ヲ許シマス

○子爵八條隆正君 私ハ當初、多少御質問致シタイトモナイデハナカッタノデアリマスルガ、農村ニ居住致シテ居ル者デモナシ、又農事ニ關係ヲ有ッテ居ル者デモアリマセヌノデ、暫ク控ヘマシテ、委員諸君ノ中

ノ最モ農村ニ永ク居住サレ、農事ニ最モ深ク關係ノオアリニナル方々ノ御質問竝ニ之ニ對スル御應答ヲ拜聴致シマシテ、ソレニ依ッテ大體ニ於テ私ノ伺ヒタイト思フ所モ、今迄ニ既ニ了解シ得タト思フテ居ルノデアリマス、從ッテ條文ニ入ルヤウナ際ニ少シク細カイコトヲ伺ヒタイト存ジテ居ツタノデアリマスガ、是亦今迄ノ御質問ノ中ニ段々ト條項ニ觸レタル質問ガ多々出マシタ、是亦私ノ伺ヒタイト思フテ居ル事柄ハ段々ト少クナリマシテ、只今デハモウ殆ド質疑致シタイト云フ事項ハ無クナツタと言フテモ宜イヤウナ状態ニナツタノデアリマスルガ、唯一二ノ條項ニ付キマシテ十分ニ了解シ兼ネル點ガアリマスノデ、其ノ點ヲ一二御伺ヒシタイト思フノデアリマス、只今問題ニサレマシタ一條乃至七條ノ中ニ於キマシテ、最モ主要ナルト思ハレル第四條ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、其ノ四條中ニ、過日來度々四條ニ觸レテノ御質問ト思ハレマスルガ、自作農創設維持ノ場合ニ於キマスル土地ノ價格ノ問題デアリマス、是ハ大體從來ノ御質疑、應答ニ依ッテモウ既ニ大體分ツタ積リデ居リマスガ、念ノ爲ニ極メテ簡單ニ伺ヒタイト思フノデアリマス、再ビ其ノ問題ヲ繰返サウト云フ意味デハナイノデ

アリマス、ト云ヒマスノハ此ノ土地價格ハ自作農創設維持補助助成規則ニ依リマシテ、一定ノ公式ニ基キタル標準價格以上デハ土地ノ買取リヲヤラセナイト云フコトニ承ッテ居リマス、自然ソレニ依ッテモウ明カデアルト思フノデアリマスガ、念ノ爲ニ伺ヒタイト思フノデアリマシテ、從ッテ其ノ標準價格以上ノ高イ土地デハ自作農創設維持ハ出來ナイ、從ッテ無理ニヤラセナイト云フコトト了解スルノデアリマス、自然土地ノ價格ノ高イ所デハ、其ノ結果ト致シマシテ第四條ニ依ル自作農創設維持モ十分ニ出來ナイコトニナリハセヌカト思フノデアリマス、要スルニ第四條ノ趣旨ハ、地主ニ對シテ希望セラル、所ハ、農村經濟更生ノ爲ニ自作農創設維持ヲショウト云フ場合ニハ、其ノ土地ヲ、祖先傳來ノ土地ヲ手離シテ貰フト云フ苦痛ヲ忍ンデ貰ヒタイト云フコトニアルノデアツテ、其ノ土地ノ價格マデモ低價ヲ以テ手離シテ貰ヒタイト云フコトヲ要求シテ居ラレルモノデハナイ、價格ハ相當ノ、其ノ土地ニ於ケル時價ヲ以テ、公正ナル價格デ以テ手放シテ貰ヘバ宜イ、唯經濟更生ノ爲デアルカラ、地主ニ忍ンデ貰ヒタイノハ、土地ヲ手離シテ貰ヒタイト云フコトニアルト解釋シテモ宜シイノデアリマスガ、

其ノ點ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス
○國務大臣(伯爵有馬頼寧君) 大體私カラ申上ゲマスガ、若シ申シ足りナイ點、又誤ッタ點ガアリマスレバ政府委員カラ申上ゲマス、大體ハ只今八條サンノ御尋ノ通りト思ヒマス、唯例ヘバ其ノ地方ノ價格ト云フモノガ、自作農創設ノ方デ考ヘテ居リマス價格ヨリモ幾分か高イ場合ニ、一切ソレニ觸レナイト限ラス譯デモナイト思ヒマス、サウ云フ場合ニ協議ヲシテ、僅カノ差デ以テソレガ歩ミ寄レル、希望ノ點マデ、例ヘバ土地ノ價格ヲ負ケテ貰ヘルコトガ出來ルト云フ場合ナラバ、ソレハ價格ニ觸レル場合モアラウト思ヒマス、併シ是モ御述ニナリマシタヤウナ、大體マア希望ノヤウナ價格デ手ニ入り得ルヤウナ土地ガアルト致シマシタ場合ニ、ソレヲ成タケ經濟更生ノ爲ニ讓ッテ貰フト云フ意味モアルノデアリマシテ、只今御述ニナリマシタコトハ大體其ノ通りデアリマス、唯價格ノ點ニ一切觸レナイト云フ譯デモナイノデアリマシテ、多少マア値段ヲ負ケテ貰フ餘地デモアレバ、ソレハ御協議ヲスルコトモアラウト思ヒマス、其ノ程度ト御承知ヲ戴キマスレバ宜シウゴザイマス

○子爵八條隆正君 私ノ御伺ヲシタカッタコトハ「イエス」カ「ノー」カ云フトハッキリシクコトヲ伺ヒタイト思ツタノデアリマスガ、ソレニ多少ノ御言葉ガ外レマスノデ、幾ラカマダ明朗ヲ缺クヤウナ風ニ思ハレルノデアリマスガ、大體ノ趣旨ハ價格ニ付テハ土地所有者ニ餘リノ犧牲ヲ拂ハセナイト云フ御趣旨デアルカ、ソコハ餘リハッキリ申スト、此ノ運用ガウマク行カスト云フ御懸念カラサウ云フ御言葉ガ濁ルノデハナイカト思フノデアリマスガ、固ヨリ此ノ價格決定ニ付テハ、農地委員會ノ議ヲ經ルコトデアリマスカラ、唯土地所有者ノ言ヒ分ナリト云フ譯デハナカラウト思フ、ケレドモ餘リニ多クノ所有者ニ對シテ犧牲ヲ忍バシメルト云フト無理ニナルノデアリマス、土地所有者ガ村ノ經濟更生ノ爲ナラバ、此ノ程度ニ於テ妥協ショウト云フ、苦痛ニ感ゼナイ程度ノモノナラバ無理ハナイ譯デアリマスガ、其ノ經濟更生ノ計畫上、自作農ヲ創設スルニハ是デ買ヒタイト云フコトヲ先決問題トシテ、決マツタ所ニ追ッ付ケヤウト云フコトニナツテ來ルト無理ニナツテ、土地ヲ手放スト云フコトノ外ニ價格ト云フ點ニ於テ、二重ノ苦痛ヲ土地所有者ニ忍バシメナケレバナラスト云フコトニナルノデアリマス、デアリマスカラシテ其ノ土地價格ニ付テ過日

來各委員方ノ御心配ノアルノモ其ノ點デア
ラウト思フノデアリマスガ、左様ナ無理ハ
セナイ、圓滿ニ話ガ付クト云フ程度ニ、又
固ヨリ土地價格ニ付テハ、賣買ニ於キマシ
テハ如何ナル場合ニモ相當ノ交渉ハ要スル
ノデアリマスカラ、色々兩者ノ間ニ交渉ハ
アリマセウケレドモ、無理スルカセヌカト
云フ點ガ問題ニナルグラウト思フノデアリ
マスノデ、決シテ無理ハセナイノデアアル、
妥當ナ、穩當ナ價格ニ於テヤルノダト云フ
ヤウナ御考デナイト、餘程是ハムツカシイ
コトダト思フ、其ノ點ヲ此ノ間カラノ御質
問ニ對シテ御答モ、標準價格ヨリ高イ所デ
ハ出來ナイノダカラセナイノダト云フヤウ
ナ、御答デアッタヤウニ思フノデアリマス
カラ、念ノ爲ニ伺ハウト思ッテ此ノ質問ヲ
發シタ次第デアリマス

○國務大臣(伯爵有馬頼寧君) 無理ヲ致サ
ナイト云フコトハ仰セノ通りデアリマス、

無理ヲスル考ハ毛頭有ッテ居リマセヌシ、總テ
ヲ圓滿ニ進メテ行クト云フ點ハ仰セノ通り
デアリマス

○子爵八條隆正君 サウ致シマスト土地ノ
割合ニ高イ所デハ、自作農創設維持ハ所期
セラル、如クニ進行セナイカモ知レヌト云
フ虞ガアルト思フ、例ヘバ、東北地方ニ於

テハ土地ノ價格ガ比較的ニ安イガ、近畿、
中國、四國、九州等ニ於キマシテハ地價ハ
割合ニ高イ、ヨク四百圓ト云フコトガ問題
ニナリマスガ、土地ノ價格ノ參考書類ヲ拜
見スルト云フト五六百圓ニナッテ居ルヤウ
ニ思ヒマス、サウ云フ高イ所ニ於テハ自作
農創設ト云フモノハ餘リニ行ハレナイ、比
較的容易ク行ハレルノハ東北地方ノ如キ、
又ソレト限ツタ譯デハアリマセヌガ、左様ナ
土地價格ノ低イ所ニ於テハ容易ニ行ハレル
ガ、高イ所ニ於テハ餘リニ廣ク是ハ行ハレ
ナイコトニナリハセヌカト云フコトノ疑ヲ
有チマスノガ一ツト、ソレカラ其ノ成績ニ
依ッテ、各府縣ニ於ケル自作農創設維持ノ成
績ヲ見テ、政府ガ只今申シタヤウナ事情ノ
爲ニ餘リニ行ハレナイ地方ニ向ッテ、其ノ府
縣ヘ向ッテ關係官ノ其ノ成績ヲ責メル、大イ
ニ鞭撻サレルト云フヤウナコトニナルト、
サウ云フ行ハレナイ地方ニ於ケル當局ハ、從ッ
テ無理ナ計畫ヲ立テテ、從ッテ其ノ結果ガ今
ノ土地價格ヲ無暗ト安ク評價スルト云フヤ
ウナ、無理ガ行ハレルト思フノデアリマ
スルガ、左様ナ其ノ關係官竝ニ地方ニ對シ
テ、強ヒテ督勵ヲスルト云フヤウナコトハ
ナサラス御考デアリマスカ

○政府委員(小濱八彌君) 大臣カラ御答ニ

ナリマシタ通り、此ノ自作農ヲ創設致シマ
スノニ、決シテ無理ヲ致サナイ積リデアリ
マス、大體ニ其ノ地方ノ土地ノ普通ニ行ハ
レマス賣買價格ニ依リマスガ、其ノ賣買價
格デハ到底創設ガ出來サウニナイ、多少歩
ミ寄りガムツカシイト考ヘマスヤウナ所ニ
ハ、是ハ此ノ四條ニ依リマシテ認可ヲ致シマ
スノデ、サウ云フ計畫ニ付テハ認可ヲ致サナ
イコトニナラウカト考ヘマス、サウスルト
土地ノ賣買價格ノ大體安イ東北地方ニ自作
農創設ガ行ハレルノデハナイカト云フ御尋
デアッタヤウニ拜承致スノデアリマスガ、土
地ノ賣買價格ガ實際ノ土地ノ生産力以上ニ
高クナッテ居リマスル場合ニ問題ニナリマ
スルガ、東北地方ノ土地ト、ソレカラ關西地
方ノ土地ト、土地ノ生産力カラ行キマシテ、
不當ニ不釣合ニ關西地方ノ方ガ高クナッテ、
不釣合ニ東北地方ノ方ガ安クナッテ居ルト
云フコトデゴザイマスナラバ、御尋ノヤウ
ナコトニモナラウカト考ヘマス、東北地方
ノ土地ガ賣買價格ガ安イノデアリマスルケ
レドモ、ソレハ外ノ關西地方等ニ比ベマシ
テ、土地ノ生産力等ノ關係カラ安クナッテ居
ルト考ヘテ居リマスノデ、必ズシモ自作農
創設維持ハ東北地方ガ多ク行ハレテ、關西
地方ニ餘リ行ハレル餘地ガナイトハ考ヘテ

居リマセヌデゴザイマス、デ現在小作料ヲ
納メテ居リマスルモノカラ換算致シマシテ、
償還ガ出來ルヤウナ範圍デアレバ、土地ノ
價格ハ數字トシテ現レマシタモノヲ兩方ヲ
絶對的ニ比ベマス、土地ノ價格ガ高クアッ
テモ、サウ云フ所ニモ自作農創設ガ行ハレ
ル場合ガアラウカト考ヘテ居リマス、デ土
地ノ普通ノ賣買價格ガ高イノデ自作農創設
ガ行ハレナイ、オ前ノ方デハ成績ガ舉ラヌ
デヤナイカト云フテ、無理ニ地方ノ係官ヲ
鞭撻致シマシテ、其ノ爲ニ無理ナ價格デ自
作農創設ヲスルト云フヤウナ結果ニ導クヤ
ウナ指導督勵ハ、係官ニ對シテ致サナイ積
リデ居リマス

○子爵八條隆正君 ソレデ只今政府ノ御考
ノアル所ハ分リマシタガ、斯ウ云フ法律ガ
出來ルト致シマス、矢張り係ノ官吏、或
ハ各地方町村ニ於テハ、成ルベク之ヲヤラ
ウト云フ風ノ精神ニ向イテ來ルグラウト思
フノデアリマスカラ、ソレガ爲ニ折角ノ御
考ヲ穿キ違ヘテ、無理ヲスルト云フヤウナ
コトガ行ハレナイトモ限ラヌト思フノデア
リマス、政府ノ政策ニ共鳴スル餘リ、サウ
云フコトニナラヌトモ限ラヌト思フノデア
リマスガ、其ノ點ニ付テハ政府ハ政府ノ意
ノアル所ヲ、或ハ訓令ヲ發スルトカ、或ハ

關係官會議等ニ於キマシテ、十分趣旨ノ徹底スルヤウ、只今御話ノアツタ趣旨ガ徹底スルヤウニ、御傳ヘニナル御考ガアリマスカルヤウニ、

個ノ事業トシテ……言ヒ換ヘマスレバ、自作農創設維持ノ過程的ノ事業ト云フ意味デナシニ、永久的ニ市町村其ノ他ノ團體ガ土地ヲ持ッテ、サウシテ團體有ノ土地ト云フモノヲ拵ヘテ、之ニ依ッテ貸付ノ事業ヲヤツテ行クト云フコトヲ目的トシテ、此ノ規定ガ出來テ居ルノデアアルト思フノデアリマスルガ、

ノ農地ノ貸付事業ト云フモノハ當初ノ御考ハドウ云フ風デアリ、修正後ニ於ケル是ノ運用ハドウ云フ風ニナルノデアリマスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

合ガアツタ時ニ、組合デアリマスレバ、相當ノ資金ヲ持ッテ居リマス、ソコデ組合ガ先ヅ其ノ土地ヲ買ッテ置キマシテ、サウシテ之ヲ貸付ケテ置キマシテ、其ノ中ニ其ノ個人ガ自作農ニナラウト云フ者ガアレバ、漸次ソレヲ自作農ニ直シテ行クト云フコトガ非常ニ便利ダ、サウシマセスト云フト、假ニ地主ガ土地ヲ賣ルト云フ人ガアツタ場合ニ、個人トシテ進ンデ買フ者ガ無イ、團體ハソレヲ買フコトガ出來ナインダ、買ッテモソレヲ貸付ケルコトガ出來ナインダ、斯ウ云フ風ニナッテ居リマススト云フト、徒ニ餘所ノ人ニ買ハレテシマフト云フ危險ガアルノデアリマス、サウ云フ意味デ矢張り團體ガ一時其ノ土地ヲ買ッテ置キマシテ、ソレヲ小作ヲサシテ置イテ、其ノ小作ノ力ガ出來マシテ、小作ガ自分デ其ノ土地ヲ耕作スルト云フ場合ニナツタ時ニ、ソレヲ分ケテヤルト、斯ウ云フコトガ實際上自作農創設ノ上ニ於テ大變有效ダ、斯ウ云フ風ニ私共ハ考ヘタノデアリマス、處ガ衆議院ノ方デ問題ニナリマシタノハ、團體ガサウ云フ土地ヲ持ッテ居ッテ、サウシテ共同耕作ヲヤル、其ノ團體ガ土地ヲ放スノデヤナクテ、團體ガド迄モ土地ヲ所有シテ居ッテ、サウシテ其ノ土地ニ居ル所ノ人達ガ集ッテ共同デ耕作ヲスルン

○政府委員(小濱八彌君) 何レ法案ガ公布ニナッテ施行サレルヤウニナリマスルト、地方ノ關係官ヲ集メマシテ、此ノ法案ノ趣旨ハ斯ウ云フ趣旨デアルト云フコトヲ、能ク了解セシメマシテ、地方ニ居リマスル係官ノ向フ所ヲ大體示シ、同時ニ係官ノ其ノヤリ方ニ付テノ意見ヲ聽キマシテ、能ク協議ヲ致スノデゴザイマス、デ本法案ニ付キマシテモサウ云フヤウナ手續ヲ執リマシテ、法案ノ趣旨ヲ穿キ違ヘルト云フヤウナコトノ、地方ノ係官ニナルヤウニ、十分ニ注意ヲ致ス積リデゴザイマス

正ニ於キマスル場合ノ政府ノ説明トシテハ、是ハ自作農創設維持ノ、ソレニ至ル過程的ノ事業トシテヤルノデアアルカラシテ、其ノ農地貸付ノ事業ト云フコトヲ創除サレテモ差支ハナイノデアアルト云フヤウナ風ノ御答辯ニナッテ居ルヤウニ思フノデアリマス、或ハマダ考ヘ方ガ足りナイノカモ知リマセスケレドモ、サウデアアルトスルト此處ニ當初農地貸付ノ事業ト云フコトヲ書イテ御置キニナル必要ハナカッタ譯デアアルト思ヒマス、此處ニ書イテアル以上ハ、自作農創設維持ト別ニ又農地貸付事業ヲ行フト云フコトデアッタノデアアルト思フノデアリマスルガ、修正ニ際スル御説明デアルト、削ラレテモ政府ハ苦痛デヤナイ、又衆議院ノ方デハ削ッタ所デ削ルダケノ甲斐ガナイト云フ、甚ダ無意味ノヤウニ解釋サレルノデアリマスガ、此

○國務大臣(伯爵有馬頼寧君) 私カラ一應申上ゲマス、此ノ點ガ衆議院ニ於テ大分問題ニナツタノデアリマスガ、ソレハ私共ノ考ヘテ居リマシタ當初ノ考ヘ方ト、衆議院ノ人達ガ考ヘマシタコトトノ間ニ非常ニ相違ガアツタノデアリマス、私共ハ農地ノ貸付ノ事業ヲ行フ、團體ヲシテサウ云フ事業ヲ行ハシメルト云フコトハ、只今八條サンノ御述ニナリマシタヤウニ、自作農創設維持ト別個ニ書イテアルカラ、ソレトハ關係ノナイ目的ヲ有ッテ居タノデハナイカト云フ御尋デアリマシタガ、全然關係ガ自作農創設ノ爲ト云フ譯デハゴザイマセスケレドモ、大體ハ關聯シテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ場合ヲ豫想シテ居リマス、詰リ個々ノ小作人ガ自作農創設ノ資金ヲ借りマシテ、サウシテ地主カラ土地ヲ買フト斯ウ云フ一本デ參リマスルト云フト、自作農創設ガ……何ト申シマスカ、進行上非常ニ遅クナルト私共ハ思フノデアリマス、デ組合ガ買フコトガ出來ルト云フコトニナッテ居リマススト云フト、地主ガ土地ヲ賣リマスルヤウナ場

合ガアツタ時ニ、組合デアリマスレバ、相當ノ資金ヲ持ッテ居リマス、ソコデ組合ガ先ヅ其ノ土地ヲ買ッテ置キマシテ、サウシテ之ヲ貸付ケテ置キマシテ、其ノ中ニ其ノ個人ガ自作農ニナラウト云フ者ガアレバ、漸次ソレヲ自作農ニ直シテ行クト云フコトガ非常ニ便利ダ、サウシマセスト云フト、假ニ地主ガ土地ヲ賣ルト云フ人ガアツタ場合ニ、個人トシテ進ンデ買フ者ガ無イ、團體ハソレヲ買フコトガ出來ナインダ、買ッテモソレヲ貸付ケルコトガ出來ナインダ、斯ウ云フ風ニナッテ居リマススト云フト、徒ニ餘所ノ人ニ買ハレテシマフト云フ危險ガアルノデアリマス、サウ云フ意味デ矢張り團體ガ一時其ノ土地ヲ買ッテ置キマシテ、ソレヲ小作ヲサシテ置イテ、其ノ小作ノ力ガ出來マシテ、小作ガ自分デ其ノ土地ヲ耕作スルト云フ場合ニナツタ時ニ、ソレヲ分ケテヤルト、斯ウ云フコトガ實際上自作農創設ノ上ニ於テ大變有效ダ、斯ウ云フ風ニ私共ハ考ヘタノデアリマス、處ガ衆議院ノ方デ問題ニナリマシタノハ、團體ガサウ云フ土地ヲ持ッテ居ッテ、サウシテ共同耕作ヲヤル、其ノ團體ガ土地ヲ放スノデヤナクテ、團體ガド迄モ土地ヲ所有シテ居ッテ、サウシテ其ノ土地ニ居ル所ノ人達ガ集ッテ共同デ耕作ヲスルン

○子爵八條隆正君 大體御考ノアル所ハ其ノ點ニ付テハ分リマシタガ、少シ方面ヲ變ヘマシテ、此ノ第四條ニ關シテ伺ヒマスガ、此ノ第四條ニ於キマシテハ、政府ノ原案ニ於キマシテハ、自作農創設維持ト、ソレカラ農地ノ貸付ノ事業ト、斯ウ二ツヲ竝ベテ掲ゲラレテ居ルノデアリマス、私ハ此ノ原案ヲ見テ此ノ二ツノ目的ヲ……事業ヲ行ハウトシテ居ラレルト思フノデアリマス、即チ農地ノ貸付ト云フコトニ付キマシテハ、是デ見マスルト、自作農創設維持トハ又別

味ノヤウニ解釋サレルノデアリマスガ、此

味ノヤウニ解釋サレルノデアリマスガ、此

味ノヤウニ解釋サレルノデアリマスガ、此

ダト、サウ云フ組織ハイカスト、斯ウ云フ點ニ非常ニ重キヲ置カレテ非難サレタノデアリマス、私共ハ組合ガ土地ヲ持ッテ居ッテ、サウシテ何時迄モ其ノ組合ノ土地ヲ放サナイ、唯人ヲ集メテ共同デ耕作シテ行クト、サウ云フ組織ヲ私共ハ謳歌シテ居ル譯デモ何デモナイノデアリマシテ、其ノ考ヘ方ガ私共ノ考ヘテ居ルノト衆議院ノ人ガ考ヘテ居ッタモノト、喰違ヒガアツタ爲ニ、サウ云フ質問ガ出マシタノデ、サウ云フ意味デ我々ハ言フノデハナインダ、唯自作農創設ノ上ニ於テ斯ウ云フ形ガアル方ガ都合ガ好イ、斯ウ云フ風ニ私ハ考ヘテ居ッタノデアリマス、ソレデアリマスカラ、削ラレテモ、其ノ爲ニ之ヲ削ラレタカラト云ッテ、事業ノ上ニ非常ニ支障ヲ來スト云フノデハゴザイマセス、唯進行上非常ナ不便ガ多少ソコニ在ルト云フ程度デアル、デアリマスノデ、削ラレテモ支障ハ無イ、斯ウ云フ風ニ申シタノデアリマス

○子爵八條隆正君 其ノ點分リマシタ、少シ細カイコトヲ伺ヒマスノデスガ、然ラバ其ノ自作農ノ創設維持ト云フコトガ殘ッタダケデアリマスガ、此處ニ於テ條文ノ中デ自作農創設維持ヲ行フ場合ニ於テ、衆議院ノ修正ハ左様ニナッテ居リマスガ、自作農創設ノ場合ニ於テ土地ヲ取得スルト云フコトハ是ハマア分リ切ッタコトデアリマスガ、自作農創設ノ意義ニ付テ、土地ヲ使用スルノ必要アルトキ又其ノ使用……自作農創設ニ付テ使用スル收益ノ權利ノ設定又ハ讓渡ヲ要スルト云フヤウナコトニナル譯デアリマスカ、ソレハドウ云フコトニナルノデスカ

○政府委員(小濱八彌君) 此ノ第一項ノ中ニハ既墾地ニ付キマシテ、自作農ガ買取りマシテ、自作農ヲ創設致シマスル場合ト、ソレカラ未墾地ヲ買入レマシテ、サウシテ未墾地ヲ開墾ヲ致シマスル場合ト、兩方ゴザイマス、既墾地ニ付キマシテ自作農ヲ創設致シマスル場合等ニ於キマシテモ、宅地等ニ付キマシテ色々ナコトヲヤラナクチャナラスヤウナ場合ガゴザイマス、ソレカラ未墾地ヲ買入レマシテ開墾ヲ致シマスル……、ソレカラ既墾地ニ付キマシテ、其處ノ上ニ色々權利ガ……抵當權デゴザイマスト、カ、地上權ト云フ風ナモノガゴザイマスト、ソレヲ綺麗ニシナイト自作農創設ニ困ルヤウナ場合ガゴザイマス、ソレカラ未墾地ヲ開墾致シマスル場合ニハ、開墾ヲ致シマスルノニ必要ナル限度ニ於キマシテ附近ノ土地等ニ付キマシテ色々ノ使用權等ニ付キマシテ設定ヲ致サナケレバナラスヤウナコト

ガゴザイマス、貸付ト云フコトガ無クナリマシテモ使用收益ノ權利云々ト云フ所ハ、依然トシテ殘ル部分ガアルト考ヘタ次第デアリマス

○子爵八條隆正君 マダ少シ分リ兼ねルノデアリマスガ、第二項ノ未墾地ノ場合ハ姑ク除キマシテ、既墾地ノ自作農創設維持ニ付テノ第一項ノ場合ニ限局シテ考ヘマシテ、自作農創設維持ノ爲ニ、土地ノ使用收益ノ權利ヲ設定スル必要ハ、ドウ云フ場合デスカ

○政府委員(小濱八彌君) 私チヨット今間違ッタノデゴザイマスガ、既墾地ノ場合ニ付キマシテノ土地ノ使用收益ノ權利ノ設定ト云フノデハゴザイマセス、四條ハ既墾地ノ場合ト、未墾地ヲ買入レマシテ開墾致シマス場合ト、兩方一緒ニ書イテアルモノデアリマスカラ、ソレデ其ノ字句ヲ全然削ル譯ニハ參リマセスデゴザイマシタ

○子爵八條隆正君 未墾地ノ場合ハ第二項ノ、前項ノ團體ガ未墾地ヲ開發シテ同項ノ事業ヲ行ハントスル場合ニ於テ云々ト云フノデ、未墾地ノ場合ハ別ニ規定サレテ居ルノデヤナイデスカ

○政府委員(小濱八彌君) 第二項ニ書イテアリマスノハ、第一項デ協議ガ調ハナカッタ

場合ニ、未墾地ニ付キマシテハドウ斯ウト云フコトヲ書イタノデゴザイマシテ、土地ノ所有者、或ハ權利ヲ持ッテ居ル人ニ對シマシテ協議ヲ致シマスコトハ、未墾地、既墾地共ニ第一項デ協議致シマス、未墾地ニ付キマシテハ協議ガ調ハナカッタ場合ニハドウスルト云フコトヲ第二項ニ書イテ居ルヤウナ次第デゴザイマス

○子爵八條隆正君 ソレデ第一項ノ何カ協議ガ調ハナカッタ場合ニ於キマシテハ、政府原案ニ於キマシテハ、小作調停ノ申立ヲ爲シ得ルト云フコトガ第十三條ノ第二項ニアリマス、ソレガ削除セラレタノデアリマスカ、協議ヲ求メテ、協議ガ調ハナカッタ場合ニハ、結局ドウ云フ風ナ取扱ラスルノデアリマスカ

○政府委員(小濱八彌君) 協議ヲ求メマシテ、協議ガ調ハナカッタ場合ニハ、ソレヲ調停デ斡旋ヲ致シマシテ、是ナラバ賣ッテモ宜イデヤナイカト云フ風ナコト、是ハ賣ラナイノガ尤モダト云フ風ナコトヲ調停決メテ行キタイト云フノデ、第十三條ノ第二項ヲ置キマシタヤウナ譯デアリマス、ソレガ削除ニナリマスト、既墾地ニ付キマシテ協議ガ調ハナカッタ場合ニハ、是ハドウモソレデシヤウガナイ、斯ウ云フコトニナリマ

ス譯デゴザイマス

○子爵八條隆正君 サウナルト其ノ場合ハ先ヅ何ト言ヒマスカ、普通ノ賣買ノ交渉ノ場合ト同ジヤウナコトニナツテ、ソレ限リニナツテシマフト解釋スルヨリ致シ方ガナイ譯デスカ

○政府委員(小濱八彌君) 左様デゴザイマス、唯衆議院デ十三條ノ二項ヲ削ラウト云フ御意向ハ、斯ウ云フ風ニ拜承シテ居リマス、話ガ付カナカッタノヲ小作調停ニ持ッテ行クノハドウモイケナイデヤナイカト云フノデ、調停ニ持ッテ行クコトヲ非常ニ御嫌ヒニナリマシテ、ソレデ十三條ノ二項ヲ削除ニナリマシタヤウニ考ヘテ居リマス

○子爵八條隆正君 第四條ニ付キマシテハ其ノ程度デ終リマス、第七條迄デシタネ

○委員長(伯爵黒木三次君) 左様デゴザイマス

○子爵八條隆正君 第七條ニ付テ伺ヒマス、第七條ハ「自作農創設維持ノ事業ニ依リ創設又ハ維持セラレタル自作地ニ付テハ其ノ旨ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス」斯ウアリマス、自作地ニ付キマシテハ登記ヲスルト云フコトハ、是ハ第三者ヲ保護シテ自作地ノ讓渡又ハ貸付ハ、第六條ニ依ッテ物權ノ創設モ禁止サレテ居ルト云フ譯デアリマスカラ、

第三者ガ其ノ自作地タルコトヲ知り得ル爲ニ、其ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス、斯ウ云フ第三者ヲ保護スル爲ニ出來タモノデアラウト思フノデアリマス、第二項ニ至リマシテ、「前項ノ登記ヲ爲スニ非ザレバ前條ノ自作農創設維持ノ事業ニ依リ創設又ハ維持セラレタル自作地タルコトヲ以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ズ」第三者ニ對抗スルコトヲ得ズト云フ規定ニナツテ來タノデアリマシテ、登記ハ普通物權ノ得喪ニ關シテ、第三者ニ對スル對抗條件ト云フコトデアリマシテ、此ノ場合ニ於テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ズト云フ規定ハドウ云フ趣意カラ必要ナノデアリマス、第三者ニ對抗スベキ自作地所有者ノ登記ニ依ッテ保護セラレテ居ル權利ハ、ドウ云フコトヲ見テ居ラレルノデアリマス

○政府委員(小濱八彌君) 自作農地デゴザイマス、ソレニ付テハ物權ヲ設定致シマスル設定行為等ニ付キマシテ、設定スルコトガ出來ナイト云フコトニナツテ居リマス、ソレデ第三者ニ對シマシテ、ソレヲ自作農地デアルコトヲ公示致シマスル爲ニ登記ヲ致シマス、登記ヲ致シテ居リマセスケレバ、第三者ガソレノ自作地ナリヤ否ヤヲ知ラナイデ、或ハ其ノ土地ヲ買フコトモ致シマス、

其ノ場合ニ第三者ニ對シマシテ、是ハ自作地ナルガ故ニ第六條ノ規定ニ依ッテ其ノ行為ハ成立タヌト云フコトヲ對抗スル譯ニ行カナイ、斯ウ云フコトヲ規定シタ積リデゴザイマス

○子爵八條隆正君 ソレハ第七條ノ第一項ノ方デ宜シイノデヤナイデスカ、登記シテ置ケバ、第三者ガ登記ヲ見テ誤ルコトガナイ譯デアリマス、處ガ第二項ニ於テ、第三者ニ對抗スル條件トシタノハドウ云フ譯デスカ

○政府委員(大森洪太君) 第七條ノ第一項ハ、御承知ノ通りニ登記ノ途ヲ開イノデアリマシテ、是迄スカル登記ハナカッタノデアリマス、新タニ第一項ニ依ッテ、斯様な場合ニハ登記ガ出來ルト云フコトノ關係ヲ明カニシタノデアリマス、第二項ハ然ラバ其ノ登記ヲ致シマシタ場合ニ、登記ガ如何ナル效力ヲ持ツカト云フコトヲ明カニシタノデアリマシテ、第一項ハ即チ登記スルコトガ出來ルト云フコト、第二項ハ其ノ效力、斯様ニ分ケテ規定シタ次第デアリマス

○子爵八條隆正君 第七條迄ノ質疑ハ私ハ濟ミマシタ

(松村眞一郎君發言ノ許可ヲ求ム)
○委員長(伯爵黒木三次君) 議事進行ニ付

デデスカ

○松村眞一郎君 私ハ第七條ノ範圍ノ質問ナノデアリマス

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデヤ今山本君カラ御申出ガアリマスカラ……

○山本米三君 私ハ質問ヲ申上ゲマスニ先ダチマシテ、誤解ヲ避ケル爲ニ自己ノ立場ヲ少シク明カニ致シテ置キタイト思ヒマス、私ハ元來自作農家ニ生レタモノデアリマシテ、農家ノ苦勞ハ能ク體驗致シテ居ルノデゴザイマス、只今ハ自作ハ致シテ居リマセヌガ、地主ト致シマシテ、此ノ法案ノ如何ニ拘ラズ個人ト致シマシテ何等ノ影響ヲ受ケルモノデゴザイマセヌ、寧ロ小作者ニ同情ヲ以チマシテ、現ニ産業組合ニモ關係ヲ持チマシテ、農村ノ振興ニハ關心ヲ持ッテ居ル者デアルト云フコトヲバ申上ゲテ質問ニ入リタイト思フノデアリマス、前日一條公爵ノ御質疑ニ對シマシテ、第一條ノ目的ニ付キマシテ農林大臣ヨリ、御心持ト致シマシテ決シテ地主ヲイデメルヤウナ考デナシニ、地主ノ安定モ考ヘテ居ル、雙方トモ考ヘテ居ルト云フ風ニ仰セラレマシタノデゴザイマスルガ、ソレナレバ土地所有者ト云フコトヲバ耕作者ノ上ヘ入レテモ宜イデハナイカト云フ御質問ニ對シマシテハ、サウ云フコトヲ致シマス

コトニ依ッテ、第二條以下ノ法文ノ精神ハ壞レルデナイカト仰セラレヤウニ思フノデゴザイマス、ソレハ少シク私共ニ疑ノ存スル所デゴザイマシテ、又之ニ對シマシテ民事局長ノ御答辯ニ依リマスルト、司法省ノ取扱ノ事項ニ關シマシテハ、何等第一條ノ法文ニ土地所有者ト云フ言葉ヲ挿入サレマシタコトニ依ッテ、扱ヒ上ト致シマシテハ何等變リガナイト云フ風ニ申サレテ居リマス

○山本米三君 如何ニモ只今大臣ノ仰セラレマスル通りニ、土地所有者ト云フコトハナカッタと思ヒマスガ、ソレデハ重ネテ民事局長ニ御尋ヲ致シタイノデゴザイマスルガ、只今私ノ質問ノ如キ文字ガ入リマシタト致シマシテモ、之ヲ執行セラレマスル上ニ於キマシテハ、別段ニ御取扱ニ付キマシテモ御變リハナイノデゴザイマセウカ

○政府委員(大森洪太君) 本案ノ中ノ司法的法規ハ御覽ノ通りニ方々アリマス、ソレ等ニ付キマシテハ其ノ各條文ニソレ等ノ手續ガ規定サレテ居ルノデアリマスルカラ、第一條ニ御指摘ノヤウナ文句ガ入リマシテモ、ソレ等ノ條文ニ直接ノ影響ハナイモノト存ジテ居リマス

マセウカ、甚ダ是ハ押シ返シマシテ失禮デゴザイマスガ、幸ニ御教ヲ願ヒタイノデゴザイマス

○國務大臣(伯爵有馬頼寧君) 先日私ガ一條サンノ御質問ニ御答ヘ致シマシテ趣意ガ、或ハ能ク御了解出來ナカッタコトと思フノデス、私ノ申シ方ガ非常ニ惡カッタカモ知レナイノデスガ、私ハ斯ウ云フ風ニ申上ゲタノデアリマス、保護ヲスルト云フ、耕作者ノ安定ノ上ニ何ト申シマスカ、地主ノ安定ト云フヤウナ意味ガ入ルコトニナリマスト、三條以下ノ色々ナ場合ガ、主トシテ耕作者ノ地位ノ安定ト云フコトニ關聯ガアルノデゴザイマスカラ、ソレト竝ンデ地主ノ地位ノ安定、保護ト云フコトモ含マレルト云フコトニナリマス、後ノ條文ヲ變ヘナケレバ其ノ首尾ガ一貫シナイデヤナイカト云フ風ニ、私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、詰リ例ヲ申上ゲマスレバ、例ヘバ斯ウ云フ場合ニハ、耕作人ガ地主ニ對シテ斯ウ云フコトヲ要求スルコトガ出來ルト云フ、耕作者ニ對シテ多少保護スル意味ニ於テ、サウ云フ法規ガアルト致シマス、一方ニ地主ノ立場ヲ考ヘマス、地主ガ都合ガ惡イト何時デモ斷ジテ宜イノダト云フコトニナルト片ツ方耕作者ノ爲ニ考ヘテ居ル場合デモ、

ル、茲ニ愚鈍ナル私ト致シマシテ、ドウ云フ風ニ是ハ考ヘマシテ宜シイノデゴザイマセウカ、御教示ヲ仰ギタイノデゴザイマス

○國務大臣(伯爵有馬頼寧君) 私先達テ一條サンノ御質問ニ御答ヘ致シマシテ趣意ヲ申上ゲマスル前ニ、昨日デアリマス、何時デアリマシタカ、農務局長ト民事局長ニ御尋ノアリマシタコトニ、一條ニ依ッテ三條以下ハ別ニ變ラナイト云フコトヲ答ヘラレマシタコトハ、詰リ其ノ地主ノ何ト申シマスカ、地位ノ安定ト申シマス、サウ云フ文字ヲ入レタ場合ニ付テノ御話デヤナクテ、

○山本米三君 能ク諒承致シマシテゴザイマス、續イテソレデハ御尋ネ致シタイノデゴザイマスルガ、サウ致シマスルト、此ノ土地所有者ト云フコトガ入リマスコトニ依ッテ、指導精神ト申シマスルカ、此ノ法ノ運用ニ於キマシテ、先ヅ此ノ法ハ非常ニ困ッテ居リマスル耕作者ニ對シマスル御心配ノ法案ノヤウニ我々ハ承知ヲ致シマスルノデゴザイマスルガ、ソレヲ土地所有者ト竝ベテ入レルコトニ依ッテハ、法案ノ趣意ヲ全ク失フト云フ風ナ御趣旨ニデモナルノデゴザイ

○山本米三君 能ク了解ヲ致シマシテゴザイマス、私共察シテ居リマシタヤウニ思フノデゴザイマスルガ、サウ致シマスルト茲ニ尙承リタウゴザイマスルノハ、農村ノ平和トゴザイマスルガ、農村ノ平和ト云フモノハ、耕作者ト申シマシタ所デ小作者デゴザイマス、多分ハ……、耕作者ノ地位ノ安定ノミデ保タレルト云フコトニ付キマシテ、我々ハ少シク疑ヲ持ツモノデゴザイマシテ、無論貧窮ナ耕作者ヲ助ケルト云フコトニ依リマシテ、自作農ヲバ獎勵サレテ居ルノデゴザイマスルカラ、其ノ點ニ於キマシテ我々ハ大イニ賛成ヲシ結構ナコトと思フノデゴザイマスルガ、多少ノ讓歩トカドウトカ云フコトガ程度問題デゴザイマシテ、餘リ之ヲ傷メルト云フ風ナコトニ本法案ガナリ

マスルナラバ、實ニ眞ニ農村ノ平和ト云フモノハ、ソコデハ保タレ得ナイノデハナカラウカ、斯ウ云フ風ニ思ハレルノデゴザイマシテ、是ハ不在地主トカ、大地主ノ場合ニ於キマシテハ、左様ナ心配ハナイノデゴザイマス、村ニ居住ヲ致シマシテ自作農カラ地主トナラレタヤウナ方ニ、其ノ心配不安ト云フモノガ多イノデゴザイマス、今日既

ア私共ト多少意見ヲ異ニスル所デアルノカモ存ジマセヌガ、農村ト云フモノノ中ニハ、矢張り地主ト云フ者ガ一分子トシテ具ハッテ居リマスル以上、耕作者ノ地位ノ安定ノミガ農村ノ平和ヲ維持スルモノデナイト云フ風ニ私共考ヘマスノデゴザイマスノデ、幸ニ之ニ對シマシテ御答ヲ承ハレマスレバ結構デゴザイマス

調停スルト云フヤウナコトモ、サウ云フ所ヘ入ッテ行ッテ、早く問題ヲ解決シテ貰フノダ、斯ウ云フ意味ニ考ヘルノデゴザイマス、サウ云フ人達ヲイデメルトカ、苦シメルト云フヤウナコトハ全然考ヘテ居ナイノデアリマス、農村ノ平和ト云フ點カラ、只今山本サンノ御述ニナリマシタヤウニ私共モ考ヘルノデアリマス、唯多クノ地主ノ方々ニ於キマシテハ、農村ノ平和ノ爲ニ、サウ云フ方々ノ方カラ進ンデ耕作者ノ地位ノ安定ト云フコトヲ考ヘテ戴クコトガ宜イノダト云フ風ニ私共ハ考ヘテ居リマス、中小ノ地主ノ人達ハ、農村ノ爲ニ非常ニ重要ナ分子デアルト云フコトニ付テハ少シモ異存ハナイノデアリマス

働クヤウニ思ハレマスルコトガ、非常ニ實ハ不安ノ點ナノデアリマシテ、矢張り法文ガ……私共十分ソレハ分リマセヌガ、何カ行キ當ルヤウニ思ハレマスルト、ドウモ矢張り法文ヲ直シテ戴クコトガ安心ノヤウニ思ハレルノデアリマス、此ノ點ダケヲ申上ゲテ私ノ質問ヲ終リマス

○松村眞一郎君 委員長チヨット……

○委員長(伯爵黒木三次君) チヨット御待チヲ願ヒタウゴザイマス、岩村男爵ノ番デゴザイマスカラ、ドウゾ……

○男爵岩村一木君 私、御質問ノ方ガ澤山オアリノヤウデゴザイマスカラ極ク簡單ニ承リタウゴザイマス

○委員長(伯爵黒木三次君) ドウゾ御願ヒ致シマス

マシテ聊カノ田地ヲ持ッテ居リマスル者ト小作者ノ間ニ於キマシテ、食ベルカ食ベルコトガ出来ナイカト云フ、極ク深刻ナ間ニ爭議ガ多クアルト思フノデゴザイマス、其處ニ至リマシテ此ノ法案ガ政府ノ所期サレマスル如ク、大地主トカ不在地主ノ整理ニハ随分效能モゴザイマセウガ、其ノ只今心配ヲ致シマスル所ノ中小地主ニ對シマスル打撃ガドウデアルカ、小作人ヲ助ケルト云フコトガ、サウ云フ小サイ地主ヲ殺スコトニナル所ノ危險ガ大イニアルト、斯ウ云フ風ニ思ヒマスルガ爲ニ、農村ノ平和ト云フ上ニ於キマシテハ、矢張り地主ト云フモノモ御取上ゲ下サルコトガ適當デハナイカノヤウニ思ハレルノデゴザイマス、其ノ點ガマ

分ヲ小作ニ付ケテ居ルト云ツタヤウナ、中小ノ地主ニ打撃ヲ與ヘルト云フヤウナコトハ、極力避ケタイト思ヒマスルシ、サウ云フコトハ全然考ヘニ置イテハ居リマセヌ、從ッテ此ノ法文ノ内容ニ於キマシテモ、サウ云フ地主ノ人達ニ非常ニ迷惑ヲ掛ケルヤウナコトニハ私共ハナラナイ、サウ云フ風ニシテハイケナイト云フコトヲ初メカラ考ヘテ居ルノデアリマス、只今御述ベニナリマシタヤウニ、今日ノ小作爭議ト云フモノハ、主トシテ小サナ地主ト小作人ノ間ニ於テ起ッテ居ルコトガ多イト云フコトハ仰セノ通りデゴザイマスガ、サウ云フコトニ付キマシテモ今度ノハ、例ヘバ小作官ノ方カラ進ンデ

○山本米三君 能ク農林大臣ノ御趣旨ハ諒承致シマシテゴザイマスルガ、何分其ノ本省ニ於キマスル所ノ方針ハ、地方ヘ十分ニ御徹底ニナルコトデハゴザイマセウケレドモ、大抵ハ矢張り其ノ法文其ノモノガ働イテ行クノデゴザイマシテ、大臣ノ只今ノ御心持ガ十分届キマスルナラバ結構デアリマスルガ、法文ニドウ斯ウトゴザイマスルコトニ依リマス、唯ソレヲ文字通り解釋致シマシテ、實際ニ於キマシテ、實施致シマスル上ニ於キマシテハ、矢張り其ノ法文ガ

「本法ニ於テ農地トハ耕作ヲ目的トスル土地ヲ謂フ」ト、斯ウ云フ風ニナッテ居リマシガ、農務局ノ此ノ調整法ノ要項ヲ戴キマシタ時ニ、此ノ外ニ農業經營ノヤウナ業ノ、採草地其ノ他ノ土地ヲ謂フ、斯ウ云フコトマデ含マレテ居ルヤウニ書イテゴザイマスガ、左様ニ承知致シテ居リマシタ、之ニ付テ採草地ト云フモノハ非常ニ多イカラ、ドウシテモ之ニ附帶スベキモノデアルト思ッテ居

リマスケレドモ、之ヲドウ云フ譯デ削除ナ
スツカ、聞キマス所ニ依リマス、或ハ
民法ノ關係デ以テ之ヲ削除ニナツト云フ
ヤウナコトモ承ツテ居リマス、此ノ點
ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(小濱八彌君) 初メ考ヘマシタ
時ハ、サウ云フ風ナモノモ入レテ考ヘテ見
マシタ、採草地ト、耕作ヲ目的ト致シマス
ル土地トハ色々從來ノ關係ガアリマシテ、
同一ニ規律スルガ如キハイカナイ點ガ澤山
ゴザイマス、農地ト云フモノノ中ニ耕
作ヲ目的トスル土地ト、ソレカラ採草地ト
云フ風ニ一律ニ規律致シマスルコトガ非常
ニ困難デゴザイマス、其ノ部分ヲ省
キマシタヤウナ次第デゴザイマス、採草地
等ニ付キマシテハ共有ノ關係ナンカノモノ
ガ非常ニ多イノデアリマシテ、耕作ヲ目的
ト致シマスル所謂田畑等ニ付キマシテ、從
來何等不都合ガナケレバ、引續イテ耕作ガ
出來ルノダト云フ風ニ考ヘテ居ルト云フ
考ヘ方ト、採草地等ニ付キマシテノ關係ハ、
必ズシモ同一ノ規律ガ出來ナイト云フ所ニ
行キ當リマシタ、サウ云フ點デ省キマシタ
ヤウナ次第デゴザイマス

○男爵岩村一木君 只今ノコトハ大體諒承
致シマシタガ、之ヲ學者ノ方ノ御意見、或

ハ民法ノ關係ノ爲ニ削除ニナツト云フヤ
ウナコトモ承リマシタ、幸ヒ民事局長
モ御出席デアラレルヤウデアリマスカラ、
何カ其ノ點ニ付テ御補足戴クコトデモアレ
バ、御補足ヲ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(大森洪太君) 採草地ニ付キマ
シテハ、多クノ場合、民法上ノ入會權ハソ
レニナツテ居ルヤウデアリマス、入會權ニ
ナツテ居リマスル方ノ關係ハ、御承知ノ通り
大分ムヅカシイノデアリマス、併シナガラ
第二條カラ採草地ヲ除キマスルコトニ付テ
ハ、左様ナ關係カラ別ニ私共カラ註文ヲ申
上ゲタノデハナイノデアリマス、農務局長
ガ只今申述ベマシタ關係カラ除外サレタヤ
ウニ承知ヲ致シテ居ルノデアリマス

○男爵岩村一木君 第三條ニ付テ承リタイ
ト思ヒマス、ソレハ第三條「農地ノ所有者
又ハ耕作者ハ兵役其ノ他命令ヲ以テ定ムル
事由ニ因リテ」、斯ウ云フコトデ、命令ヲ以
テ定ムル事由ニ因リテト云フ事項ノ要領書
ハ、此ノ前參考資料トシテ戴キマシテ、能
ク諒承致シテ居リマスガ、其ノ中ニ此ノ本
法ハ永久立法デアルヤウニ思フノデアリマ
スルガ、何カ今事變ヲ當テ込シヤウデ、其
ノ理由トシテハ、軍馬ノ徵發、軍需工業ニ
勤務スル等ノ特別ノ事由ヲ指定スル見込、

斯ウ云フ風ナコトノミニ限ラレテ居ルヤウ
ニ思ヒマス、ケレドモ、拓務省、或ハ農林省
其ノ他デ以テ海外移民、移住ヲ獎勵シテ居
ラシヤリマスルカラシテ、是等ノコトモ此
ノ理由ニ入ルノデハナイカ、或ハ入ル積リ
デ居ルト、斯ウ云フ風ナ御考デアアルカドウ
カ承リタイト思ヒマス

○政府委員(小濱八彌君) 御手許ニ差上ゲ
テ居リマスル命令ヲ以テ定ムル事由ノ指定
ニ關スル事項ト致シマシテハ、軍馬ノ徵發、
其ノ他軍需工業ニ勤務スル等ノ特別ノ事由
ヲ指定スル見込ト書イテ差上ゲテ居リマス
ルガ、我々色々其ノ範圍ヲドノ程度ニシヨ
ウカ、餘リ廣クナリマシテモ困リマス、ソ
レノ範圍ヲドウ云フ風ニシヨウカト云フヤウナ
コトデ、色々協議ヲ致シテ居リマシタ時ニ、
移民等ノ場合ニ、移民ヲ致シマスル等ノ場
合、後始末ヲ致シマスル云フ風ナ關係ニ於
テ管理ヲ申出、或ハ買取ヲ申出ルト云フ風
ナ場合ガアルノデヤナイカト云フ風ニ考ヘ
テ居リマス

○男爵岩村一木君 只今ノ御答ニ依リマシ
テ、サウ云フヤウナ場合ノ海外移民トカ、
移住ト云フヤウナモノモ、是ハ含ムノダ
ト云フ風ニ諒承致シテ宜シウゴザイマス
○政府委員(小濱八彌君) 宜シウゴザイマ

ス

○男爵岩村一木君 其ノ次ニ第四條ノ末項
デゴザイマスガ、是ハ非常ナ強イ法律デ、
未開墾地ガ、若シ協議調ハナイヤウナ時ニ
ハ、土地收用法ヲ適用スル、斯ウ云フコト
デゴザイマスガ、此ノ土地收用法ヲ適用ス
ルト云フ法律ハ今度ノ硫酸「アシモニア」増産
及配給統制法案ト云フ、今日カラ會議ニナ
ルノニモ書イテ居リマスルケレドモ、モット
外ニ此ノ種ノ法案ニ於テ土地收用法ヲ適用
スルヤウナ法律案ハアルノデアリマセウカ、
尙直チニ御答戴クコトガ或ハ出來ナケレバ、
後刻デ結構デゴザイマス

○政府委員(小濱八彌君) 確カ石油業法、
ソレカラ製鐵業法等ニモアッタヤウニ思ヒ
マス、ソレカラ航空事業助成ニ關スル法律
案、サウ云フ風ナモノニアルヤウニ心得テ
居リマス

○男爵岩村一木君 只今御話ハ即座デゴザ
イマスカラ、御記憶ヲ喚ビ起スニナカノ
御骨ノヤウニ思ヒマスカラ、後デ宜シウゴ
ザイマスカラ御明示ヲ仰ギタイト思ヒマス、
ソレカラ第五條「行政官廳農村ノ經濟更生
ノ爲必要アリト認ムルトキハ農地ノ所有者
ヲシテ農地處分ニ當リ命令ノ定ムル所ニ依
リ豫メ市町村農地委員會ニ其ノ旨ヲ通知セ

シムルコトヲ得「斯ウ云フコトガアリマスガ、是ハ豫ネテ來ノ委員ノ方々カラ色々御檢討ガアリマシテ、土地ノ値段ガ騰リハシマイカ、或ハ下リハシマイカト云フヤウナ大切ナ問題ノヤウニ思ヒマスガ、此ノ時ノ「必要アリト認ムルトキハ」下云フコトノ箇條書ガ出テ居リマセヌガ、ドウシテモドウ云フ場合ガ必要アリト認ムルト云フコトヲハッキリ致シテ置キマセスト、只今ノ政府ノ方ハ皆ヨク御分リノ方ガ揃テ居リマスルケレドモ、後日若シカ、此ノ解釋ヲ誤ルヤウナ方ガ當務者ニナラレルヤウナ時ニハ、非常ナ惡結果ヲ及ボシハシナイカト思フノデ、此ノ邊何フコトガ出來レバ結構デアリマス

○政府委員(小濱八彌君) 農村ノ建テ直シヲ致シマシテ、所謂經濟更生ヲ計畫ヲ致シマス場合、其ノ土地ノ所有ノ關係等ガ、ドウモウマク行ツテ居リマセヌ、例ヘバ大部分ノ土地ガ不在地主ノ人ニ依ツテ所有セラレテ居リマシテ、ソコニ差配ノ人ガ居テヤツテ居ル、其ノ爲ニ地主ト小作人トノ間ガウマク行カナイ、ソレデ其ノ村ノ中堅ヲ成ス處ノ者ニハ、自分ノ土地ヲ自分デ耕作スルト云フ關係ニアリマスル者ヲ、成ルベク多ク作ツテ行ツタ方ガ宜イト云フヤウナコトニナルヤウナ場合モゴザイマス、村ノ經濟更

生ヲヤツテ參リマスル場合ノ問題ヲ五條ニ規定シテ居ルヤウナ譯デアリマス、土地ノ所有者ガ、其ノ土地ヲ賣拂ハウトスル場合ニハ、農地委員會デソレヲ賣ルノナラバ、現在ノ耕作シテ居ル斯ウ云フ人達ニ分譲シテ貰ツタ方ガ宜イノデヤナイカト云フ斡旋ヲ致サセタイト云フ風ニ思ツテ居リマス、其ノ場合ニ農地委員會デ知ラナイ間ニ外ニ、或ハ財産ノ處分等ノ爲ニ、一括シテ或ハ又外ノ不在地主ノ人ニ賣ラレルト云フヤウナ場合ガアリマス、農地委員會ハ斡旋ヲシヨウトシテモ、斡旋ヲスル機會ガナイト云フコトニナリマスノデ、サウ云フ場合ニハ農地委員會ニ土地ノ所有者ノ人カラ通知ヲシテ貰ヒタイト云フ風ニ必要ガ生ジテ來ハシナイカト考ヘル、從ヒマシテサウ云フ風ニ土地ノ所有者ニ通知ヲシテ貰フト云フコトハ、村ニ依ツテ必ズシモ同一デナイト思ヒマス、大體サウ云フ風ナコトヲシテ貰フ必要ノナイ村ニ於キマシテハ、第五條ニ依リマシテ通知セシムルト云フコトハ必要ノナイ場合モゴザイマスノデ、何レ是ハ地方長官ガ縣令等ヲ出スコトニナラウカト思ヒマスガ、其ノ場合ニハドノ村ト、ドノ村ニ付キマシテハ斯ウダト云フ風ナコトニナルデアラウカト考ヘテ居リマス

○男爵岩村一木君 只今、大體了承致シマシタガ、先程八條子爵カラ御話ガアリマシタ、四條ノ一項ノ終ノコトニ付キマシテ、農林大臣カラ御答辯ヲ戴キタイト思ヒマスガ、先程御答辯ニナリマシタヤウニ、此ノ「土地ノ讓渡又ハ使用收益ノ權利ノ設定若ハ讓渡ニ關スル協議ヲ求ムルコトヲ得」ト云フコトガアッデ、之ニ關聯シテ十三條ニ於テハ、今度政府ノ原案トシテハアッタモノヲ衆議院ニ於テ削除サレテシマツテ、要スルニ小作調停法ニ持ツテ行カウト思ツタ處ガ、衆議院ニ於テハ削除サレテシマツタ、サウ致シマス

ト、茲ニ唯「讓渡ニ關スル協議ヲ求ムルコトヲ得」デ、アト何モ出來ナイト云フコトハ何カ非常ナ不都合ヲ醸スノデハナイカト思ヒマスガ、之ヲ重ネテ御答辯ヲ煩ハシタイト思ヒマス

○國務大臣(伯爵有馬頼寧君) 十三條ノ二項ヲ削ラレマシタ部分ハ、勿論サウ屢、ソコニ持ツテ行クト云フ必要ガアルト考ヘテ居タ譯デハナイノデアリマスガ、是ガアリスレバ、第四條ノ規定ガ實際ニ於テ活用サレルト申シマスカ、活キテ來ル、傳家ノ寶刀ト云フ言葉ハ少シ大袈裟カモ知レマセヌガ、サウ云フ意味モ多少アッタノデアリマシテ、十三條ノ二項ト云フモノヲサウ無暗ニ

使フ考モ無論ナカッタノデアリマス、從ツテサウ使ハナイモノナラ無クテモ宜イダラウト云フコトモ言ヒ得ルカモ知レマセヌガ、只今御述べニナリマシタヤウニ、之ヲ削ラレマシタコトハ第四條ノ效果ヲ非常ニ薄クシタト云フコトハアルノデアリマス、併シドウモ致シ方ガナイノデ、ソレナラバ第四條一項ノ其ノ部分ハ無イモ同ジデハナイカ、「協議ヲ求ムルコトヲ得」ト云フノナラバ、今迄ダツテ協議ヲシテ居ルノダカラ別ニコンナモノハ要ラナイト云フコトニナルカモ知レマセヌガ、併シ矢張り法文ノ上ニ斯ウ云フ規定ガゴザイマシタコトノ方ガ、仕事ヲ實際致シテ參リマス上ニハ矢張り宜イト考ヘマスノデ、十三條ノ二項ヲ削ラレマシテモ、矢張り此ノ規定ハアッタ方ガ宜イト考ヘテ居リマス

○男爵岩村一木君 私第七條迄ノ質疑ハ是デ終リマシタ

○松村眞一郎君 私ハ此ノ第一條ノ規定ガ、餘程重大ニ考ヘラレテ居ルコトと思フ、山本サンカラ只今御質問ガアリ、大臣ノ御答ヲ承リマシテ、前ニ大臣ノ御答ヲ承ツタ時ヨリハ私ハ不安ハ少シナクナツタ、併シ是ハ大切ナ問題デアリマスカラ、私ハ其ノ點ハハッキリシテ置く必要ガアルと思フノデアリマ

ス、大臣ハアノ際ニハ午前ニ御話ニナリマシタ、私引續イテ質問致シタイト思ッタノデアリマスガ、午後ニ會議ガ移リ、午後ニハ大臣ハ御出ガナカッタモノダカラ、ソレデ大臣ノ御説明ニナッタコトハ法律論デハナイト私ハ思フ、御心持デアルト私ハ考ヘルノデアリマス、法律論ナラバ、サウ云フ議論ハチヨット成リ立タナイト云フ意味ニ於テ、民事局長ト農務局長ニ質問ヲ致シタ、サウシマシタラ大體私ノ考ヘテ居ルト同ジコトニ御答辯ニナッタノデアリマス、今日ノ大臣ノ御考ヲ承リマシテ、大臣ハ政治家トシテ、サウ細カイ法律論ニ付テハ御議論ヲナサル筈モナイノデアリマスガ、御趣旨ハ餘程私前ヨリハ明瞭ニナッタト思ッテ、稍、安心致シタノデアリマス、更ニ私ハ大臣ノ御述ニナッタコトヲ、今度ハ大臣ノ御意思デハナイデセウガ、私ハ法律的ニ解釋シテ、茲ニ決メテシマヒタイト思フ、私ハ大臣ノ言葉ヲ、大臣ハ政治的ニ仰シヤッタノデアリマスガ、之ヲ私ハ法律のニ之ヲ取扱ヒタイノデアリマス、何故カト云フト是ハ法律ノ今話デアリマスカラ、ソコデ第一條デ大臣ノ今御述ベニナッタコトヲ山本サンノ御質問ニナッタ所ノ御心配ト我々ガ又心配シテ居ル所トガ茲ニ合一シテ來ナケレバ

ナラヌノデアリマスカラ、私ハ合一セシメル必要ガアルト思ヒマス、私ハ斯ウ云フ風ニ解釋スル、若シ第一條ニ、土地所有者ト云フ字ヲ加ヘタ場合ニハ、第三條以下ノ規定ヲ更ニ改正シナケレバナラヌコトニナルカモ知レヌ、是ハ法律論デアリマス、サウ云フ譯デアルカラ、第一條ニ、地主ノ保護ト云フ意味ノ規定ヲ加ヘタト云フダケヲ直グニ贊成シタナラバ、後カラ三條以下ノ改正ガ生レテ來ルト云フ意味ニ於テ、大臣ハ法律的ニ言ッテ直チニ同意スル譯ニ行カナイ、是ハ私ハ法律的ニ纏マルト思フ、ダカラ第一條ト云フモノヲ改正シタ結果、第三條以下ノ規定ハチットモ改正シナクテモ解釋ガ變ッテ來ルノデアルト云フコトヲ大臣ガ言ハレタナラバ、ソレハ法律論トシテ成立タナイ議論デアリマスカラ、サウ云フコトヲ大臣ガ考ヘテ居ラレル筈ハナイト思ヒマス、唯第一條ヲ變ヘルト云フコトノ意見ニ對シテ直チニ同意シ得ザル所以ハ、其ノ議論ヲ徹底シテ行クト云フト……ソレハ大臣ノ御心持ノ方ノ徹底デス、徹底シテ行クト、大臣ノ考ヲズット貫イテ行ケバ第三條カラ又變ヘテ行カナケレバナラヌ、第三條ノ修正案ノ方カラ……第一條ノ修正ノミニ止マラズシテ、第三條以下ニ付テ、個々ノ

條文ニ付テ、又地主ノ保護ヲ修正ラシナケレバナラヌコトニナルカモ知レヌカラ、第一條ダケデ贊成スル譯ニ行カナイ、斯ウ云フ意味ニ大臣ハ法律的ニ言ハレタトシナイト是ハ治マリガツカナイト思ヒマス、ソコデ第一條ヲ改メテ……、第三條以下ヲ改メズトモ第一條ヲ改メタガ爲ニ、第三條以下ノ規定ノ解釋ガ變ッテ來ルト云フコトニナルト大變ダト云フコトヲ私ハ申シテ居リマス、ソレナラバ第三條ノ意味ヲ爲サナイ、第一條ヲ變ヘタ爲ニ、第三條ニチットモ手ヲ著ケナケレバ第三條ノ解釋ガ變リヤウガナイト云フコトヲ私ハ申シテ居リマス、ソレデ衆議院デ互譲トカ相助トカ云フ字ヲ規定シタノハ、私ハ寧ろ逆ニ見テ居ル、第三條以下ヲズット眺メテ見ルト云フト、互譲相助ト云フ事實ガ入ッテ居ルト思フカラ、逆ニ一條ニ加ヘタト云フヤウニ私ハ寧ろ解釋シテ居ル、第三條以下ノ解釋ハ動カナイモノデアルト云フコトノ意味デ私ハ申シテ居ルノデアリマス、ソレデ法律論トシテドウカト云フコトヲ先ヅ民事局長ニ伺ッタノデアリマスガ、民事局長ハ其ノ通りデ、第一條ト關係ハナイ、全然動カナイト云フコトヲ斷言サレタノデアリマスカラ、ソレデ農務局長ハ法律論ハヨク御分リデアリマセスカ

ラ……サウ云フヤウナ御趣旨デアリマシタ、サウスルト私ノ言フテ居ル所ト一致シテ居ルノデアリマス、先ヅ是ハ法律論デアラカラ民事局長ノ意見ノ方ニ尊重スルノデアリマスガ、大體サウ云フヤウナ工合ニ私ハ解釋スルノデアリマス、ソレデ私ハ宜イト思ヒマスガ、大臣ハ如何デセウカ、先ヅソレダケ確メテ置イデ次ニ移リタイト思ヒマス

○國務大臣(伯爵有馬頼寧君) 私ハ法律的ノコトハヨク分リマセヌ、只今松村サンカラ御述ベニナリマシタコトハ、先日農務局長、殊ニ民事局長カラ御答サレマシタ其ノ點ニ付テ私ハ茲ニ別ニ異議ハナイト思ッテ居リマス

○松村眞一郎君 サウ致シマスルト、私ハココデモウ問題ハ第一條ダケノ問題ニナルト思ヒマス、其ノ第一條以下ニ讓ッデモ、ソレガ爲ニ以下ノ條文ノ解釋ニハ微動ガモシナイト云フコトニナリマシタカラ、ココデ一條公爵ハ第一條ダケノ意味ニ於テ私ハ提案サレテ居ッタンダラウト思フノデアリマス、第一條ノ規定ヲ變ヘタカラ直チニ第三條マデモ修正シヤウト云フ意味ニ於テ、サウ云フ伏線ノ下ニ第一條ノ修正案ヲ私ハ提案サレタモノデナイト思フ、一條公爵、御意

見ハ如何デスカ、一條公爵ニ御伺ヒシタイ
○公爵一條實孝君 私ハ各條審議ト云フコ

トデアリマシタカラ第一條ト農地調整法ト
云フ表題トヲ見較ベマシテ、先般申上ゲタ
ヤウナ意見ヲ申上ゲタ次第デアリマス

○松村眞一郎君 ソレデアリマスト云フト、
一條公爵ハ第一條ヲ改正シヤウト考ヘテ居
ルトキニ、ソレカラ農林大臣ガ第一條ノ改
正ニ賛成サレルナラバ、今度ハ第三條ニマ
デ修正案ヲ出スノダト云フヤウナコトヲ考
ヘテ居ラレナカッタコトハ明瞭デアル、第一
條ダケヲ極ク端的ニ御覽ニナツテ提案サレ
タモノト思ヒマス、私ハソレハサウデナケ
レバナラヌト思ヒマス、サウ致シマスト云
フト、此ノ第一條ニ付テハ米津子爵カラ互
讓相助ノ精神ニ則リト云フ文字ハ甚ダ面白
クナイカラ、共陸デアリマスカ、サウ云フ
字ニ變ヘタラ宜イト云フヤウナ意味ノ御質
問ガアツタノデアリマスガ、ソレデ宜イノデ
スカ

○委員長(伯爵黒木三次君) 米津子爵ハ御
缺席デアリマス

○松村眞一郎君 ソレデハ米津子爵ニ御尋
ネスルノハ如何カト思ヒマスカラ、私ハ
是ダケヲ申上ゲテ置キマス、此ノ委員會デ
ハ衆議院ノ修正シタモノガ原案ニナツテ居

ルト私ハ思ヒマスガ、ソレデ間違アリマセ
ヌ

○委員長(伯爵黒木三次君) 委員長モ左様
信ジテ居リマス

○松村眞一郎君 ソレデアレバ互讓相助ノ
精神ニ則リト云フコトハイケナイト云フコ
トハ此ノ案ニ對スル修正案カト心得マス、
ソレハ當然ノコトト思ヒマス、サウシマス
ト米津子爵ハ修正ノ意見ヲ探ッテ居ルト思ヒ
マスカラ、其ノ修正ノ意見ヲ申シテ戴キタ
イト云フコトヲ申上ゲテ、次ニ私ノ一條ニ
對スル意見ヲ申上ゲタイ、私ハ一條ダケヲ
眺メテ、此ノ規定ハ私ハ要ラナイ規定ト思
ヒマス、私ガ疑問的ニ申上ゲルト云フト、
第一條ヲ削リ、第二條ヲ第一條トシ、第三
條以下順次繰上ゲル、斯ウ云フコトガ宜イ
ノデナイカト云フ私ハ疑問ヲ持ッテ居ル、是
ハ要ラナイ、絶對的ニ要ラナイ、斯ウ云フ
モノガアルカラ害ヲ爲ス、私ハ何等意味ヲ
爲サナイ道德的規定デアル、ソレデ私ハ今
質問シテ居ルノデ、修正案ヲ提案シテ居ル
ノデナイカラ、ソレハ能ク御了解ヲ願ヒタ
イ、サウ云フコトデ考ヘテ居ルノガ宜イカ
ドウカト云フ意見ヲ言フノデス、ソコデ先
ヅ一番其ノ私ノ議論ニ付テ都合ノ好イコト
ハ、此ノ提案ノ理由書ヲ御覽ニナレバ分ル、

斯ウ書イテアル、「農村ノ現状ニ鑑ミ」、ソレ
カラ以下ハ一條ト同ジデス、チットモ違ハ
ナイ、「調整ヲ爲スノ要アリ、是レ本案ヲ提
出スル所以ナリ」、是ナラ第一條ノ「本法」ト
云フコトヲ削ッテ、「本法」ヲ代リニ「農村ノ
現状ニ鑑ミ」ト云フコトヲ上ヘ書ク、「農村
ノ現状ニ鑑ミ」、ソレナラソク其ノ通り
デアッテ、「耕作者ノ地位ノ安定及農業生産
力ノ維持増進ヲ圖リ以テ農村ノ經濟更生及
農村ノ平和ノ保持ヲ期スル爲メ農地關係ノ調
整ヲ爲スヲ以テ目的トス」ト書イテアルノ
ヲ、「爲スヲ以テ理由トナス」ト云フコトニ
ナレバ理由書ト同ジデアル、チットモ違ハ
ナイ、同ジコトデアル、第一條ハ「爲スヲ以
テ目的トス」トシテアリ、理由書ハ爲スヲ以
テ理由トスト書イテアル、ソレデアルカラ
理由書ニ書イテアルカラソナコトヲ第一
條ニ書ク必要ハナイ、況ヤ第一條ノ方ガ尙
悪い、若シ此ノ意味デ行クト……理由書ハ
「農村ノ現状ニ鑑ミ」ト書イテアル、所ガ「本
法」ハト書イテアルカラ、現状モ鑑ミマシテ
將來モ考ヘルト云フコトニナル、ダカラ第
一條ハ理由書ヨリ上ノコトヲ書イテアル
カラ悪いト思フ、理由書ノ考ヘテナイコト
ガ書イテアル、第一條ハ理由書以上ニ出テ
居ルト云フ意味ニ於テ私ハ宜クナイト思ヒ

マス、所ガサウ云フコトヲ言フテ居リマス
ケレドモ、實ハアツテモナテクモ宜イト云
フ意味ニ於テ、是ハ殘シテ置カナケレバナ
ラスト云フコトニナレバ、敢テ主張シナイ、
何トナラバ、コンナモノハ法律デヤナイ、
コンナモノヲ殘シテ置イテ満足スルノデア
レバ、是ハ政治家ハ満足スルデアリマセウ
ガ、法律家ハ之ハ何ニモ見ハシナイ、初カ
ラ第二條ヲ見ル、第一條ハチットモ見ハシ
ナイ、ソレハ現在ノ農村ノ平和ノ爲ニ是ガ
必要デアルト云フコトデアレバ、ソレハ法
律家モサウ云フ所ニ一方雅量ヲ示シテ宜イ
ノデアリマスガ、ソレデ安心ニナルカラ書
イテ置キマセウト云フダケノ話デアリマス
カラ、別ニ私ハ敢テ主張シナイ、併シ是ガ
法律デアルト云フナラバ、コンナコトヲ法
律ニ書クノハナイ、コンナ法律ハ先ヅ例ハ
幾ラデモアル、一番大切ナコトヲ云ヘバ、
是ハ結局道德デス、是ハ道德デス、道德デ
アレバ、私ハコンナ第一條ヨリモ教育勸語
ヲ能ク精讀スレバ宜イト思フ、或ハ戊申詔
書ヲ能ク精讀スレバ宜イ、ソレハ第一條ノ
ヤウナコンナモノデヤナイ、何ト書イテア
ルカ、「朋有相信」恭儉己レヲ持シ博愛衆ニ
及ボシ」ト云フ御言葉ヲ拜聴シタナラバ、此
ノ文字ト云フモノハ殆ド消エテシマフ、戊

申詔書ヲ見ルト、例ヘバ「華ヲ去リ實ニ就キ
荒怠相誠メ自彊息マサルベシ」ト云フコト
ヲ仰セラレテ居ル、其ノ方ガ非常ニ力ガ強
イ、其ノ方ガ餘程良イコトヲ、勿論教育勅
語デアリマスカラ……斯ウ云フ政治家ガ道
徳ヲ茲ニ宣傳スルヤウナコトヲヤツテ、斯ウ
云フコトニ手ヲ染メルト云フト、實ニ兒戲
ニ類スルヤウナ、文字ヲ掲ゲテ、法律其ノ
モノガ無意味ナコトヲ茲ニ示ス意味ニ於テ
私ハ削ツタ方ガ宜イト思フ、法律ノ權威ノ爲
ニ削ツタ方ガ宜イト思ヒマス、ソレハ先ヅ今
憲法ヲ御覽ニナレバ、憲法ハ第一條カラコ
ンナコトハ書イテナイ、直グ國家ノ統治權
ノ根本カラ御書キニナツテ居ル、民法ハドウ
ダ、民法ハコンナコトヲ書カナイ、此ノ農
地法ノ根本的原則ハ民法デスガ、民法ガ賃
貸借ノ對抗力ニ付テ登記スベキコトヲ定メ
テ居ル、ソレヲ登記シナクテモ引渡デ認メヨ
ウト云フ民法ノ例外規定デアル、然ルニ民
法ニハサウ云フ道德規定ハナイ、民法ハ道
徳律ヲ定メタモノデハナイ、民法ノ第一條
ヲ見レバ直グ分ル、何ト書イテアルカ、私
權ノ享有ハ出生ニ始マル、斯ウ云フ、道德デ
ットモナイ、何處ニアルカ、道德規定ト云フ
モノガ民法ノ中ニ……ソレハ民法ハ第一條
カラ全部ヲ見テ日本ノ醇風美俗ヲ維持シタ

所ノ法律デアルト云フコトヲ皆考ヘテ居ル、
サウ云フコトヲ書イタ法律ハ何處ニモナイ、
凡ソ法律ヲシイ法律ハ……法律ヲシクナイ
法律デスカラ、私ハ餘リ申シマセス、冗談ヲ
言フノヂヤナイ、是ハ當リ前ノコトヲ言フ
ノデス、道德經ヲ書イタ法律ハ元來ナイ、
ソレト同時ニ非常ニ茲ニ慎重ニ考ヘルト云
フト、是ハドウシテモ削ラナケレバナラス
ト云フ議論ニナツテ來ル譯デス、是ハ餘リ
問題ガ今度ハ法律論ヲ徹底シマスカラ、サ
ウ云フコトハ申上ゲル必要ガナイカト思ヒ
マスガ、併シ云ウタ方ガ宜イデセウ、是ハ
ドウ云フコトカト申シマスト、帝國議會ハ
何ヲシテ居ル所ダト云フ問題カラ行カナ
ケレバナラス、議員ガ立法權ノ協賛ヲスル
ト云フコトガ根柢デアッデ、立法權ニ協賛ス
ルガ、道德律ニ協賛ハシナイ、サウ云フコ
トハシナイトハ申シマセス、併シナガラ法律
ト云フコトヲ 陛下ガ御定メニナル場合ニ
ハ立法權ニ協賛スルト云フノガ帝國議會ノ
本體デアル、陛下ガ道德律ヲ御立デニナル
場合ニ於テ帝國議會ガ協賛ヲスルト云フコ
トハ、憲法ニハサウ云フコトハナイ、是ハ
第一條ハ道德律デスカラ、斯ウ云フモノニ
時ヲ費シ或ハ修正案ヲ論ジ、茲ニ削除案ヲ
私ガ論ズルト云フコトハ、政府ガ斯クノ如

キ案ヲ出スガ故ニ、私ハ立法權ノ協賛以外
ノコトヲ茲ニ論ジナケレバナラスト云フコ
トニ於テ甚ダ遺憾デアル、ソコデ議會ハ何
モ立法權ニ限ラズ豫算ノ議定權モアリマス、
ソレカラ嚴格ナ意味ニ於ケル法律論ハヤル
譯デス、嚴格ナ意味ニ於テ……其ノ外ニ建
議案モ出セバ、決議案モ出シ、上奏案モ出
ス譯デアリマスカラ、權限ガ非常ニ廣イ、
併シナガラ本體ハ立法權ノ協賛デアリ、大
體ハ豫算ノ議定權デアル、斯ウ云フ横ッチヨ
ノコトデ餘リ私茲ニ説明スル程ノ時間ヲ費
サナケレバナラスト云フコトヲ私遺憾ニ思
フガ、原案ヲ御出シニナツタカラ已ムヲ得ナ
イ、サウ云フ譯デアリマスカラ、是ハ御削
リニナルノガ一番宜イ、先程申シマシタ如
ク法律論トシテ第一條ガアルガ爲ニ、第三
條以下ノ解釋ガ變ッテ來ルト云フコトヲ若
シ主張サレルナラバ、今大臣ハ私ノ說ニ贊
成サレタノデアリマスカラ、私ハマア私ノ
通りト思ヒマスカラ、削ッテモ宜イト云フ
コトニナルデアラウト思ヒマス、法律論ト
シテ私ハ云フノデスガ、政治論トシテ置キ
タイト云フノナラバ、私ハ別ニ政治ノコト
ハ知リマセヌカラ、ソレニ付テハ敢テ主張
シマセヌ、併シ法律論トシテハ終了シタヤ
ウデ、大臣モ私ノ說ヲ認メラレタ、マダ少

シ認メラレナイトスレバ、私ハ司法大臣ノ
茲ニ出席ヲ求メテ明瞭ニスル必要ガアル、
併シ大臣ハ或ハ宜カラウト云ハレタカラ、
私ハソコマデ追窮シマセヌ、民事局長ガ代
表シテ來テ居ルガ、政府委員デスカラ、國
務大臣ニ能ク云ハレルガ宜イト思ヒマス、
其ノ通りダト云フコトナラバ宜イシ、尙私
ハ確カメテ居ルノダカラ、能ク司法大臣ト
御相談ノ上ニ司法大臣ニ國務大臣トシテ私
伺フノデスカラ、議會ノ速記録ヲ見テモ、
國務大臣ト書イテアッデ、農林大臣トモ何ト
モ書イテナイ、ソコデ國務大臣タル司法大
臣ニ御聞キ願ッテ、サウシテ私ガ云ッテ居ル
コトニ、若シ重大問題デスカラ、意見ガ違ッ
テ居ルナラバ、ハッキリシナイト法律ノ運
用上非常ニ困ル、私ハ司法大臣ガ出テ來ラ
レテハッキリサレタ方ガ宜イト思ヒマス、終
了マデノ間ニ、サウ云フ意味ニ私第一條ヲ
解釋シテ居ッデ、茲ニ若シ之ニ對シテ何等カ
ノ修正案ガ出ルナラバ、私ハ第一條ヲ削ル
ト云フ案ヲ出スト云フコトノ考ヲ以テ茲ニ
質問致シテ居ルノデス、サウ云フヤウニ考
ヘテ居リマスカラ、大臣ナリ政府委員ニ於
テ、私今云ウタコトヲ此ノ際何トカ云ウテ
置カヌト後デドウ云フコトガアルカ知レヌ
ト云フ御心配ガアルナラバ、何カ御陳述ヲ

願ヒタイ

○國務大臣(伯爵有馬頼寧君) 私ハ法律ノ

コトハ、松村サンハ能ク法律ノコトヲ御存知デアリマス、私ハ極端ニ法律ヲ知ラナイノデアリマシテ、下手ナコトヲ申上ゲテ變ナ結果ニナツテハ困ルト思ヒマスケレドモ、法律ヲシクナイ法律ト仰ツシヤイマシタガ、是ハ先般下ナタカモ其ノ御話ヲナサツタノデスガ、今回ノ農地調整法ト云フモノハ如何ニモ法律ヲシクナイ法律ナンドサウデアリマス、私ガ法律ヲ知ラナイ爲ニ、農林省ニ

行ツテコンナ法律ヲシクナイ法律ヲ出シタノカモ知レマセスガ、第一條ハ法律ノ方カラ仰ツシヤイマスレバ意味ノナイコトカモ知レマセスガ、併シ法全體ガ何ト申シマスカ、別ニ道德律ヲ規定シテ居ルモノデハゴザイマセヌ、併シ所謂社會立法ト申シマスカ、近頃斯ウ云ツタヤウナ風ノモノガ出テ來タヤウデアリマス、尙今後モ斯ウ云ツタヤウナ種類ノモノガ出テ來ルノデヤナйкаト云フ私ハ感ジヲ持ツテ居リマス、サウ云フ風ナ實體の規定ガ少クテ、寧ロ運用ニ任シテアルト云ツタ風ナモノデアリマスカラ、從ツテ此ノ擱ミ所ガナイヤウナ内容ニ於テ細カイ規定ガナイト云フコトノ爲ニ此ノ一條ニ其ノ稍、目的ヲ看板ヲ出シテ置ク必要ガアルト

云フヤウナ考カラ私共ハ出シタノデアリマス、勿論法律トシテハナクツテモ宜イノカモ知レマセヌ、併シ此ノ農地調整法ト云フモノガ一體ドシナモノカト云フコトガ矢張り茲ニゴザイマセヌト、理由書ハ始終ク付イテ居ルノデヤアリマセヌカラ、是ハ法律トシテ出マス場合ニハ矢張り是ガゴザイマセヌト、一體ドウ云フコトヲ狙ツテ居ルカ法律ガ分ラナイヤウナコトガアルト困ルト思ヒマシテ看板トシテ出シテ居ルヤウナ譯デアリマス

○松村眞一郎君 大臣ノ御心持ハ明瞭デア

リマスカラ、私ソレデ大臣ノ御心持ハ能ク分リマシタ、ソレハ近頃サウ云フ傾向モ勿論アルノデスボツ／＼例ヘバ民法ノ中ニ權利ヲ濫用ヲシチヤイケナイト云フコトヲ加ヘルヤウナ「スイツル」ノ立法ト云フヤウナサウ云フ傾向モアリマス、ソレハ法律論トシテ御述ベニナツテ居ナイヤウデアリマスガ、サウ云フコトガアリマスソレハ決シテ惡イトハ申シマセヌガ、大臣ハ大體私ノ法律の見解ノ方ニ付テハ御異議ガナイヤウデアリマス、道德的ニ行クト云フコトニ付テハ私モ異議ハナイガ、書クカ書カナイト云フコトダケノ點デアリマスカラ、私ト大體一致シテ居ルト思ヒマス、此ノ點ハ此ノ程度デ止メテ

置キマス、私ハマダ此ノ七條迄ノ間ニアルノデアリマスガ、食事ノ時間モ迫ツテ居リマスカラチヨット簡單ニ御許シ願ヒタイ、ソレハ第五條デアリマス、第五條ノ「市町村農地委員會ニ此ノ旨ヲ通知セシメルコトヲ得」トアル、此ノ農地委員會ノコトヲ私ハ初メカラ申シテ居ルノデス、サウシテ農林省カラ御出シシナリマシタ命令事項ヲ見マスト云フト、第三條ノ團體ノ中ニハ、農會、産業組合、農事實行組合トアリマス、第四條ノ方ヲ見ルト、産業組合、農事實行組合、第四條ニハ農會ガナイノデス、此ノ傾向カラ見マスト云フト、産業組合實行組合ノ方ハ全般的ニ此ノ農地調整ニ關係サセテモ宜イト云フ心持ノヤウニ私ハ響クノデス、サウナリマスト云フト、第五條ノ農地委員會ハ、私ハ農地委員會ガ何ヲスルカト云フコトニ依ツテ、農會ノ中ニ置クベキカ産業組合ノ中ニ置クベキカト云フ議論ガ分レルノデアツテ、私ハ自分ノ持論トシテハ、ズット一貫シテ居リマス、成ルベク餘計ナ委員會ヲ作ラナイデ、農會ト産業組合トヲ活用スル方ガ宜カラウ、ソレデ事柄ガ農政的ノコトニナレバ農會デ致シ、經濟的ノコトニナレバ産業組合ノ方デ骨ヲ折ラネバナラス、斯ウ云フコトニ私ハ申シテ居ルノデス、農地委員

會ガ何ヲナサルカト云フコトニ依ツテ、事柄ニ依ツテハ産業組合ノ方ニナリ、又事柄ニ依ツテハ農會ノ方ニ行クト私ハ思フノデス、ソコデ農林省ノ御配付ニナリマシタ此ノ「自作農創設維持ノ沿革及現況」ト云フモノヲ見マスト云フト、其ノ二十八頁ニ自作農審議會ノコトガ書イテアル、從來此ノ自作農審議會ト云フモノガアツタカラ、成ルベク是同ジヤウナコトヲ農地委員會ニ行ハセヨウト云フ趣旨デヤナйкаト思ヒマスガ、ソレハドウデスカ

○政府委員(小濱八彌君) 大體左様デゴザ

イマス

○松村眞一郎君 大體サウ云フ風ニナリマ

スト、此ノ今ノ二十八頁ヲ見マスト云フト、之ヲ見ルト産業組合ト云フコトガ書イテアリマス、(一)ノ所ニ市町村等ノ自作農審議會ト云フコトガ書イテアリマス、サウ書イテアル、其處ヲ見マスト、「從來自作農創設維持事業ヲ行フ市町村、産業組合ハ事業ノ萬全ヲ期スル爲、自作農審議會ヲ設置シ」ト云フコトガ書イテアリマス、ダカラ從來ハ市町村ニモ此ノ自作農審議會ト云フモノガアリ、農會内ニモアル……農會内デヤナイ、産業組合内ニモ此ノ自作農審議會ト云フモノガアツタヤウデス、此ノ文字ヲ見レバ……、

サウスルト私ハ前ニ農會内ニ此ノ審議會ヲ置イタラ宜イデヤナイカト云フコトヲ其ノ時カラ申シテ居ッタノデス、又産業組合内ニ置イデモ宜イデヤナイカト云フコトハ私ノ持論カラスレバナルノデスカラ、ソレヲ御考ノ上デーッ御考慮ヲ願ヒタイト云フコトダケヲ申上ゲテ置キマス

○政府委員(小濱八彌君) 現在自作農創設ヲヤリマス時ニハ、市町村ガ自作農創設ヲヤリマスモノガ大分ゴザイマシテ、中ニハ産業組合ガ政府カラ低利資金ヲ借りマシテヤッテ居ルノモゴザイマス、ソレデ之ヲヤッテ居リマス場合ニ、此ノ事業團體ノ中ニ自作農審議會ト云フモノヲ作りマシテ、サウシテ金ヲ貸付ケマスル場合ニ、其人柄ヲ見マシタリ、其ノ土地ノ價格ニ付キマシテ色々調査ヲ致スト云フヤウナコトヲヤラシテ居リマス、ソレデ土地ニ關シマスル色々ノ幹旋ヲ致シマスルモノト致シマシテハ、サウ云フモノモ此ノ農地委員會ニ纏メタイト云フ風ナ氣持デ居リマス次第デアリマス

○松村眞一郎君 私ノ質問ハ一應此ノ程度デ……午後ニ又少シ殘ッテ居ル所ヲ申スコトニシテ、午前ハ是デ一應打切りタイト思ヒマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 小林君ニ申上

ガマスガ、此ノ程度デ、午後ハ一時半ニ開會致シタイト思ヒマスカラ其ノ御積リデ……此ノ程度デ午前ハ休憩致シマス
午後零時四分休憩

午後一時三十八分開會

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ是ヨリ午前ニ引續イテ委員會ヲ開會致シマス、懇談會ニ入リタイト存ジマスカラ、政府委員ノ御退席ヲ要求致シマス
午後一時三十九分懇談會ニ移ル

午後二時三十六分懇談會ヲ終ル

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ是ヨリ懇談會ヲ閉デテ、委員會ヲ開會致シマス、松村君ハドウデスカ

○松村眞一郎君 ソレデハ第八條第七條ノ關聯ニ付テ、私ニ質問サセテ戴クナラ質問致シタイト思ヒマスガ、如何デアリマスカ
○委員長(伯爵黒木三次君) 宜シウゴザイマス

○松村眞一郎君 私ハ第八條ノ規定ノ法律ノ立場カラ申シマシテ、宜クタイト云フコトハ詳シク私ハ申述ベマシタ、司法大臣ハ私ノ意見ヲ正面カラ是認サレタト云フ御答辯デアリマセヌケレドモ、併シ尙農林省ト相談シテ、之ニ關係シタ法律ノ制定ナドハ

研究シテ見ヨウト云フ御答辯ガアッタノデアリマスカラ、非常ニ是ハ宜イト云フコトノ積極的ノ言明ガナイノデアリマスカラ、矢張り餘リ感服シテ居ラレナイコトト私ハ信ジマシタ、ソコデ私ハ斯ウ云フコトヲ考ヘタノデアリマス、元來八條ガモウ既ニ行キ過ギテ居ルノデアリマシテ、私ハ過ギタルハ及バザルガ如シト云フケレドモ、法律ノ制定ニハ及バナイ方ガ宜インダト云フコトヲ申シタデス、ソレデ此處迄進ム前ニ矢張り大事ヲ取ッテ、假ニスウ云フ案ヲ是認スルトシテモ……私ハ是認ハシナイケレドモ……是認スルニシテモ、此處迄進ム前ニ矢張り足踏ミヲスベキ茲ニ引懸カリガアルナラバ、其ノ處ニ先ヅ踏止ッテ見テ、サウシテ様子ヲ見テ、又此處迄進ムト云フコトニスルノガ深切ナ立法デアリ、大事ヲ取ッテ立法デハナイカト私ハ思フ、私ノ此ノ案ニ對スル修正ノ疑ヲ持ッテ考ヘ、第八條第一項ニスウ云フ字ヲ加ヘタイト、私ハ此ノ考デ茲ニ質問スルノデアリマス、「其ノ效力ヲ生ズ」ト云フ次ニ「但其ノモノガ善意ナリシトキハ此ノ限リニアラズ」斯ウ云フ規定ヲ私ハ置キタイノデス、其ノ意味ハ此ノ規定ハ借地借家法、建物保護法ノ關係カラ生レテ居ルト云フコトハ詳シク申上ゲタノデアリマシテ、

ソレヲ摸倣シタ規定デアリマスカラ、ソレト茲ニ比較シテ其ノ點ヲ考ヘテ見ル必要ハ私ハアルト思フ、建物保護法ノ場合ニハドウ云フ風ニナッテ居ルカト申シマス、此ノ關係ハ矢張り其ノ戦カラ出テ來テ居ル譯デアリマス、戦ト云フノハ腕力ノ戦ト云フ意味デナイ、權利ノ方ノ戦ト云フ思想カラ來テ居ルノデスガ、是ハドウ云フ戦カラ來テ居ルカト云フコト、戦フ者ハ誰カト申シマス、土地ノ所有權者デゴザイマス、借地ヲ此處ニ持ッテ居ル者ガアル、ソレヲ地震賣買デ動カサウト云フ、土地ノ所有權者ノ方カラ斯ウ云フコトガ生レテ來テ居ルノデアリマスカラ、結局借地權者ノ防禦ノ爲ニ出來テ居ル規定ダ、ソレダカラシテ其ノ關係カラ借地權者ノ無登記對抗主義ト云フモノヲ認メタ、ダカラ借地權者ノ防禦ノ爲ニ、而モ借地權者ガ土地ノ上ニ自ラ所有シテ居ル建物ヲ持ッテ居ルノデ、其ノ建物ノ保護ノ爲デアルト云フコトハ前ニ申シタノデアリマス、處ガ小作ノ場合ハドウカト申シマス、其ノ間カラ生レテ來テ居ルノハ是ト反對デアッテ、元來小作者タル賃借權者タルモノノ耕作權其ノモノノ確立ノ爲ノ攻撃戰ト云フコトカラ生レテ來テ居ルト云フコトニ私ハ餘程違ヒガアルト思フ、サウ云フ譯

デアリマスカラ、借地權ノ無登記對抗主義ヲ認ムル場合ニ於テモ、此ノ借地權ト云フモノハ、地上ニ所有シテ居ルモノハ、小作ノ場合ハ何カト云フト立毛デアルト云フコトヲ私ハ申シタノデ、其ノ立毛ト云フモノハ家屋ニ比スベキモノデナイト云フヤウナコトハ前ニ述ベタヤウナ譯デアリマスカラ、ソコデ私ノ考ハ、今ノヤウナ工合ニ善意ノ者ニ對抗スルコトヲ得ズト云フコトニスルト、ソレハドウ云フコトニナルカト云フト、元來此ノ無登記對抗主義ト云フコトノ考方ヲハッキリ私自身ガ考ヘナケレバйкаスト思ッテ、自分デ考ヘタコトヲ申上ゲル、元來無登記對抗主義ト云フモノハ實ハ二重ノ保護デアルト云フコトニ考ヘル、考ヘナクテモソレハ當然デアル、第一重ハ耕作權ハ登記スレバ何人ニモ、善意ノ物件取得者ニモ對抗出來ル、是ハ民法ノ規定デアル、耕作權者ハ第一重ノ保護ハ出來テ居ル、登記サヘスレバ宜イ、今日ナゼ登記ガ出來ナイカト云ヘバ、是ハ大抵ノ場合ハ耕作權ノ登記ヲスル場合ハ、地主ト一緒ニ登記ヲ申請スルコトニナツテ居リマスカラ、地主ガ自分ノ利益ニナラナイカラ其ノ登記ハ承諾シナイト云フノガ原則デセウ、ソレデ登記ガ行ハレナイト云フコトニナル、ソレハ前ニ私ガ申上

ゲタ通り、不動産登記法ヲ改正スレバ宜イノデアッテ、小作權ノ登記ハ小作人ノ申請デ登記ヲスルト云フコトニスレバ宜イ、ソレデ登記所ノ方デ小作權ガ確立シテ居ルト云フコトヲ認メラレタナラバ、地主ニ照會シテモ宜イデセウ、地主ノ回答ガサウダト云ヘバ、本登記シテシマツテ、地主ノ回答ガハッキリシテ居ナケレバ、假登記ナリ何カソコニ形ヲ示シテ置ケバ、善意ノ第三者タルト惡意ノ第三者タルト問ハズ、是ト對抗シテ差支ナイト思フ、今日登記ガ出來ナイト云フノハ登記法ヲ改正シナイカラ出來ナイノデアッテ、登記法ヲ改正シナイデ直グニ農地法ヲ改正スルト云フコトハ、自ラヤルベキコトヲヤツテ居ラナイノデアル、立法上ニ於テ缺陷ガアルカラソレハイケナイト思フ、第一重ノ保護ハ民法ガ認メテ居ル、認メテ居ル以上ハ其ノ認メテ居ル方法ヲ出來ルダケ盡ス、出來ルダケ完成シテ行クト云フコトガ當然デアルト思フ、認メテ居ル奴ノ完成ガ出來テ居ラヌノニ、一足飛びニ二重ノ保護ニ迄飛ブト云フコトハ立法上粗漏デアルト思ヒマスカラ、是ハйкаスト思フ、此ノ八條ガイケナイ、此ノ八條ヲ認メルノガ土臺カラ理由ガナイト云フコトヲ玆ニ申上ゲル譯デアリマス、今ノ對抗サセルノニ

ハ賃借人ダケデ宜イノデスカラ、ソコデ何時モ理由ニナルノハ、今日ノ狀態デハ、小作人ト云フモノハ登記ナドシナイカラ、ダカラサウ云フコトヲ言ツタンデヤ殆ド保護出來ナイノト同ジデアルト云フコトニナリマスガ、ソレハ自分ガ善意ノ人ニデモ惡意ノ人ニデモ對抗シテ行カウト云フヤウナコトヲ考ヘルナラバ、一舉手ノ勞ヲ執ラナクチャイカヌ、自分ガ不精ヲシテ居ッテ、寢轉ンデ居ッテ、直グニ對抗スルト云フヤウナ制度ヲ法律上認メルト云フコトハ、是ハ國家トシテ私ハ惡イト思フ、權利ヲ主張スル者ハ、自ラ努力シナクチャイカヌ、努力シナイ者ニ權利ヲ認メルト云フコトハ、是ハ私ハ法制上非常ニ惡イコトダト思フ、自分ガ權利ヲ主張シタケレバ努力スルガ宜イ、登記所ヘ行ッテ登記スレバ宜イノデスカラ……選舉權ノ行使ト同ジデアルト云フコトヲ私ハ前ニ申シタ、參政權ヲ行フナラバ、投票所ヘ出テ行ッテ投票シナケレバйкаヌノハ當リ前ノ話デアル、自分ガ寢轉ンデ居ッテ投票ヲ取りニ來イト云フノハ、行ハレルベキコトデナイ、惡イト云フコトハ分ッテ居ル、ソレデスカラ第八條ノ理由ナシト云フコトハ、是デ明瞭デアル、併シ私ハ議論ヲ進メテ但書ニ行ク、ソコデ登記ノ利益ハ玆

ニ認メテアル、今申シタヤウニ登記ノ利益ガ認メテアル上ニ、登記ナクトモ引渡シト云フ事實サヘアレバ、物權取得者ニ對シテモ固ヨリ對抗ヲ認メヨウト斯ウ云フノデスカラ、是ハ二重ノ保護デアル譯デセウ、其ノ二重ノ保護ヲ直グニモウ徹底的ニ斯ンカ所迄進メル必要ハナイデヤナイカ、二重ノ保護ナルガ故ニ、善意ノ第三者ニハ對抗出來ナイコトニシナケレバйкаナイデヤナイカ、第二重ノ保護ニ於テ、一足飛びハ善意ノ第三者モ小作人ニ對シテ對抗出來ナイト云フコトハ、私ハ非常ニ行過ギタ立法デアルト思フ、善意ノ物權取得者ヲ迫害スルト云フ理由ハ、何處ニアルカト云フコトヲ、私ハ伺フ理由ハナイト思フ、善意ノ者ニ迄モ對抗シテ行カウト云フ、ダカラ私ハドウソレデヤサウ云フコトヲ言フノハ、一體唯根據ナシニ言フノデアルカト云フコトニナリマス、私ハ法制上ニ根據ヲ置イテ議論スルノデス、ソレハ元來此ノ不動産ノ登記ト云フモノハドウ云フコトニナルカト云フト、其ノ土地ガ公益上ノ用ニ供サレタルモノデモ、私益ノ用ニ供サレタルモノデモ、總テ適用スル法律デアリマスカラ、其ノ土地ハ何カト云フト、或ハ神社デアルトカ、

神宮ノ敷地デアルトカ、兵營用地デアルトカ、練兵場ノ用地トカ、飛行場ノ用地トカ、要塞、赤十字社ノ用地、學校圖書館ノ用地ト云フモノモ、亦同ジヤウニヤル譯デス、サウ云フヤウナ廣イ不動産登記ニ對シマシテ、此ノ農地ノ登記ト云フモノハ何カト云フト、是ハ産業登記ト見テ宜イ、農業登記ト私ハ考ヘテ宜イト思フ、經濟上ノ爲ノ登記デアル、經濟上ノ爲ノ用地デアリマスカラ……固ヨリ農村振興ト云フコトハ農村ノ平和ノ爲デアッデ、結局スル所國家ノ利益ニナルコトデアリマスケレドモ、直接ハ農業經營ノ爲ノ土地デアル、産業經營上ノ土地デアルト言ッテ宜イ、公益上ノ土地デナイ、ソコデ例ヲ此處ヘ竝ベルニハ、ドウ云フ風ニ竝ベタラ宜イカト云フト、結局農業登記ト見タラ宜インデヤナイカト思フ、農業者ニ對シテ農業者法ト云フモノガアルトスレバ、ソレニ對シテ商人法ト云フモノヲ設ケナケレバナラス、農工商ノ商人デス、商人法ト云フノハ何カト云フト、商法ガ商人法デアル、商法ノ第十二條ヲ見ルト斯ウ云フコトガ書イテアル、商法ハ第三章商業登記ト云フ表題ガアル、サウシテ第十二條ニ斯ウ云フコトガ書イテアル、「登記スヘキ事項ハ登記及ヒ公告ノ後ニ非サレハ之ヲ以テ善意ノ第

三者ニ對抗スルコトヲ得ス」ダカラ善意ノ第三者ト云フモノハ登記ヨリ前デハ對抗出來ル譯デス、善意ノ第三者ト云フモノハ非常ニ力ガアルノデスカラ、登記スベキ事項ヲマダ登記シテ居ナイ場合ニ於テハ善意ノ第三者ニハドウシテモ對抗スルコトガ出來ナイ、ソレ程善意ノ第三者ト云フモノハ此處ニ尊重サレテ居ル譯デアリマス、サウシタナラバ登記シタ後ハドウカト云フト、「登記及ヒ公告ノ後ト雖モ第三者カ正當ノ事由ニ因リテ之ヲ知ラサリシトキ亦同シ」斯ウ云フ譯デアリマスガ、商業登記ニ於キマシテモ登記モヤリ、公告モシタケレドモ、其ノ後デモ第三者ガ正當ノ事由ニ因リテ之ヲ知ラナカッタ時ニハ矢張り對抗スルコトガ出來ナイ、斯ウ云フノデアリマス、商業登記然リ、農業ニ登記ニ於テモ同ジコトニ考ヘテ宜イデヤナイカ、無登記對抗主義ヲ茲ニ認メルナラバ、其ノ效力ハ少クトモ商業登記ノ程度以上ニ進ム必要ハナイト思フ、商業登記ト云フモノハ登記アルコトデアリマス、登記ニ代ル位ノ程度デ宜カラウト思ヒマス、元來引渡登記モ何モナイノデアリマスカラ、サウスレバ商業登記ノ程度ニ止メテモ宜イデヤナイカ、ソレヨリ一步進メタト云フコトハ商業登記ヲ一步飛越シタコ

トニナルカラ、農業登記ト云フ觀念カラ言ッテモ其ノ程度デ私ハ宜カラウト思フ、處ガ商業登記ハ登記及ビ公告ヲシテモ、尙第三者ニ對抗スルコトガ出來ナイ、此ノ場合ニハ登記モシナケレバ公告モシナイ、何モシナイ、サウ云フ引渡ダケシカヤラナイノデアリマス、是ハドウシテモ善意ノ第三者ニ對抗シテハイケンナイ、是ハ當リ前ダト思ヒマス、是ハ立法上ノ權衡論カラ見テモ當然ノコトデアリマス、サウ云フヤウニ私ハ考ヘマスカラ、ソコデ是ハドウシテモ善意ノ第三者ニ對抗シテハイケンナイカラ、今ノヤウナ工合ニ是ハ但書ヲ附ケルノガ一番宜イ、サウシテ是ハ此處ニ足踏ミラスノデアリマスカラ、斯ウシテ或程度實行シテ見ル、實行シテ見タ時ニドウ云フ結果ガ現レルカ、モウ少シ小作人ヲ保護シテ宜イト云フコトニナレバ一舉手ノ勞デス、第八條但書ヲ削ルト云フ法律ヲ御出シニナレバ、後ハ極ク簡單デスカラ、サウ云フヤウナ工合デ、私ハ修正シタガ宜イト思ッテ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマスガ、何カ私ヲシテ其ノ考ノ大ナル誤デアルト云フコトヲ發見セシムルヤウナコトガアレバ、御教ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(大森洪太君) 只今第八條第一

項ニ但書ヲ挿入スルト云フ修正ノ御意見ガアッタノデアリマス、只今ノ程度ニ於キマシテ、此ノ御修正ニ對シテ同意ヲ申上ゲルカ否カト云フコトヲ御答スベキ機會デハナイト思フノデアリマス、併シナガラ一應私共ガ此ノ第八條ヲ立案致シマシタ經過ナリ、實情ナリヲ御聽取ヲ願ヒマシテ、結局ニ於テ私共ハ此ノ第一項ノ御修正ノ如キ但書ヲ挿入スルコトハ困ルト存ズルノデアリマスカラ、其ノ點ヲ申述ベテ見タイト存ズルノデアリマス、先ヅ第八條ノ對抗要件デアリマス、此ノ第八條ノ對抗要件ハ甚ダ當ラ得ザルモノデアルト云フ御意見ヲ逐一拜承致シタノデアリマス、私共ト致シマシテ此ノ第八條ノ原案ガ必シモ完璧ダトハ決シテ思ッテ居ナイノデアリマス、唯私共ノ調査ガ不十分デアリマスルガ爲ニ、此ノ第八條以外ニ他ニ名案ガアルカト云フコトニ付テハ、今日マダソレヲ發見シ得ナイノデアッタノデアリマス、デアリマスルカラ、或見方ニ依リマスレバ對抗要件ニ付テ他日完璧ヲ期スルコトヲ得ル迄之ヲ控ヘテ置イタラドウダ、斯ウ云フコトモ言ハレマセウケレドモ、是ハ農林當局ヨリ後ニ御説明ガアリマセウガ、今日ノ情勢ニ於キマシテ、耕作者ニ何カノ對抗要件ヲ與ヘナケレバナラスト

云フコトハ、申ス迄モナイト存ズルノデアリマス、然ラバ對抗要件ヲ決メルコトガ必要デアル、然ラバドウ云フ對抗要件ヲ其處ニ持ッテ來ルノデアルカト云フコトニ付テ名案ノナイノハ甚ダ申譯ナイヤウデアリマスルケレドモ、併シ御指摘ニナリマシタ通りニ、丁度之ニ眞直グニ該當ハシナイノデアリマセウケレドモ、既ニ借家法ノ第一條ニ斯様な例ガアルノデアリマス、デアリマスルカラ、暫ク此ノ案ヲ實行致シマシテ、其ノ實例ニ應ジテ必要ヲ生ズルナラバ固ヨリ之ヲ改正スルノ勞ヲ惜ムモノデハナイノデアリマスルカラ、暫ク此ノ儘デ實行サシテ見テ戴キタイノデアリマス、之ヲ要スルニ先ヅ是デ以テ御我慢ヲ願ッテ、ソレデイケナケレバ、イケナイト云フコトガ分ッタ時ニ於テ改正シテ行キタイ、斯様ニ思フタ次第デアリマス、デ只今モ御指摘ニアリマスル通りニ、一方的ノ登記ニシタラドウデアラウカト云フコトモ考ヘテ見タノデアリマス、併シ一方的ノ登記ニ致シマスルト、御承知ノ通りニ今日デハ登記官吏ニ實質的ノ審査權ガナイノデアリマス、又實質的ノ審査權ヲ持タシメマスルト、是亦相當危險ナル結果ヲ惹起シヤシナイカト思フノデアリマス、デアリマスルカラ、一方的ニ若シ之ガドン／＼

ト登記シテ參リマスルト、相手方、即チ所有者ノ方ハ其ノ登記ガ間違デアルト登記ノ更生ナリ、登記ノ取消ナリ、又ソコニ爭ヲ生ズル譯デアリマス、然ラバ假ノ登記ノヤウナモノヲ置イテ置イタラドウカ、或ハ又地主ヲシテ其ノ登記ニ承認ヲサセルヤウナ手續ヲ設ケタラドウカ、斯ウ云フ御意嚮モアリマシタ、ソレ等ニ付テモ我々ハ一應考ヘテ見タコトガアルノデアリマスケレドモ、矢張り手續ニ面倒ナコトガ生ジマスルシ、結局ハソレガ爲ニ更ニ爭ヲ激發スル虞ガナイカト云フコトヲ心配シタノデアリマス、御承知ノ通りニ小作問題ニナリマスルト、其ノ爭ガ極メテ深刻デアリマス、激烈デアリマス、爭ノ實質ガ假ニ大シタコトデナイ場合デモ小作ノ爭ニナリマスルト、兎角煩瑣ナ紛爭ヲ生ジマスルガ爲ニ、私共司法的見地カラ致シマスルト、成ルベク是ハハッキリト對抗要件ヲ決メタ方宜イト存ズルノデアリマス、出來得ル限り爭ヲ將來ニ殘スト云フコトヲ避ケタイト存ジタ次第デアリマス、デアリマスルカラ、只今ノ但書ノ挿入ノ御説デアリマスルガ、斯様ナ但書ガ挿入サレルト致シマスルト、善意ナ取得者ハ之ニ對シテ爭ヒ得ル譯デアリマス、デアリマスルカラ、其ノ者ガ自分ガ善意デアルト云

フコトヲ主張シテ、之ヲ壞シテ掛ルト云フコトニナリマス、サウスルト結局又善意ナリヤ、惡意ナリヤト云フ煩サイ問題ガ生ジマシテ、當局第八條ノ對抗ハ或人ニ對シテハ對抗力ガアルケレドモ、或他ノ人ニ對シテハ對抗力ガナイ、斯ウ云フコトニナリマシテ、法律關係ノ調整ヲ期シ難イモノデハナイカト存ズルノデアリマス、只今御引例ニナリマシタ商法第十二條デアリマスルガ、御趣旨ハ全ク御説ノ通りデアリマス、成ル程御示ノ通りニ商業登記ニ付テハ善意取得者ノ大變保護ヲスルト云フ建前デ進ンデ居リマスルケレドモ、其ノ商業登記ノ中ニ於キマシテモ、御承知ノ通りニ、營業ノ讓渡デアリマスルトカ、或ハ會社ノ設立ノ登記デアリマスルトカ、比較的多人數ニ利害ヲ多ク及シマスル事項ニ付キマシテハ商法第十二條ノ原則ヲ破リマシテ不動産登記ト同様ニ善意惡意ヲ問ハズ對抗スルコトガ出來ルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、ソレハ御承知ノ通りニ商法第十二條ニ對スル變則的例外ト致シマシテ、商法第二十一條及ビ第四十六條ニ規定ガアル次第デアリマス、即チ利害ノ關係ヲ多數ニ及スト云フ事項ニ付テハ對抗スルカシナイカ、切りガ付ク、斯ウ云フ工合ニハッキリシタ方ガ法律生

活ノ安固ヲ圖ル所以デアラウト存ズルノデアリマス、デアリマスルカラ、本案ノ第八條第一項ニ於キマシテモ對抗力ガアルカナイカト云フコトニ一定ヲ願ヒタイノデアリマス、一應對抗力ガアルケレドモ、後デソレガ叩キ壞サレルノダト云フコトニナリマスルト、爭ガ後ニ殘ルノデアリマシテ、先程モ申述ベマシタ通り、其ノ爭タルヤ、事小作ニ關係シマスル以上相當深刻ニナル虞ガアリマスルカラ、左様ナ爭ヲ殘スヤウナ手續ハ出來得ル限り之ヲ避ケテ行キタイト存ジタ次第デアリマス、又此ノ善意ノ人ガ之ニ依リマシテ保護ニ缺クル所ガアルト云フコトデアリマスルケレドモ、成ル程完全ナル保護ト云フコトニ付テハ問題デアリマセウケレドモ、第八條ノ第二項ナリ第三項ニ於キマシテ、善意ニ之ヲ取得シタルモノノ利害ヲモ茲ニ考慮ヲ致シタ次第デアリマス、尙又若シ此ノ但書ガ第一項ニ挿入サレマスルナラバ、耕作者ノ立場カラ考ヘテ見マスルト、之ヲ惡意ナラシメテ……ト申シマスルト語弊ガアリマスルガ、之ニ其ノ事實ヲ知ラシメテ、以テ自分ノ對抗力ヲ完全ニスルト云フコトガ出來テ宜イ筈デアリマスケレドモ、問題ハ地主ガ他ノ人ニ賣ルト云フ場合ニ、耕作者ガソレヲ知ラス場合

ガ多クアルノデアリマスルカラ、其ノ相手
方ヲシテ惡意ナラシムル、即チ自分ガ耕作
者デアルト云フコトヲ知ラシムルト云フコ
トハ、是ハ非常ニ困難デアルノデス、場合
ニ依リマシテハ、日本國中ノ新聞紙ニデモ
掲載シナケレバ其ノ實ヲ舉ゲルコトガ出來
ナイト云フコトニモ相成リマセウ、其ノ場
合ニ登記ヲスレバ宜イデヤナイカト云フコ
トモ考ヘラレマスルケレドモ、此ノ登記ニ
付テ地主ナリ、小作人ナリ、兩方カラ行キ
マスレバ、是ハ問題ハアリマセヌケレドモ、

地主ガ之ヲ承諾シナイ場合、一方的ノ登記
ガ出來ナイノデアリマス、又一方的登記ノ
途ヲ開キマシタナラバ、ソレガ爲ニ却テ爭
ヲ醸シハシナイカト云フコトニ付テハ、先
程申述ベタ通りデアリマス、詰リ私共ト致
シマシテ、此ノ第八條ガ完璧ナモノダトハ
決シテ存ジテ居リマセヌ、是ハ先程モ申述
ベタ通りデアリマス、唯暫ク之ヲ運用致シ
マシテ、其ノ實績ニ應ジマシテ改正ヲシテ
行キタイ、斯ウ云フマア考デアリマス、丁
度只今申述ベラレマシタヤウニ、但書ヲ喰ッ
付ケテ然ル後ニ實行ノ成績ヲ見ヨウデヤナ
イカト云フコトト結局表裏ノ問題ニナリマ
スケレドモ……ソレデアリマスルカラ、私
共トシテハ私共ノ案ヲ其儘ヤッテ下サイト

云フコトハ御無理ナ又身勝手ナ御願デアリ
マセウケレドモ、借家法ノ實例ニ於キマシ
テ、左程甚シキ不都合ヲ生ジタト云フコト
モナイノデアリマスルカラ、暫ク此ノ對抗
要件デ御我慢ヲ願フテ、サウシテ實績ヲ見テ
戴キタイヤウニ存ズルノデアリマス、以上
申述ベマシタ所ハ司法的見地ニ專ラ立ッ
ノデアリマス、農林行政ノ上カラ又如何ナ
ル御意見デアリマスルカ、是ハ農林當局ノ
方カラ御答ヲシタイヤウニ存ズル次第デア
リマス

○松村眞一郎君 私ハ農務局長ノ議論ハ議
論デ、又農務局長トマダ問答致シマス、只
今ノ御説明ハ、一應ノ御説明トシテサウ
云フ議論モ立ツト云フコトハ認メマス、併
シナガラソレハ意見ノ相違デアルト云フコ
トヲ言フ程ニ私ハ理由ヲ認メナイ、ソレハ
モウ總テ繰返シノ議論ニナリマスカラ、最
後カラ申シマス、借家法ノ例ガアルト云フ
コトデスガ、此ノ借家法ハイカナイト云フ
コトハ前ニ詳シク言ウテアル、速記ヲ御覽
ニナレバ分リマス、借家法ノ例ニスルト云
フコトハソレハ議論ニナラナイ、ソレハ私
ハ承服シナイ、ソレカラ暫ク實績ヲ見テト
云フコトヲ言ハレタガ、過ギテシマッテカラ
後ヘ戻スト云フコトハ出來マセヌ、私ノ方カ

ラ言ハシマスナラバ逆ニ戻ラナイ、之ヲ認
メタ後ニ實績ヲ見テ變ヘルト云フコトハ、
後ニ歸ルコトニナルカラ、是ハ到底行ハレ
ナイト云フコトヲ私ハ申スノデアリマス、
ソレカラ一方登記ハ困ルト云フ問題、一方
登記ノ問題ハ是ハ第一次ノ對抗問題デアリ
マスガ、第二次ノ對抗問題ノコトヲ議論シ
テ居ルノデスカラ、一方的登記ガ不完全デ
アレバ、其ノ時ノ議論ハ私ハ別ニ論ジテ居
リマセヌ、ソレアルガ故ニ今度ハ引渡ノコ
トヲ認メタト云フソレ迄ニ第一次ノ登記ノ

議論ガアル譯デス、ソレハドチラデアッテモ
第二次ノ引渡ノ問題ニ入ッテモイカナイト
云フコトハ私ハ申シテ居ルノデアリマス、
ソレカラ惡意ノ關係デ、全國ニ知ラシテ新
聞ニ書カナケレバナラスト云フヤウナコト
ハ、是ハモウ登記ガアルノデアリマスカラ、
サウ云フコトハ惡意ヲ皆ニ報告サセルト云
フコトハ、サウ云フ必要ハ事實ナイノデア
リマス、サウ云フコトハ些ッモ御心配ハ
ナイト云フコトニ考ヘマス、ソレカラ爭ガ
起ルダラウト云フコトハ、ソレハ爭ハ起リ
マセウ、是ハ議論ノ岐レル所デアリマス、
爭ハ小作ガ爭ヲ起スコトニナルノデスカラ、
サウ云フコトニナレバ善意ノ人ナンデスカ
ラ、善意ノ人ト爭ヲ起スト云フコトデア

ナラ一向差支ナイ、善意ノ人ナラバ保護シ
テモ宜イデヤナイカ爭ガ起ッテモ善意ノ人
ノ保護ナラ宜イデヤナイカ、斯ウ云フコ
トニ私ハ考ヘテ居ル、商法ノ十二條ニ對シ
テモ二十一條四十六條ガアル、ソレハ變則
的例外ト言ハレテ居ル、變則的例外ヲ以テ
原則ヲ覆ス譯ニ行カナイ、ソレハ原則ノ方
ヲ尊重サス御意思ダト思ヒマス、ソレカラ
例ニ引カレタ營業ノ讓渡トカ、會社設立ト
カ云フコトハ、今御議論ノ中ニアリマシタ
如ク、多數ノ人ニ利害關係ヲ及スモノデア
ルカラ、ソレハ原則ノ例外ヲ設ケル理由ガ
アリマス、是ハ多數ノ人デハナイ、其ノ土
地ノ所有人ダケノ問題デアリマス、原則ノ
例外トハ全然違フト云フコトハ私ハ申シ得
ルト思ヒマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、
ドウモ今承ツタ理由ハ、借家法ノ一條ニ例ガ
アルト云フコトノ外ニハ、ドウモ私トノ間
ニ意見ノ相違ト云フコトハ言ヒ得ナイト思
ヒマス、意見ノ相違ハ借家法ヲ手本ニスル
ヤ否ヤト云フコトニ於テ意見ノ相違ガアル
ト云フコトハ、私ハ是ハモウ兩方共一致ス
ルノデスカラ、民事局長ハ借家法ノ例ニス
ル、私ハ例ニシチヤイケナイ、斯ウ云フコ
トデ意見ガ對立シテ居ルト云フ意味ニ於テ、
私ハ民事局長ト私ノ間ニハ意見ノ相違ガア

ルト云フコトヲ私ハ此ノ問題ハ宜イカト思ヒマス、尙民事局長カラ多少仰シヤルナラバ、私ハヤリマスケレドモ、此程度デ……兩方共意見ノ相違ガ出發點デ違フテ居ルノデスカラ、是カラ先ハ争フ必要ハナカラウト思ヒマスカラ、宜カラウト思ヒマス、若シソレデ民事局長ガ宜シケレバ私ハ農務局長ニ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(小濱八彌君) 大體農村デ土地

ガ賣買セラレマスル場合ニ於キマシテ、ソレガ他人ニ耕作ヲセシメテ居リマスル土地デゴザイマスルト、地主ガ賣リマスル場合ニ於キマシテハ、買手ニ對シマシテ是ハ何ノ何某ニ小作ヲサセテ居ル土地ダト云フコトヲ示スノガ普通ノ狀態ト考ヘマス、又買ヒマスル者ハ、地主ガ自ラ耕作シテ居リマセヌ場合ニ、其ノ地主カラ土地ヲ買ヒマスル場合ニハ、是ハ誰カガ小作ヲシテ居ルモノト云フコトヲ承知デ買ヒマスルノガ普通デゴザイマス、デソコノ村ノ中ニ居リマスル人ガ土地ヲ買ヒマスル場合ニ於キマシテ、自分ガソレヲ買ッテ耕作ヲシタイトデモ思ヒマスル時ハ、現ニ耕作ヲ致シテ居リマスル人ト相談ヲシテ、實ハ此ノ土地ヲ自分ガ買ヒタイト云フコトヲ相談ヲ致シテカラ土地ヲ買ヒマスルコトガ普通ノ狀態ト考ヘマ

ス、而シテ大部分ノ農村ニ於キマシテハ斯ウ云フ風ナ情誼ガ現在ニ於テモ行ハレテ居ルモノト考ヘマス、デ土地ニ付キマシテハチャント場所ガ分ッテ居ルノデゴザイマスカラ、買ヒマスル者モ賣リマスル者モ、大體ソレガ誰ガ作ッテ居ルト云フコトガ普通分リマスノガ普通ノ狀態デゴザイマス、デ土地ヲ買ヒマシタ者……總テガ現在ノ狀態ニ於テハ所謂地震賣買ト云フ風ナ形ノモノガ行ハレマシテ色々小作爭議等ニナル場合ガゴザイマス、デ現在借リテ居リマスル小作人ガ土地ノ所有權ガ移リマシテモ、新所有者ニ對シテ、元ノ所有者ニ對シテ約束契約致シテ居リマシタ其ノ小作契約ガ對抗ガ出來ルト云フ風ニ致シマスルコトガ、農村ノ實情トシテ小作者ノ地位ヲ安定セシメルノニ最モ必要ナコトダト考ヘマス、其ノ場合ニ買ヒマシタ人ガ善意デアツカ、善意デアツカト云フコトヲ分ケマシテ、善意ノ者ニハ對抗ガ出來ナイト云フ風ニ致シマスル場合ニ付キマシテハ先程民事局長カラ御述べニナリマシタヤウナ色々「ドラブル」ガソコニ起ッテ來ヨウカト考ヘマス、又假ニ善意ノ第三者ニハ對抗ガ出來ナイト云フ風ナ法制ニ假ニ致シマシタ場合ヲ考ヘテ見マスルト、現在ノ所有者カラ直接ニ買

ヒマシタ場合ニ於キマシテハ、大體ソレハ小作ニ付シテアルコトヲ知ッテ、而シテ買ッタンデヤナイカト推定セラレル場合ガ多カラウト考ヘラレルガ、其ノ間ニ立ツモノガアリマシテ、所謂「ブローカー」ノ手ヲ通ジテ買ヒマシタ場合ニ於キマシテハ、新ラシク土地ノ所有ヲ得マシタ、即チ買手ノ方ガソレヲ知ラナカッタト云フ風ナ場合ガ事實ゴザイマセウシ、又知ラナカッタト云フコトヲ言フ爲ニ、「ブローカー」ノ手ヲ通ジテ買フヤウナ場合ガ起ッテ來ヤシナイカト考ヘラレル、從ヒマシテ善意ノ第三者ニハ既ニ對抗ガ出來ナイノダト云フコトニ致シマス、土地ノ賣買ノ場合ニ現在ノ地主ハ直接ニ賣ラナイデ、「ブローカー」ノ手ヲ通ジテ賣ルト云フ風ナコトガ農村ニハ多クナッテ來ヤシナイカト云フヤウナコトヲ非常ニ心配致シマスヤウナ譯デアリマス、農村ノ土地ノ動キノ實際ノ狀況、又所有權ガ移轉致シマスコトニ依リマシテ起リマス小作ノ爭議等ノ從來ノ經驗カラ鑑ミマシテ、善意ノ第三者ニ對シマシテ其ノ保護ノ十分デナイ所ガ多少アリマシテモ、此ノ程度ノコトヲ致シマスコトガ農村ノ實情ニ合フノデヤナイカト思ヒマシテ、斯ウ云フ風ナ法制ヲ考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

○松村眞一郎君 サウ致シマス、先ツ農村ノ實情カラ言フト云フト、買フ者ハ誰デアルカ、賣ル者ハ誰デアルカト大體分ッテ居ッテ、買フ者モ誰ガ耕作シテ居ルカト云フコトヲ知ッテ居リ、賣ル者モ知ッテ居ルノガ普通デアルト云フコトデアルガ、知ッテ居ルコトガ普通デアラナラバ、ソレハ惡意ノ第三者デアリマスカラ、私ガ但書ヲ付ケテモチヨットモ關係ナイノデアル、初メカラ知ッテ居ル、知ッテ居ル人ニハ對抗出來ナイノデアリマスカラ、普通ノ狀態ニハ私ノ但書ヲ付ケタコトニ付テ何等不都合ガナイト云フコトガ明瞭ニナツタコトヲ私ハ非常ニ喜ビマス、サウスレバ「ブローカー」ヲ通ジテヤルノダラウ、其ノ「ブローカー」ノ點ヲ非常ニ憂ヒテ居ラレル、既ニ「ブローカー」ヲ使フト云フコトハ、ソレデ買フト云フコトハ、幾ラカ惡意ト云フコトガ推定スルコトガ出來ルト私ハ思フ、「ブローカー」ヲ使フト云フコトハ、「ブローカー」モ或ル意味ニ於テハ代理人デアリマスカラ、代理人ノ知ッテ居ルコトハ本人ガ知ッテ居ルト認メテ宜イ場合ガアルト思ヒマス、ソレガ惡意ノ第三者ニナルト思ヒマス、サウ考ヘテ行クト云フト、一向心配ガナイノデアリマスガ、問題ガ起ッタナラバ、ドウスルカ、借地借家ノ所デ、

政府委員ノ答辯ニ對シテ申上ゲタ如ク、其ノ點ハ借地ノ時ニ何故無登記對抗ト書カナカッタト云フコトヲ言ツタ、借家デヤイカナイ、借地デナクチャイカナイ、借地ノ場合ニ無登記對抗ノ修正案ニ政府ガ反對シタ、處ガ今度賛成シテ居ルノハワカシイデヤナイカト云フコトヲ私ハ申シテ居ル、ソレハ初メカラ矛盾デアリマスカラ、ソレナラバ借家法デナク、借地法ニ於テ政府ノ方デ無登記對抗ノ案ヲ出サナケレバイカナイノニ拘ラズ、ソレヲ衆議院デ出シタノニ政府デ反對シタ、借地法ニハ反對シテ居ナガラ、只今此ノ借地法カラ借家法ヲ引用スルノハワカシイ、借地法デ行カナケレバナラスト云フコトヲ言ッテ居ルノデアアルガ、ソレハ民事局長ト意見ノ相違デアリマスカラ、ドチラガ誤ッテ居ルカト云フコトハ、是ハ公平ナ人ガ判斷スルデアリマセウ、サウ云フ場合ニハ調停ニ依ルベキダト言ッテ居ルカラ、現在ノ政府案ヲ調停ニシタラ宜カラウト私ハ思フ、必ズ惡意ノ第三者ハ負ケル、サウ云フ場合ニ、サウ云フ爲ニヤッタモノデアアルナラバ、サウスレバ結局善意ノ人ハ保護シナケレバナラストハ當然デアリマス、ソレハ何人モ善意ノ人ニ迄對抗サセルト云フコトヲ、登記ノ對抗制度ト、類似ノ引渡對抗制

度ト、對抗力ト云フモノニ甲乙ナクスルヤウニスルト云フコトハ、ソレハ法制ノ取扱上ノ議論デ、ソレハ法制ヲ取扱フ人ノ便利ノ爲ニ法制ヲ作ルノデヤナイ、法制ハ適用ヲ受ケル國民ノ便利ノ爲ニ作ルノガ當リ前デアアル、既ニ對抗ノ問題ガ起ッテ、調停ニ不便ダカラト言ッテモ、自分ノ方ノ不便ノ爲ニ人民ノ不便ノ方ヲ閑却スルコトハイカナイト思フ、サウ云フヤウナ意味ニ於テ考ヘマスト、ドウモ理由ナシト云フコトニナツデ、是ハ意見ノ相違デヤナイ、私ハ意見ノ相違ト認メナイ、是ハ農林省トシテ理由ナシト云フコトニ考ヘマスカラ、是レ以上私ハ答辯ヲ要求致シマセヌ、此ノ點ハ私ハ質問ヲ終リマシタ

○委員長(伯爵黒木三次君) 小林君

○松村眞一郎君 チョット委員長ニ申上ゲマシガ、七條ト八條トノ關係ハ此處デ申シテ宜シウゴザイマスカ、今ノ問題ト關聯シテ居リマスカラ……

○委員長(伯爵黒木三次君) 宜シウゴザイマス

○松村眞一郎君 ソレデハ先ニ斯ウ云フコトヲ申上ゲマス、小作人ハ賃借權ノ場合ニハ引渡ヲ受ケテ第三者ニ對抗ガ出來タ、ソコデ地主ガ小作人ト相談シテ、ソレデハ賃借權ヲ永小作ニシヨウデヤナイカト云フ話

ヲ纏メタ、其ノ時カラ對抗出來ナイ、永小作權ハ物權デアアルカラ……小作ノ時ニハ引渡シガアルカラ、誰ニデモ對抗出來タ、地主ガソレデハ小作人ノ利益ヲ圖ッテヤラウ、永小作權ニ契約ヲ變ヘヨウト相談シテ、假ニ永小作權ト云フ物權ニナツタスト、其ノ時カラ對抗出來ナイ、是ガワカシイデヤナイカ、今迄賃借シテ居ル小作人デアアルカラ、登記ダケデ對抗出來ル、永小作權ニナルト、賃借權デナイカラ、サウスルト對抗出來ナイ、茲ニハ農地ノ賃貸借ト書イテアル、ダカラ、困リハシナイカ、困ル困ラナイト云フコトヨリ、事實對抗ガ出來ナイ、其ノ日カラ……、ソレハモウ誰モ議論ガナイ、條文ニサウ書イテアル、此ノ委員ノ中デサウデヤナイト言ハレル人ハナイト思フ、更ニイカヌコトハ、自作農ニナルト尙イカヌ、オ前ニ所有權ヲヤラウト云フコトニナル、小作人ガ今度ハ地主カラ所有權ヲ貰ッタ、サウスルト、所有權ヲ登記シナケレバ對抗出來ナイ、賃借權ハ對抗出來ルガ、此ノ所有權ニナルト、對抗出來ナイ、是ハドウスルノデスカ、政府ニ於テドウスルノデスカ、對抗出來マセヌ、出來マスカ、出來ナイデヤナイデスカ、所有權ニナツタ以上ハ……、出來ルト仰シヤルカ、出來ナイト

仰シヤルカ、御答辯ヲ願ヒマス

○政府委員(大森洪太君) 永小作權ニナリマシタリ、自作ノ結果所有權ニナリマシタナラバ、是ハ仰セノ通りニ、登記ヲシナケレバ、對抗出來ナイノデアリマス、其ノ積リデアリマス

○松村眞一郎君 農務局長、實際問題ハドウナリマスカ、法律論ハ私ノ言フ通りデアリマス、非常ニワカシイデヤナイカト云フコトヲ考ヘマセンカ

○政府委員(小濱八彌君) 永小作權ノ場合ニハ對抗ノ問題ヲ特ニ直シマシタ理由ハ、普通ノ小作デゴザイニ賃貸借ノ場合ト永小作權ノ場合トハ、權利ノ内容ニ付テ非常ナル違ヒガゴザイマスケレドモ、永小作權ニ付キマシテモ、登記ガナクテモ、引渡シガアレバ、對抗ガ出來ルヤウナコトニ致シマスルコトハ、如何カト思ヒマシテ、ソコノ所ヲ除キマシタヤウナ次第デアリマス、尙自作農ニ付キマシテハ、六條デ「命令ヲ以テ定ムル自作農創設維持ノ事業ニ依リ」云ト書イテ居リマシテ、七條ニハ「前條ノ自作農創設維持ノ事業ニ依リ創設又ハ維持セラレタル自作地ニ付テハ……」第二項ノ「前項ノ登記」云々ト云フコトヲ規定致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、政府ノ命令ヲ

以テ定ムル其ノ定メ方ハ、大體今日政府ノ資金ヲ融通致シマシテ、自作農ノ創設ヲヤツテ居リマスルモノヲ大體狙ッテ居ル次第デゴザイマス、デ、對抗ノ問題ヲ、是ハ言葉ガ惡イカモ知レマセヌガ、免レル意味ニ於キマシテ、ソレハオ前ニ所有權ヲアルカラト云ツテ、所有權ヲ貫ツタナラバ、對抗ガ出來ナイデヤナイカ、斯ウ云フ御説ニ付キマシテハ、政府ノ資金ヲ借受ケマシテ、自作農ヲ創設致シマシタモノニ付キマシテ、其ノ土地ノ處分ヲ勝手ニ處分サスヤウニシヨウ、其ノ爲ニ登記ヲ致スコトニ依ッテ第三者ニ之ヲ對抗セシメタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスルヤウナ次第デゴザイマス

○松村眞一郎君 私ハ對抗ノ爲ニ永小作權ニ變ヘルトカ、自作權ニ變ヘルト云フコトヲ言フノデナイ、サウ云フコトヲシタ場合ニサウ云フ結果ニナルデヤナイカ、ソレヲ對抗セシメル爲ニヤルト云フ手段ノコトヲ言ッテ居ルノデヤナイ、小作權ヲ永小作ニスルコトハ宜イコトナンデス、殊ニ所有權者ニスルノハ宜イコトデアアルガ、其ノ場合ニ於テ對抗ガ出來ナイコトニナルガ、ヲカシク感ジマセヌカ、アナタハヲカシク感ジナクテモ私ハヲカシク感ジル、サウナレバ意見ノ相違デ、意見ノ相違ニシテ置キマス

ガ、私ハヲカシイト思ヒマス、此ノ委員ノ御方ガ私同様ヲカシイト云フ御方ガ多ケレバ、結局後デ修正案ガ出ルト思ヒマス、ソレデ私其ノ點ハ私ハモウ言ハナイノデスガ、其ノ點デ過グル第七十一回ノ帝國議會ニ於テ、衆議院ノ方デ提出ニナツタ杉山元治郎外五名提出ノ小作法案ト云フモノ、ソレハ農地調整法案ニ關スル調査資料ト云フモノガ貴族院ノ事務局ノ調査課カラ出テ居リマスガ、其ノ二百七頁ニアリマスガ、其ノ中ニ「小作權ト稱スルハ永小作權、耕作若ハ牧畜ヲ目的トスル土地ノ賃借權又ハ」、ト云フコトヲ書イテ居リマシテ、此ノ第一條ト第二條ヲ御覽ニナレバ直グ分リマス、大體ハ宜シイ、ソレデ第二條ノ小作權ノ對抗力ト云フ中ニ「小作權ハ其ノ登記ナキモ小作地ノ引渡アリタルトキハ爾後其ノ小作地ニ付物權ヲ取得シタル者ニ對シ其ノ效力ヲ有ス」、斯ウ云フ點ハチヤント出來テ居リマス、併シ之ニハ賛成シテ居ラレナイ、今ノ民事局長ノ御話ヲ承ツテモ、ソレハ賃借權ダケニ考ヘルノデアッテ、永小作權ナリ所有權ニハ無登記對抗主義ハ認メナイト云フコトハ辯明サレテ居ル、ソレハ結局變ナコトニナリマスゾト云フコトヲ私ハ申上ゲタ、ソコハ此ノ衆議院ノ案ハ徹底シテ居ル、不徹底

ナ變ナコトヲヤラレルナラバ、矢張り大事ヲ取ッテヤラストイカスト思フ、是ハ私思フノニ、行懸リハ脱却セストイカスト思ヒマス、前ニ小作法案ト云フモノヲ農林省デ作ッテ居ル、ソレニ何時モ附イテ廻ッテ居ラレルカラ、大臣ノ御説明モサウ云フコトノ爲ニ、順々色々移ッテ來タト云フ沿革ニ因ハレテ居ルガ、ソレガイカスト思ヘバ改メナケレバ、イカスト思フ、今ノ登記ナキモ對抗出來ルト云フコトハ惡イコトダト云フコトハ、深ク確信シテ居リマス、惡イコトデアレバ……善イカ惡イカ知ラヌケレドモ、ヤラウト云フコトヲ頻リニ熱心ニ言ハレマスカラ、ソレナラバ私ハ一步止マリタイ、止マツタ場合ニ後へ戻ルト云フコトハナカ／＼出來ナイト思ヒマス、是迄行ツタ以上ハ是ヨリ先ニ進ムコトハ出來テモ、後へ戻ルトハ出來ナイト思フ、ソレハ農林省ト司法省ト引續キ研究スルト云フコトデアリマスカラ、研究ノ結果惡イト云フコトニナツタ元ノ所ニ戻ルダケノ勇氣ヲ以テヤラシテ宜イト思ヒマス、併シ後へ戻ルトハムツカシイノデ、先へ進ムコトノ方ガ便利デアリマスカラ、ソレナラバ此ノ程度ニシタガ宜イト云フコトヲ、是ハ政府ガ熟議サレタヲ宜イト思ヒマス、是ハ政府ノ方デ寧ロ修正シテ下

サイト言ハレル筈ダト思ヒマス、能ク私ノ言ウタコトヲ吟味サレタナラバ、從來ノ沿革ヲ超越シテ、斯ウ云フ大事ナ問題ハ餘リ沿革ニ因ハレル必要ハナイ、サウシテ又何時迄モ自分ノ言ウタコトヲ貫クト云フコトハ宜クナイ、大臣ノ今日ノ御説明ヲ承ツテモ一條公爵ノ御問ヒニナツタ時ト變ッテ居ル、其ノ變ッテ居ルコトハ進歩ナンデアリマスカラ宜イ、ソレデナクチャイカト云フコトハ初メカラ私申シテ居ル、ソレ故ニ政府ノ考慮ヲ煩シマス、司法省及農林省ハ更ニ此ノ點ニ付テ熟議サレムコトヲ希望致シマス

○小林嘉平治君 私ハ先刻ノ懇談會ノ御趣旨ニ基キマシテ、餘リ重複シタ質問ヲ避ケタイノデアリマスガ、昨日來問題ニナッテ居ル此ノ第一條ノ問題ニ付テハ、ドウシテモサウ看過スルコトハ出來ヌノデアリマシテ、先刻松村サンカラ法律的ニ言ヘバ要ラスト云フ御話ガアリマシタケレドモ、併シ私ハ大變此ノ條文ハ意義ノアル條文デアリマスカラ、是非存置シテ置イテ戴キタイ、殊ニ此ノ法案全體ヲ通ジテ考ヘテ見マスと云フト、結局ハ農地委員、又小作官、又裁判官ノ常識ト云フコトガ非常ナ問題ニナッテ、此ノ第一條ハ其ノ指導精神ト相成ルモノデアルト思ヒマスノデ、重ネテ念ヲ入レテ御伺

ヲスルノデアリマスガ、先刻ノ大臣ノ一條公爵ノ質問ニ對スル御答辯ニ依リマス、耕作者ノ位置ノ安定ト云フコトガ書イテアルガ、地主ノ位置ノ安定ト云フコトヲ忘レテ居ル譯デハナイト、斯ウ云フ御話ガアリマシテ、サウシテ正シイ其ノ地主ノ地位ノ安定ト云フコトヲ入レルト云フト、第三條以下ニ何カ解釋ノ違フヤウナ、又條文ヲ改メネバナラヌヤウナコトニ相成ルト、斯ウ云フ具體的ノ趣旨ガアツタノデアリマス、農務局長ニ御伺ヒ致シマスガ、サウ云フ結果ヲ生ズルノデアリマスカ

○政府委員(小濱八彌君) 本法案ガ地主及小作ノ地位ノ安定ト云フヤウナコトヲ書キマシタ、ソレデスウ云フコトヲ書キマス、三條以下ノ規定ニ修正ヲスル必要ガアリハシナイカト云フヤウナコトガ出テ來ヤシナイカト云フコトヲ、大臣ガ言ハレタコトト思ヒマス、例ヘバ此ノ信義ニ反シタル行爲ナキ限り賃貸借ノ解約ヲシナイ、或ハ更新ヲシナイ、所ガ一方地主ノ方デモ困レバ、ソレハ解約シテモ宜イト云フヤウナコトニナルノデハナカラウカト云フヤウナコトヲ、大臣ハ言ッテ居ラレルヤウニ私ハ承知シテ居リマス

○小林嘉平治君 是ハ大臣ニ御尋セネバ私

ノ質問ハ要領ヲ得スト思ヒマスガ、併シ今例ニ御引キニナリマシタ第一條ト云フノハ、私は是ガ決シテ耕作者ノ爲ニダケ必要デアルトハ解釋シテ居ラヌノデアリマス、地主ニモ此ノ條文ハ大變結構ナノデアリマス、私ハ各條ニ互ツテソナ窮屈ナ考ヲセズニ居ルヤウナ譯デアリマスガ、第九條ノ今ノ御示シガ少シ要ヲ得マセヌノデ、重ネテ御尋ヲ致シマスガ、如何デスカ

○政府委員(小濱八彌君) 大臣ノ申サレマシタノハ、第一條ハ本法ノ精神ヲ書イテ繼メ上ゲタモノデ、從ッテ地主ト耕作者ノ地位ノ安定……地主ノ地位ノ安定ヲ考ヘルト云フ場合ニ、土地ヲ引續イテ耕作サセテ居ルコトガ、地主ノ方カラ困ル、小作人ガ困ッテモ、地主ノ方デモ困ル場合ニハ、ソレハ土地ヲ返シテ貰ッテモ宜イデヤナイカト云フヤウナ趣旨ヲ含ンダ修正ガナサレルノデハナイダラウカト云フコトヲ、大臣ハ御心配ニナッテ居ルモノト私拜承シテ居リマス、從ヒマシテ、マアドノ條文ト、ドノ條文ニナリマスカ知レマセヌガ、本法ノ各所ニ修正ノ意見ガ出テ來ヤシナイダラウカト云フコトヲ大臣ハ言ッテ居ラレタヤウニ思ヒマス、其ノ點ニ付キマシテハ松村委員カラ御述ニナリマシテ、ソレニ對シテ大臣ハ左様デア

ト、斯ウ言ハレマシタアノ趣旨デアラウト考ヘテ居リマス

○小林嘉平治君 第九條ニハ私ハサウ云フコトヲ見出サヌノデアリマスガ、併シ是レ以上ハ大臣デナイトハッキリシタコトヲ同フコトガ出來ナイノデアリマシテ、是レダケニ止メ置キマスガ、是ハ大臣ガ御出ニナツテカラ此ノ點ニ付キマシテ更ニ御尋ヲ致シマス、ソレカラ第四條ニ付キマシテ御尋ヲ致シタイノデアリマスルガ、此ノ第四條ノ意味モ大變今日迄ノ質問應答ニ依リマシテ、ハッキリシテ參ッタノデアリマス、第一ドウ云フ點ガハッキリシタカト申シマス云フト此ノ第四條ト云フモノニ依ッテ政府ニ於テハ或ハ大地主トカ、又ハ不在地主ヲ整理スル考ガアルト云フヤウナ誤解ガ世間ニ傳ッテ、サウ云フコトガ或ハ所有權ノ問題、憲法問題ニ迄及ンデ色々心配シ出シタノデアリマスガ、大臣モサウ云フ意圖ハ持ッテ居ラヌ、斯ウ云フコトニ私ハ承知ヲ致シタノデアリマスガ、ソレナレバ此ノ第四條ト云フモノガ非常ニ自然ニ行ハレルコトニナリマシテ、意義ノ深イモノニ相成ルノデアリマス、農務局長、私ノ判斷ハ間違ッテ居リマセヌデスカ

○政府委員(小濱八彌君) 御説ノ通りダト

我々考ヘテ居リマス

○小林嘉平治君 ソコデ問題ニナリマスノハ、丁度助川參與官ガ居ラレマスノデ、御尋ヲ致スノデアリマスガ、是ハ恐ラク衆議院ニ於ケル誤解デアラウト私ハ思ヒマスガ、助川參與官ハ農村ノ自治ニハ深い御經驗ヲ持ッテ居ラレル方デ、私豫ネ……其ノ御意見ハ尊重致ス一人デアリマス、ト申シマスノハ、衆議院ニ於テ何カ助川參與官ガ「パンフレット」カ何カヲ御出シニナッテ、ドンナモノカ存ジマセヌガ、地主ハ十町程度ガ宜イト云フヤウナ意味ヲ仰セラレタト云フコトガ、某委員ノ言葉ノ中ニ引用シテアリマスノデ、是ハ此ノ第四條ト云フモノト大變深い關係ヲ持ッテ居リマスノデ、此ノ際幸ニシテ私ノ承知シタノガ誤解デアレバ結構デアリマスガ、私モサウ云フコトノ研究ニ相當興味ヲ持ッテ居リマス、地主ノ立場ヲ離レマシテ……サウ云フ議論モ随分出來ヌコトハナカラウト考ヘテ居リマスガ、一ツ助川參與官ノソレニ對スル御意見ヲ御示シテ願ヒタイ

○政府委員(助川啓四郎君) 衆議院ノ委員會デソナ話ガ出タコトハ事實デアリマス、ソレハ「パンフレット」デハナイノデアリマシテ、一ツノ此ノ立法ヲシマスルニハ、關

係ノ各方面カラ思ヒノ意見ヲ、文書ニシ或ハ口頭デ、此ノ點ハ斯ナ風ナ考方ハドウダラウ、アンナ風ナ考方ハドウダラウト云フコトヲオ互ニ話合ヒマシテ、サウシテ最後ニ此ノ案ガ纏ツタノデアリマスルガ、其ノ衆議院デ話題ニ上リマシタノハ、省内ノ研究資料トシテ、各事項ニ付テ、此ノ問題ニ關シテハ、此ノヤウナ考方ハドウダラウ、此ノヤウナ考方ハドウダラウトシテ、私ガ參考資料ニ出シタモノヲ、ソレガ話題ニ上ツタノデアリマス、此ノ提案ニナリマシタ第四條ニ付キマシテハ、全然ソレ等ノコトハ考ヘテ居リマセヌ、農務局長ノ答辯サレタ通りデアリマスカラ、左様御了承ヲ願ヒマス

○小林嘉平治君 ソレデハ斯ウ云フ程度ニ承知シテ宜イノデスカ、私共モ嘗テソナ風ナコトモ考ヘテ見タ時代モアツタノデアリマシテ、又此ノ大地主ト云フモノヲ、整理スルノガ宜クハナイカ知ラント云フコトヲ考ヘタ時代モ嘗テアツタノデス、デスガ先般來農林大臣ノ御答辯ヲ承ツテ居リマス、存外ト申上ゲテハ甚ダ失禮デアリマスルガ、ナカナカ實情ニモ明ルイ所ガアルノデアリマシテ、此ノ自作農創定主義デ進ンデモ實際サウ云フコトガ行ハレルモノデハナイ、小作ト云フモノハ欲スルト欲セザルトニ拘ラズ、

ドウシテモ之ヲ全く無クスルト云フコトハ出來ヌ、從ツテ地主ト云フモノモ、此ノ存在ヲ否定スルコトハ出來ヌモノデアアル、而モ地方ノ實情トシテハ、小地主ヨリハ却ツテ大地主ノ方ガ小作トノ關係ハ滑カニナリ、モウ一ツ具體的ニ言ヘバ、小作米モ安イト云フヤウナ實情ガアルト云フヤウナコトヲ肯定シテ居ラシヤイマスノデ、ソナ意味カラ言フト、大地主必ズシモ整理スル必要ハナイト、斯ウ云フ結論ニ達スルコトニ相成アルノデアリマス、又不在地主亦然リデアリマス、尤モ土地ヲ商品化スルト云フコトニ付テハ、是ハマア誰ガ考ヘマシテモ餘リ宜クナイ、マアコッチデモ其ノ議論ガ出テ居ルノデスガ、其ノ點モ私共考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ土地ヲ愛スルト云フ氣持デ之ヲ持ツテ居ルト云フコトニナリマスレバ、世間ノ多クノマア實情ニ暗イ人ガ考ヘテ居ルヤウニ、ソナニ低イモノデナイ、大臣モサウ云フ結論ニ到達シテ居ラシヤルヤウデアリマスガ、私共モ同様ノ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス、參與官ニ於カレテハドウ云フ考ヲ御持ニナツテ居ラレマスカ

○政府委員(助川啓四郎君) 大體カラ申シマス、只今御話ニナラレマシタヤウニ、小作條件ハ大地主ノ小作地ノ方ガ一般カラ

申シマスト宜シイト、斯ウ言ヒ得ルト思フノデアリマス、併シソレハ總テガサウダト云フ意味デハナイノデアリマシテ、大體カラ申シマシテサウ觀察シテ宜シカラウカト思フノデアリマス、左様致シマシテ一時ニ總テラ小作農ニスルト云フコトハハ實際ニ困難デゴザイマシテ、サウシテ農業者自身ノ爲ニモ無理ニ土地ヲ持タセル、サウシテ小作農デハナクナツタガ借金持ニナツタト云フコトニシマスコトガ……小作農デアルコトヨリモ借金持ニナツタコトガ其ノ本人ニ取ツテ仕合せト一概ニ言ヒ得ナイ場合モアルノデアリマス、強ヒテ總テラ自作農ニスルト云フヤウナコトハハ餘程困難ナコトデ、總テノ條件ニ對シテ十分吟味シテ見ル必要ガアラウト思フノデアリマス、實際カラ申シマシテモ、地方ニ依リマスト良イ地主ノ下ニ小作農トシテ働イテ居ツテ、其ノ現實ニ満足シマシテ、強ヒテ自作農ニナラウト云フヤウナ考ヲ持タナイ者モ少クナイノデアリマス、左様ナ狀態ヲ殊更ニ自作農ニ強ヒテシナケレバナラナイト云フヤウナコトハ私共ハ思ツテ居ラナイノデアリマス、左様ナ場合ニ地主ト小作ガ地主、小作ト云フ關係ニ於テ極メテ圓滑ニ行ツテ居リマスル狀態ナラバ、私共ハ其ノ狀態ハ至極

結構ナコトダト思フノデアリマス、唯其ノ自作農創設ト云フ名ニ囚ハレテ、サウシテ強ヒテ其ノ形ヲ拵ヘヨウト云フヤウナ考ハ持ツテ居ラナイノデアリマス

○小林嘉平治君 大體參與官ノ御心持ハハッキリ致シマシタ、此ノ質問ハ此ノ程度デ止メマスガ、次ニ御尋ネ致シマスコトハ、此ノ自作農ヲ創設スルニ當リマシテ衆議院ノ修正ノヤウナ風ニ致シマシテ、即チ農地ノ貸付事業ト云フモノヲ行フト云フコトヲ見合セマスト云フト、大點一時ハ縣ナリ市町村ナリ、又特殊ノ團體ニ於キマシテ買取ルコトハアリマシテモ、直グニソレヲ個人ノ自作ニ移スコトニ相成ルノデアリマス、從ツテ此ノ資金ノ、何ト云ヒマスカ、程度ト云フモノハ或程度ニ限定サレテ大シタ高ニハ上ラスコトニ相成ルト思フノデアリマス、尤モ整理資金ニ付テハ別デアリマス、私ハ此ノ自作農創設ハ整理資金以外ニ於テモ爲スコトガアルト思ヒマスカラ御尋ラスルノデアリマス、其ノ程度ニ對シテ或程度ノ金高デ幾ラト云フコトハ出來マスマイケレドモ、限度ヲ置キ、又資金ノ調達ノ方法ニ付テモ斯ウ云フ不自然ナ金ハイカストカ、ドウトカト云フコトニ付テノ政府ノ何カ今御考ガアルノデゴザイマスカ、ソコハドンナ

コトデゴザイマセウカ

○政府委員(小濱八彌君) 四條ニ依リマシ

テ自作農ヲ創設致シテ參リマスノニ、農地ノ貸付ト云フコトガ割ラレバ自作農創設ノ爲ニ土地ヲ買入レマスル場合ニ、大體分譲スル相手方ノ見當ノ付イテ居ルモノデナケレバ土地ノ買入ガ出來ナイト云フコトニナツテ、最初ニ企圖シテ居ル所ノモノヨリモ狭クナリマス云フ御尋デアツカノヤウニ思ヒマス、ソレニ對シテハ資金ノ調達ト云フコトニ付キマシテ何等カ取締ト申シマスカ、制限ヲ考ヘテ居ルカト云フ御尋デアツタヤウニ考ヘマス、原案トシテ第四條ヲ考ヘマシタ場合ニハ、地主ガ土地ヲ賣ラレル場合ニ一括シテナラバ賣ルケレドモ、從テ一括シテナラバ少シ安クシテモ宜シイ、分割シテハ困ル、處分スルナラバ一緒ニ處分シナケレバナラスト云フ場合ニ屢、達著スルコトガアルト思フノデアリマス、サウ云フ場合ニ現在耕作致シテ居リマス小作人ガ各、其ノ土地ヲ分譲シテ貰ハウト考ヘマシテモ、總テノ土地ニハソレガ行渡ラナイ、從テ一部分ガ殘ル、或ハ半分位ハ殘ル、ソレデハ地主ノ人ガ土地ヲ處分スルノニ困ルノダカラト云フノデ話ガ付カナイ場合ガ從來ト雖モ屢、アルヤウニ考ヘマス、サウ云

フ場合ニ町村ナリ、町村内ノ團體デ其ノ土地ヲ一括シテ譲リ受ケテ置キマシテ、直グ自作農ニナリ得ル者ニハ之ヲ分譲致シマス、或ハ暫クシナケレバ自作農ニナレナイト云フ者ハ、暫ク團體デ土地ヲ持つテ居ルト云フ風ナコトガ必要デアリマス、其ノ場合ニ其ノ土地ハドウセ貸付ヲスルノダト云フノデ貸付ノ事業ト云フコトモ一緒ニ書イテ置イタ方ガ宜シイ、ソレガ主體デアリマスガ、ソレニ附帶シマシテハ現在産業組合等デ土地ヲ地主カラ借りマシテ、サウシテ團體デソレヲ團體員ニ對シテ土地ヲ貸付ケテ居リマスルヤウナ、愛媛縣ノ溫泉郡ノ餘土村ノヤウナコトヲヤツテ居リマスル組合ガ方々ニゴザイマス、産業組合デヤツテ居ルノモアルシ、或ハ農事實行組合デヤツテ居ルノモゴザイマス、サウ云フモノモ括メテ此處ニ農地ノ貸付ト云フコトヲ書イテ居リマス、主トシテノ租ヒ所ハ土地ヲ一括シテ買ヒマシタ場合ニ暫クノ間貸付ヲヤル、ソシナコトヲ主ナル租ヒ所ト致シテ居リマス、ソレガ衆議院ノ方デハ産業組合ナンカガ或ハ町村ガ土地ヲ何時迄モ所有シテ居ル所謂土地ノ團體有、若シクハ町村有ト云フヤウナコトヲ獎勵スル意圖ニ是ハ出テ居ルノデヤナカラウカト云フヤウナ意味ノ議

論ガ隨分アリマシテ、サウ云フ風ナコトハ出來ナイヤウニシテ置イタ方ガ宜カラウト云フ意圖ノ下ニ、之ヲ御削リニナツタヤウニ我々考ヘテ居リマス、デ町村ナリ、團體ナリガ一括シテ土地ヲ買入レマシテ、自作農者ニ之ヲ分譲致シマスル迄ノ間ハ遊バセテ置ク譯ニ行キマセヌ、暫クノ間ハ矢張り貸付ハ出來ルト斯ウ考ヘマスカラ、第四條ニ此ノ貸付ヲ削リマスルノト、貸付ノ事業ヲ致シマスル爲ニ土地ヲ取得シタイト云フノデ土地ノ所有者ニ對シテノ協議ガ出來ナイ、斯ウ云フコトニナラウカト考ヘテ居リマス、デ政府ノ資金ヲ貸出シマスル場合ニ付キマシテハ是ハ資金ニ限りガゴザイマス、尙産業組合等ガ土地ヲ買入レマス場合ニハ産業組合ニ於テ餘裕金ノアリマスル範圍ニ於テ土地ヲ地主カラ買ハウト云フコトニナラウカト考ヘマス、産業組合ガ餘裕金ノ範圍ニ於テ買ヒマスル場合ニハ、是ハ産業組合ノ監督ノ方面カラ大體産業組合ノ持つテ居リマスル資金ノ中ノ幾許ノモノハ土地ニ固定シテモ金融ノ上ニ差支ガナイカドウカト云フコトヲ、個々ノ組合ニ付テ是ハ十分ニ監督致サナケレバナリマセヌ、現在相當ノ餘裕金ガアリマシテモ、直グ組合員ニ對シテ拂ハナケレバナラナイト云フ從

來カラノ經營ノ經驗カラ申シマシテ、凡ソ是レ位ノ金ハ土地ニ固定シテ置イテモサウ妨ゲガナイノダト云フ見當ヲ付ケマシテ、土地ヲ買入レラダウト考ヘマス、從ヒマシテ産業組合等ニ於キマシテハ、此ノ土地ヲ買ヒマスル場合ニハ幾ラ迄ハ買ッテモ宜イト云フコトヲ畫一的ニ決メル譯ニ參リマセヌ、是ハ産業組合ニ對スル個々ノ事實上ノ監督カラ出發シナケレバナラス問題デヤナイダラウカト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○小林嘉平治君 私ガ資金ニ制限ヲ大體シテ居ルノカドウカト云フヤウナコトヲ御尋シタノハ、只今局長カラモ御話ガアリマシタガ、此ノ第九條ニ依ッテ所謂團體有ト云フコトヲ獎勵サレル……大臣ノ御言葉ニモ國有ト云フコトハ不賛成デアル、ケレドモ團體有ト云フコトナラバ惡クハナイ、幾ラカ自作農ノヤウナ氣持モ其所ニ立ッテ居ルカラシテ……ト云フヤウナコトヲ衆議院デ御答ガアツタヤウニ思ヒマス、只今ノヤウナ御答辯デアリマスレバ、現ニ團體有ト云フヤウナコトヲ獎勵スル氣持ハナイ、斯ウ仰セラレタ御言葉ナリ、又資金關係ノ大藏省ナドノ關係カラ政府ハサウ云フコトヲ最初出シタ原案ニ於テモ一ツシカナイト云フコトニ了承シテ宜シイノデスカ

○政府委員(小濱八彌君) 左様デゴザイマス

○小林嘉平治君 ソレデハ今度ハ自分ガ自作農ニ多少關係ヲ持ッテ居リマスル關係カラ細カイ問題ノヤウデスガ、實際問題トシテ大事ナ點デスカラ御尋スルノデアリマシマス、此ノ自作農創設維持資金ヲ政府カラ借リマス時ニ、制度ノ上デハ期限前償還ト云フコトヲ認メテ居ルノデアリマス、併シ實際ノ上カラシテ色々手續ガ厄介デアルトカ、算盤ノ立直シヲシナケレバナラヌト云フヤウナコトカラ、運用ノ上ニハ此ノ期限前償還ト云フコトヲ成ルベクセヌ方ガ宜イト云フヤウナコトニ相成ッテ居ルヤウデアリマス、ソレカラ又借入レタモノハ、兎ニ角一般ノ利子ヨリモ安ク借入レ得ルノデアリマス、今日デハサウデモアリマセヌガ、一時ハ銀行ニ預ケテ居レバ、假令御金ヲ持ッテ居ラヌデモ鞘ガ取レルヤウニナッテ居リマシタカラ、一層期限前償還ト云フコトヲ實行セラレナカッタト云フ實情ニアッタガ、併シ是ハ私ハ今後下ウ云フ御方針ヲ御採リニナルカ知ラヌガ、寧ろ期限前償還ト云フモノハ、其ノ家庭ノ事情ガ許スナラバ、御獎勵ナサル方針ヲ御採リニナルカ、或ハ期限前償還ヲシタ者ニハ特ニマア幾ラカ賞與デモヤ

ル位ノ氣持デ御獎勵ニナルト云フコトガ宜イノデヤナイカト云フコトヲ痛感致シテ居リマス、金ト云フモノハ兎角持ッテ居リマスルト、人カラ頼レバ貸スコトモアリマセウシ、百姓ガ外ノ方面ニ投資スルヤウナコトモアリマセウシ、其ノ爲ニ隨分其ノオ

金ヲ持ッテ居ッタト云フコトガ禍ヲ爲シテ損害ヲ被ルコトガアルノデアリマス、ソレガ一面自作農デオ金ヲ借りテ居ル場合デハ借金ト云フコトハ兎ニ角其ノ家トシテハ喜ブベキコトデナク、一刻モ早く返ス、返シテシマッテ置ケバ宜イモノヲ、今ノヤウナ結果ヲ持來シタ實例ヲ承知致シテ居リマス、細カイ問題ノヤウデモ非常ニ此ノ問題ハ大事ナ問題ト思ヒマスノデ、政府ガドウ云フ御方針ヲ現在及將來ニ御採リ下サルノデアアルカト云フコトヲ御尋シテ置キタイ

○政府委員(小濱八彌君) 自作農資金ヲ貸

シマシタ場合ノ其ノ償還ヲ長イ年賦ニ致シテ居リマスノハ、償還ヲ容易ナラシメルト云フ意味ニ於テ致シテ居ルノデ、ソレヨリ以前ニ償還ガ出來ルヤウニナリマシタ時ハ繰上償還ト云フコトヲ止メル積リデアリマセヌ、成ルベク早く債務カラ脱却致シマス方ガ宜シイノデ、唯地方廳ニ居リマス人達ガ手數ノ點カラ今御述ニナリマシタヤウ

ナコトモ、若シヤッテ居ルモノガアリト致シマスナラバ、其ノ點ニ付キマシテハ十分ニ注意致シタイト考ヘマス

○小林嘉平治君 ソレカラ第六條ニ付キマ

シテチヨット御尋ヲ致シタイノデスガ、衆議院デモ矢張り同ジヤウナ尋ガアッタヤウデアリマスケレドモ、少シ不徹底デアリマスノデ重ネテ御尋スルノデアリマスガ、第六條ノ自作農ノ維持創設資金ヲ借りタ場合ニ、其ノ土地ニ付テ或制限ヲ受ケルト云フコトハ是ハ極ク必要ナコトデアルト心得テ居リマス、デ斯ウ云フコトヲ考ヘタ時ニ我々ハアノ家産制度ト云フモノヲ私ハ想ヒ起スノデアリマシテ、是ハ自作農維持創設ノ意味カラ言フト大變良イ制度デナイカト云フコトヲ私共常識的ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、而モ政府デハ家産制度ト云フコトニ對シテ餘リ同意ヲ爲シテ居ラシヤラヌヤウデスガ、相當研究ハ積マレタモノト思フノデス、デ簡單ニ一ツ何ガ故ニ茲ニ家産制度ト云フ頭ヲ取入レナカッタカト云フコトヲチヨット御尋ネ致シテ置キマス

○政府委員(小濱八彌君) 家産制度ノコト

ニ付キマシテハ政府ノ、農林當局内部デ色々研究ハ致シテ居リマス、唯現在持ッテ居リマス一定ノ資産ヲ不融通物ニ致シマスト云

フコトハ、同時ニ色々金融ノ關係等ガ調整サレテ參リマセスト、其ノ部分ダケニ付テサウ云フ制度ヲ立テマスルコトガ農家ノ爲ニ仕合セデアルカドウカト云フコトニ付テ十分研究ノ餘地ガアルト考ヘラレルノデゴザイマス、唯自作農ノ創設、資金ヲ借りテ創設ヲ致シマシタモノニ付キマシテハ、從來持ッテ居リマシタ不動産ヲ不融通物ニ致スノデハナク、新シク茲ニ金ヲ借りテ、新シク取得致シマシタ其ノ部分ノ土地ニ付

キマシテ一定年間、之ヲ自由ニ處分ガ出來ナイヤウニスルト云フノデゴザイマス、現在持ッテ居リマスル所ノ財産ヲ不融通物ニ致シマスルモノト、多少其處ノ所ニ趣ガ違フト考ヘマス、デ廣ク家産制度ヲ立テルヤ否ヤト云フコトニ付キマシテハ尙色々方面ノコトヲ研究致シマセスト、其ノ部分ダケニ付テ制度ヲ立テルト云フコトハ如何カト思ッテ研究ヲ重ネテ居ル次第デ、資金ヲ借りマシテ土地ヲ新シク所有致シマシタ其ノ部分ニ付キマシテハ、斯様ニ物權ヲ設定スルコトガ出來ナイヤウニ、自由ニ設定スルコトガ出來ナイヤウニ致シマシテモ、ソレニ依ッテ左シタル金融上ノ不便ヲ感ズルコトハナカラウ、固ヨリ是等ノ點ニ付キマシテモ、一般ノ對人信用ノ制度ヲモット改善シテ

行カナケレバナラヌシ、サウ云フ點ニ付テ

ノ研究ハ尙進メテ行カネバナリマセヌ、又
創設ニ付テモ産業組合ニ付テノ金融等ニ付
キマシテ、施設ヲ今ヨリ尙宜ク改善シテ行
カナケレバナラヌト云フコトハ、固ヨリ尙
ヤラナケレバナラヌト考ヘテ居リマス

○小林嘉平治君 政府ノ仰シヤルコトハ能

ク分リマシタガ、大體自作農維持創設ト云
フコトハ言葉ノ上デハ言フテ居リマシテモ、
之ヲ取扱フモノノ上ニハ創設ト云フコトニ
重キヲ置カレテアルノデアリマシテ、維持
ト云フコトハ忘レラレタヤウナ形ガアルノ
デ、結局サウ云フ結論ニ達スルノデナイカ
ト思ヒマス、此ノ維持ト云フコトヲ考ヘマ
シタナラバ、勿論金融ト云フコトモ考慮ニ
入レマシテ、例ヘバ一町歩ノ地主ガ一町歩
ヲ家産トスルト云フコトニナリマス、サウ
云フコトニナリマスケレドモ、假令百町歩
ノ地主デモ十町歩ノ地主デモ、一町歩ダケ
ハ此ノ家産制度ニ依ッテ縛リ付ケテ置ク、斯
ウ云フコトガ私ハ維持ト云フコトニ非常ニ
役立ツノデナイカト云フコトヲ痛切ニ感ズ
ルノデアリマス、尙一ツ又此ノ點ニ付キマ
シテ研究ノ餘地ガ私自身モアリマス、十分
ニ御研究置キヲ願ヒタイト思ヒマス、私ハ
七條迄ノ質問ハ先ヅ此ノ程度ニ止メテ置キ

マス

○子爵米津政賢君 第四條ノ御質問ガアリ

マシタ時ニ、關聯シテ極ク簡單ナコトデス
ガ、伺ヒマセウカト思ヒマシタガ、改ルト、
申シ惡イノデアリマスルケレドモ、一體此
ノ法文ガ第四條ノ如ク「經濟更生ノ爲命令ノ
定ムル所ニ依リ自作農創設維持又ハ農地ノ
貸付ノ事業ヲ行フ場合」ト云フ風ニ、斯ウ云
フ風ニ書キ流シテアリマス場合ニ、之ヲ削
除シタノハ、御質問ノアリマシタヤウニ、
團體貸付ヲ獎勵スルヤウナ意味ニナルカ
ラ、其ノ危險ガアルカラ削除サレタヤウナ
風ニ聞イテ居リマスガ、斯ウ云フ風ニ書キ
流シテアル場合「又ハ」トカ「ヲ行フ場合」ト
云フヤウニ書イテアルノハ、是ハ團體貸付
ヲ獎勵ノ意味ニナルモノデスカ、私法律ト
云フモノハ餘リ能ク分リマセヌガ、文章ト
シテ聽クノデアリマスガ、斯ウ云フ風ニ書
キマス、團體貸付ノ獎勵ト云フコトニナ
リマスガ、サウ云フ風ニ裏ノ裏迄考ヘテ行
カナケレバナラヌモノナラバ、法律ナンテ
作ル程危險ダト思ヒマスガ、是ハ獎勵スル
ヤウナ意味ニ取得ルト思ヒマスガ

○政府委員(小濱八彌君) 斯ウ書キ流シテ

ゴザイマス場合ニ、其ノ法文ヲ讀ミマシテ、
團體ノ土地所有ヲ獎勵スル意味ニナルト

ハ、我々サウ思ッテハ居リマセヌ

○子爵米津政賢君 無論サウ仰シヤラレル

筈ダト思ヒマスカラ、此ノ上伺フノデナイ
ノダケレドモ、削除サレマシタノハ其ノ意
味デ削除サレタノデセウカ、御分リニナッテ
居リマセヌカ

○政府委員(小濱八彌君) 衆議院デ此ノ字

句ヲ削除セラレマシタノハ、此ノ字句ガゴ
ザイマスルト、主トシテ産業組合ニ付テ御
議論ガアツタヤウデゴザイマスガ、産業組合
等ニ於テ土地ヲ何時迄モ所有シテ居ル、サ
ウシテソレヲ貸付ケル、貸付ヲヤル爲ニ土
地ヲ所有スル、所謂團體若シクハ町村等ニ
於キマシテ土地ヲ所有スルト云フ風ナコト
ニ進ンデ行ク、マア危險ガアルト云フ風ナ
意味ニ於キマシテ、ソレデ此ノ貸付ノ文字
ヲ取ツテ置イタ方ガ宜イノデナイカ、取ツテ
置イテモ自作農創設事業ヲヤリマス爲ニ、
一時的ニ土地ヲ貸付ケルト云フコトハ、是
ハ「貸付ノ事業」ト云フコトガナクッテヤレ
ルノダカラ、是ハナイ方ガ宜シイト、サウ
云フ意味デ削除セラレタヤウニ私了解致シ
テ居リマス

○石川三郎君 此ノ法案ニ付テノ政府ノ最

初ノ説明ヲ聽キマスルト、自作農創設ト云
フコトニ非常ニ重キヲ置イテアルヤウニ承

リマス、從ッテ第四條、第五條ト云フモノハ

非常ニ效力ヲ發生スルモノト、斯ウ思ウテ
居リマシタガ、説明ヲ聽キマスルト云フト、
殆ド此ノ二條ハ日本全國ノ大部分ノ地方ニ
對シテ骨抜キニナル感ジヲ持チマス、何故
カト申シマスルト、自作農ヲ創設スル場合
ニ、其ノ土地ノ價格ハ標準價格ニ依ッテ行フ、
時價デハヤラナイ、ソレデ標準價格デ是非
讓レト云フヤウナコトハ、地主ニハ毛頭言

ハヌ、斯ウ云フコトニ御説明ガナッテ居リマ

ス、處ガ標準價格ニ依ル價格ハ、各地方デ
違ヒマスルガ、私ハ佐賀縣デアリマスル、
佐賀縣ニ於テハドウ見マシテモ三百三十圓
位、是ガ東京、ソレカラ大阪、京都ノ都會
地ノ附近ノ特別地域ハ別トシマシテ、一般
ノ地デハ一段下ラウト思フノデス、標準價
格ノ値ガ外ノモノハモットウント下ル、サウ
シマスルト佐賀縣デノ時價ハ六百二十圓ニ
ナッテ居ル、政府ガ買ッテ宜イト云フ標準價
格ハ三百二十圓デアル、サウスルト此ノ第
四條、ソレカラ第五條ノ法文ハ、私ノ縣ニ
取リマシテハ全ク無用ノ法文デアリマス、
空文ニナリマス、自作農維持ハ意味ヲ成シ
マスルケレドモ、創設ノ方法デ土地ガ手ニ
入ラスト言ヘバ、第五條モ空文ニナル、當
ニ佐賀縣ノミナラズ、御説明ノヤウデアリ

マースルト云フト、日本全國中過半以上空文ニナリマシテ、此ノ條文ノ恩澤ヲ受ケル者ハ僅カシカナイ、少部分シカナイ、然ルニ此ノ法案ガ出マシテ、第四條、第五條ガ現レマースルト、空文トハ國民ハ思ヒマセス、空文ニ終ルヤウナ法律、竝ニ條文ハ出ナイト思ヒマス、從ッテ地主ナドハイツ何時標準價格デ相談ヲ受ケルカモ知レナイ、小作人ハ自分ガ勉強シサヘスレバ、ソレダケノ資格ニナリ得サヘスレバ、標準價格デイツ何時デモ地主ニ相談シテ呉レルモノ、自作農ニ成リ得ルモノ、斯ウ云フ風ニ思ヒマースルハ理ノ當然デアリマス、然ルニ今申シマースルヤウニ、日本ノ大部分ニ對シテハ是ガ空文ニナリマースルカラ、言ヒ換ヘルト此ノ法案ガ出マースル爲ニ、日本ノ地主、小作人ノ大部分ハ、地主ハ要ラス心配ヲシ、小作人ハ要ラス樂ミ、所謂懽喜ビニナルト云フヤウナ法案ニナルト思フノデゴザイマスガ、法律トシテサウ云フ風ニシテ宜イモノデゴザイマセウカ、ドウ云フ御感ジヲシテ居ラレノデスカ

○政府委員(小濱八彌君) 是ハ私ハ農林當局デ第四條ノ條文ヲ書キマースル場合ニ、此ノ條文ガ空文ニ終ルトハ考ヘテ居リマセス、從來自作農創設維持ノ事業ハ大正十五年カ

ラ行ッテ來テ居リマースルガ、ソレノ實績ヲ見マシテ、標準價格以下デハ土地ガ買ヘナイノデ、從ッテ自作農創設ガ出來ナイ所ガ全國ノ過半數ニ互ルガ故ニ、斯クノ如キ條文ヲ置キマシテ、ソレガ空文ニナルガラウト云フ風ナコトハ考ヘテ居リマセス、唯前々申上デマースルヤウニ、資金ヲ借りマシテ土地ヲ買ヒマースル場合ニハ、ソレヲ償還ヲスルコトヲ考ヘナケレバナラスノデゴザイマス、デ償還ガ出來ル範圍デ土地ヲ買ッテ置キマセスケレバ、土地ヲ買ッテモ直グソレヲ手放サナケレバナライコトニナリマス、從ヒマシテ土地ヲ買ヒマースル場合ニ付キマシテハ、政府ガ其ノ資金ヲ助成シテ、貸與ヘマースト云フ場合ニハ、償還ガ出來ルヤウナ狀態ノ下ニ置カレテ居ルモノデナケレバ、政府ガ金ヲ貸シテ、貸シタガ故ニ土地ヲ買ツタ、土地ヲ買ツタガ爲ニ從來持ッテ居ツタ土地迄一緒ニ附加ヘテソレヲ手放サナケレバナライヤウニ、經濟ガ却ッテ惡化シタト云フヤウナコトニナッテハ困ルノデゴザイマス、ソレデ標準價格ト云フモノヲ大體決メマシテ、ソレノ以下デアルト云フコトヲ必要ト致シテ居ル譯デゴザイマス、實際ニ土地ヲ買ヒマースル場合ニハ、其ノ地方デ行ハレテ居リマースル賣買價格ニ依ッテ買ヒマス

ノデゴザイマス、其ノ賣買價格ガ高クテ、償還ノ方面カラ考ヘタ場合ニ、償還ガ出來ナイト云フ風ナ高イ値段デゴザイマースル場合ニ於テハ、自作農ノ創設ガ自ラ出來ナイ、斯様ニナラウカト考ヘマス、而シテサウ云フ狀態ニアリマスモノガ、今石川サンノ御述ニナリマシタヤウニ大部分ガソレデアルガ故ニ、第四條ノ條文ガ空文ニ歸スルデハナイカト云フ御説ガゴザイマシタガ、ソレハ我々ハ從來ノ自作農創設維持事業ノ實績カラ見マシテ、是ガ空文ニナルヤウナコトハアルマイト、斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○石川三郎君 是以上申上デマシテモ議論ニ互ル、又會期切迫ノ時ニ御迷惑ヲ掛ケマスカラ、御答辯ヲ求メヨウトハ思ヒマセスガ、時價六百二十圓ノモノヲ、標準價格トシテ三百三十圓内外ニシカナラスノニ、三百三十圓ニ賣ル地主ガ居ラウ筈ハゴザイマセス、ドシナニ仰セニナリマシテモ、六百圓ノ地ヲ何カノ理由デ、經濟更生ヲヤラナケレバナラスカラ賣リナサイト、德義責メニ遭フテ、已ムヲ得スケレバヤリマセウガ、サウ云フ責道具ガナイ以上ハ、六百二十圓ノ田地ヲ、自作農ヲヤラナケレバナラスカラト云ッテ、三百三十圓デ賣ル者ハナイト私

ハ思ヒマス、モウ一ツ私ノ知り得タ範圍デ申上ゲタイト思ヒマスコトハ、今迄ソレデ自作農ガ出來テ居ルデハナイカト仰セガアリマースルガ、アノ標準價格デ、サウシテ土地ヲ買フテ自作農ニナッテ居ルト云フコトヲ、責任ヲ以テ御答ガ當局ハ出來マスカ、私ガ知り得タ範圍ハ皆政府ヲ誤魔化シテ、誤魔化サヌト金ヲ借ルコトガ出來ナイカラ、私ノ知ッテ居ル範圍ハ全部誤魔化シテ借ッテ居リマス

○政府委員(小濱八彌君) 從來政府カラ資金ヲ融通シテ居リマースルノハ、各府縣ニ之ヲ割當テマシテ、各府縣ガ金ヲ借りマシテ、サウシテ自作農ノ創設ノ資金ヲ府縣ガ更ニ町村ニ轉貸致シマス、町村ナリ產業組合ニ轉貸致シマス、ソレデ町村カラ個人ニ金ヲ貸シテ居リマス、デ其ノ場合ニ府縣ニ於キマシテハ土地ノ價格ガ償還ニ差支ガアルヤウナコトガアッテハイケマセスカラ、土地ノ價格ハ算式ニ定メマシタル標準價格以下デナケレバ資金ヲ融通シテハイケマセスト云フコトモ申シテ居リマス、デ自作農創設ノ資金ノ融通ガ全部誤魔化シデアルノダト云フ風ニハ我々考ヘテ居リマセス

○石川三郎君 唯考ヘテ居ラスト云フダケデ、責任ヲ以テ其ノ法律ニ依ッテ買ッテ居ル

ト云フ御答辯トハ私ハ考ヘマセヌ、私ハ思
ウテ居ル、思ウテ居ラスデヤナクテ、責任
ヲ以テ答ヘテ下サイ、重大ナコトデアルカ
ラ、斯ウ思ッテ尋ネタコトデアリマスガ、ソ
レハモウソレ以上申シマス御迷惑ヲ掛ケ
マスカラ質問致シマセヌ、私ダケハサウ考
ヘテ、此ノ案ニ對スル判決ヲ致シマス

○子爵八條隆正君　チヨット只今ノ石川君
ノ御質問ニ對シテ關聯シテ伺ヒタイと思ヒ
マス

○副委員長(男爵稻田昌植君)　宜シウゴザ
イマス

○子爵八條隆正君　石川サンハ前々ヨリ、
只今ノ點ニ付テ非常ニ御心配ニナッテ居ル
ノデアリマスガ、斯ウ云フ材料ハアリマセ
ヌカ、各府縣ニ於テ自作農創設ヲシタ場合
ノ土地ノ價格デス、例ヘバ佐賀縣ニ於テハ幾
ラデ自作農ノ土地ヲ買ッテ、或ハ何々縣ニ於テ
ハ斯ウダケレドモ、何々縣ハ幾ラト云フ各
府縣別ノ、丁度茲ニイツカ頂戴シタ材料デ、
各府縣別ニ田畑ノ價格ノ勸業銀行ノ調べタ
モノヲ頂戴シタと思ヒマスガ、之ニ對スル
ヤウニ各縣別ニ自作農創設ヲシタ場合ノ價
格ト云フモノハナイノデスカ、ソレト比べ
テ見タラ略、分リハシナイカと思ヒマス

○政府委員(小濱八彌君)　私、今手許ニ各

府縣別ノモノヲ持ッテ居リマセヌガ、勸業銀
行デ調べテアリマス土地ノ普通ノ賣買價
格ニ比ベテ、過去ノ七、八、九年ニ於ケル
自作農ノ創設ノ爲ニ融通致シマシタ其ノ金
ニ依ッテ買ハレテ居リマス土地ノ價格ハ、
ソレヨリモ大體安クナッテ居リマスルヤウ
ニ承知致シテ居リマス

○子爵八條隆正君　ソレヨリト云フト、勸
業銀行ノ調べノ價格ヨリデスカ、其ノ程度
ハドンナモノデスカ、詰リソレガ餘リニ差
ガアレバ自作農創設維持ト云フコトノ名デ
以テ、土地ヲ叩イテ買ッテ云フ結果ニナ
ル、從ッテ今後モ又サウ云フコトガ行ハレル
ト云フ心配ハ起ッテ來ル譯ダラウト思フ

○政府委員(小濱八彌君)　唯勸業銀行ノ調
ベハ縣下一般ノモノノ平均デゴザイマス、自
作農ノ創設ヲ致シマシタモノハ、個々ノ場合
ニ付テノモノデゴザイマシテ、縣下一般ニ
勸業銀行ノ調べテ居リマスルモノト、個々ノ
村ニ付キマシテ、實際ニ買ヒマシタモノト
ハ必シモ一致シナイ場合ガアラウト考ヘマ
ス、ソレハ一ツノ村ニ付キマシテ、其
ノ村ノ平均ノ賣買價格ハ幾ラ、自作農創設
ヲシマシタ時ニ買ヒマシタモノハ幾ラト云
フ風ニ調べテ居リマセヌノデ、勸業銀行ノ
平均ノ價格ト、ソレカラ自作農創設ヲ致シ

マシタ時ニ買ヒマシタ土地ノ價格ト、便宜
比ベテ居ルヤウナ次第デアリマス

○子爵八條隆正君　此ノ勸業銀行ノ各府縣
別ノ平均價格ト、自作農創設ノ土地ノ價格
ト云フモノトヲ比ベマスコトハ、ソレハ無
理カト思フノデアリマス、勸業銀行ノ調べ
良イ土地モアレバ惡イ土地モアル、安イ土
地モアレバ高イ土地モアル、全部引括メテ
居ル價格デスカラ、サウ云フ値デハ自作農
創設ハ出來ナイ、矢張り先程御話ノ通り安
イ土地ガナケレバ、標準價格ヨリ安イ土地
デナケレバ、自作農創設ハ出來ナイノデス
カラ、成程ソレハ比較ニナラヌと思ヒマ
スガ、何方參考ニナル或村トカ何トカ、自
作農創設致シタ場合ノ附近ノ土地ノ價格、
時價ト、ソレカラ自作農創設ノ爲ノ價格ト
云フモノト比ベルヤウナ材料ハナイノデス
カ

○政府委員(小濱八彌君)　今御述ノ一ツノ
村ニ付キマシテ、ソレヲ兩方比較スル意味
ニ於テ調べタモノガナイモノデスカラ、御
求メニナリマシタヤウナモノガ、直グ此所
デ申上ゲラレルヤウナ材料ガアルトハチヨ
ト申シ兼ねマス

○子爵八條隆正君　尙序ニ各府縣別ニ出來
タ自作農創設ノ土地ノ面積ト云フモノハア
リマセヌカ、何縣デドレダケノモノガ出來
タ、ドレダケノモノガ出來タト云フ、サウ
スルト、例ヘバ土地ノ高イ所デモ、其ノ中
ノ安イ所ヲ探セバ自作農創設ガ出來ヌコト
ハナイ、從ッテ此ノ第四條ガ空文ニ終ラナ
イ、無理ヲセズシテ自作農創設ガ矢張り出
來ルノダト云フ判斷ノ材料ニナラウト思フ
ノデス

○政府委員(小濱八彌君)　府縣別ノ土地ノ
價格ニ付キマシテ、今チヨット材料ヲ持ッ
テ居リマセヌガ、後程取調ベマシテ……

○石川三郎君　ソレカラ第十五條ノ農地委
員會ノ職務デアリマス、農地ノ交換分合ト
申シマスルノハ、小作人ガ地主ノ土地ヲ讓ッ
テ貰フ時分ニ、地主ハ一部ハヤライ、其
ノ區劃全部デナケレバイカヌ、全部讓受ヲ
スルト自作農ノ定限以上ニナルト云フノデ
交換分合ハ自然必要ニナッテ來ル、ソレモ茲
ニ含マレテ居ルト思ヒマス、モウ一ツハ耕
作スル場合ニ非常ニ分散シテ困難デアル、
不經濟デアル、ソレデ一地ニ纏メテ耕作ヲ
サセヨウ、耕作シヨウト云フ時分ニ、交換
分合ノ必要ガ起ル、ソレモ之ニ含マレテ居
ルモノデアリマセウカ、御尋ヲ致シマス

○政府委員(小濱八彌君)　主トシテ、實際
ハ後者ノ場合ガ多カラウト考ヘテ居リマス

○石川三郎君 「農地ニ關スル事項ヲ處理スル」ト云フノガアリマスガ、現在農村ニ於キ

マシテ非常ニ必要トナッテ居リマスルコトハ、地方ニ依ッテ異リマシテ、私ノ縣ニ於キマシテハ用水池ヲ埋メマシテ水田ニナスコト云フノガ、御維新後非常ニ亂雜ニナッテ居ル、御維新前ハ非常ニ嚴シクソレヲ取締ッテ居リマシタケレドモ、今日デハ取締ル者ガナイ爲ニ、用水池ハ年々小サクナリツ、アルコトハ稅務署ノ地目變換ニ現レタ統計デ明瞭デアリマス、サウ云フコトヲ能ク監督致シマシテ、用水池ノ保持、維持ヲシテ行クト云フコトハ、今日農村ニ最モ急務デアリマスガ、サウ云フコトモ此ノ委員ノ仕事ニ入ッテ居ルノデアリマセウカドウデゴザイマセウカ

○政府委員(小濱八彌君) 大體御説ノヤウ

ニサウ云フコトモ考ヘテ居リマス、或ハ農地委員會自ラガソレヲ保持スル場合ヨリモ、是ハ斯ウ云フ風ニスベキモノデハナイカト云フ風ナ、例ヘバソレヲ埋メントシマスル場合ニ、埋メルコトニ依ッテ外ノ人ガ非常ニ迷惑スルノデハナイカト云フ風ナコトノ取成シヲ、此ノ委員會デヤルト云フ風ナコトニナラウカト考ヘマス

○石川三郎君 其ノ事業タルヤ、實ニ大キ

ナ事業デアリマス、サウ云フ風ニシナイヤウニ監督指導シテ禁ジタリ、或ハ自作農自身ノ申出ハ容易イコトデアリマスルケレドモ、農地委員自ラガ交換分合スル方宜シイカラ、シナサイト云ッテ人ニサセルト云フコトハ大キナ權利デアアル、サウシマスト其ノ行爲ヲ爲ス爲ニハ必ズ法規ガナクチャ是ハイケマセヌ、法規モ何モ作ラヌデサセルト云フコトハ無謀デナイカト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

○政府委員(小濱八彌君) 用水ノ問題等ニ

付キマシテハ農地委員會デ斯ウシロ、ア、シロト云フ風ニ或ハ禁止トカ云フコトニナリマス、御説ノヤウナコトニナル場合ガアラウト思ヒマス、デ其處迄參リマセヌデ、用水等ノ關係ニ付テ色々斡旋ヲ致ス場合ガアラウト考ヘマス、サウ云フ點ヲ考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

○石川三郎君 斡旋デアリマセヌ、今日農

村デハ勝手ニ、卑劣ナ話デゴザイマスケレドモ、草ヲ削リマシテ其ノ草ヲ棄テル振リヲシテ段々ト田地ノ際ヲ廣クナシテ、サウシテソレヲ水田ニナシテ居ルノデアリマス、サウシマスト用水池ノ現狀ヲ嚴格ニ守ッテ行ク爲ニ農地委員ガサウ云フコトヲシテハナラスト云ッテ監督シテ止メニヤナラヌ、サ

ウ云フ場合ニ規定ガナクテ、ソレヲヤラウデハ、效果モアリマセヌシ、苦情モ起ッテ來ルシ、ドウシテモサウ云フコトヲスル爲ニハ法規ガナケレバナラスト私ハ思フノデアリマスガ、サウ云フコトヲ法規モ何モ作ラズニオヤラセニナル御積リデアリマスカ

○政府委員(小濱八彌君) 其ノ點ニ付テハ

別ニ之ニ關シマシテ農地委員會ノ行動ニ付キマシテ法規ヲ別ニ作ル積リハゴザイマセヌ、デサウ云フ風ナ場合ニ付テハソレハサウ云フ風ニシテハिकासデヤナイカト云フコトヲ話合ヲ致シマスルコトニ依ッテ止メ得ル範圍ガ農村ニ於テハアラウカト考ヘマス、御説ノヤウニ農村ノ人ハ法規ガナケレバ、何デモシテモ宜イト云フ風ニ考ヘテ居ルトハ考ヘマセヌ、話合ヲ致シマシテ、説ケバ分リマスルコトガ可ナリアルノダト云フ風ニ考ヘテ立案シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○石川三郎君 モウ此ノ上ハ御尋ネ致シマ

セヌ、議論ニ互リマスカラ……御説ノヤウニ法規ガナクテモ出來ルコトト、法規ガナケレバ出來ヌコトト農村ニハ二ツアリマス、何ンデ人ニ厭味ヲ言フコトハ農村民ハ好キマセヌ、隣保互助デ成ルベク人ノ便宜ニナルヤウニト云フコトハ法規ガナクテモヤリ

マス、併シ人ノ厭ガルコトハナカ／＼シマセヌ、ソレダカラ今日用排水池ガ埋メラレテ、サウシテ田地ニナリヨル次第デアリマス、御當局ノ御話ノヤウニソレガ容易ク出來マスナラバ、今日大切ナ用排水池ガ水田ニナラウ道理ガアリマセヌケレドモ、人ノスルノヲシテナラヌゾト云フヤウナコトハ、法規ガナイトナカ／＼農村民ハ積極ニ出マセヌ爲ニ、今日ノ狀態ニ陷ッテ居ルト思ヒマス、是ハ併シ御説明ハ要リマセヌ、之デ私ノ質問ハ打切りマス

○上松泰造君 第一條ニ付テ質問致シタイ

ト思ヒマス、此ノ一條ハ是迄段々熱心ニ御質疑ニナリ政府カラモ更ニ御答辯モアリマシテ、略々了解ハシマシタデアリマスガ、是ハ最モ本法案ノ目的デアリマシテ、重要ナコトデアリマスニ依ッテ、此ノ一條ニ依ッテ運用如何ガ定ルモノダト思ヒマス次第デアリマス、ソレ故ニ私一ツ確メテ置キタイコトハ今原案デアリマスル衆議院ノ修正、即チ「本法ハ互讓相助ノ精神ニ則リ」ト加ハリマシタコトデアリマス、是ハ段々御説明ヲ承リマスルト、農林省ハ其ノ心持デ居ルカラ、是ハ入ルコトニハ異議ハナイト云フ御答辯ノヤウニ了承シテ居リマスルガ、致シマスレバ、一條公爵ノ本法案ヲ斯様ニ修正シタ

ラドウヂヤト仰セニナツタコトニ其ノ次ニ「土地ノ所有者及耕作者」ノ「土地所有者及」ト云フ字ヲ入レテ耕作者モ土地所有者モ共ニ地位ノ安定ヲ得ルト云フコトノ目的ニシタナバドウカト仰セラレタ修正御意見デアリマスガ、其ノ御意見ニハ絶對ニ賛成スル者デゴザイマスガ、其ノコトモ農林省ハ其ノ積リテ居ルカラ此ノ法文ハ始終其ノ精神ヲ立テタモノデアルカラ、斯ウ云フ風ニ御答ニナツテ居ルト思ヒマス、大臣ハ之ヲサウ云フ風ニスルト、三條以下ヲ修正セシナラヌト云フコトガ起ツテ來ルカモ知レヌト云フ御心配ノ御答辯ガアツタノデスガ、ソレガ御心配ハナクテモ宜イト云フコトニモ今ハナツテ居ルノデゴザイマス、致シマスレバ今ノ「互讓相助ノ精神ニ則リ」ト云フ次ハ「土地ノ所有者及」ト云フ文字ヲ加ヘル修正ヲ致シマシテモ、政府ハ如何ニ御考ニナリマスカ、簡潔ニソレデモ宜イトカ、ソレデヤイカヌトカ、「ノー」カ「イエス」ダケヲ一ツ承ツタラ宜イデス、此ノ點ヲ伺ヒマス

シタ、併シ其ノコトハ書ク迄モナイコトデアルト思ヒマシテ、此處ニ書クコトヲ要シナイト云フノデ、書カナカッタノデアリマス、衆議院デ御入レニナリマシテ、入レタツテ是ハ書カナクテモ宜イト云フ風ニマア大體考ヘテ居リマス、併シソレハ其ノ意味ト違ツタ意味デアルト云フ譯デハゴザイマセヌ、書クニ及バナイト云フ意味デゴザイマス、土地所有者及ビ耕作者ノ地位ノ安定ト申シマス、土地ノ所有者ノ地位ハ大體現在ニ於テ安定シテ居ルモノト考ヘテ居リマデ之ヲ謳ハナケレバナラヌ程土地所有者ノ地位ハ現在不安定ナルモノトハ、此ノ法案ヲ立案致シマスル時ニハサウハ考ヘマセヌ、從ヒマシテ土地所有者及ビ耕作者ノ地位ノ安定ト書キマスルコトハ、其ノ必要ガナイデヤナイダラウカト云フ風ニ考ヘラレルノデゴザイマスガ……

○上松泰造君 土地所有者ハ安定シテ居ツテ心配ガナイト云フ解釋ノ下ニ御話ニナリマシタガ、此ノ問題ニ付テハ大分質問ヲ重ネマシテ土地所有者モ耕作者モ共ニ不安デアルト云フ説明ハ委員ノ諸君ノ中ニ度々アツタト思ヒマスシ、私自身モ土地所有者モ耕作者モ共ニ不安デアルト、斯ウ云フ風ニ解釋シテ居リマスカラ、今ノ御答辯デアリマス、所謂意見ノ相違、實情ノ認識ノ相違ト云フコトニナリマス、此ノ上御答辯ハ求メナクテモ宜シウゴザイマス

○赤池濃君 今ノ問題ニ關聯致シマシテデゴザイマスガ、聴キタイノデゴザイマス、此ノ法案ニハ耕作者ト書イテアリマシテ、耕作者ト云フコトハ何トナク小作人ト云フヤウナ風ニ今迄政府ハ始終御説明ニナツタウニ聴イテ居ルノデアリマス、私共ハ耕作者ト云フコトハ、地主ノ耕作スル者モ、是モ耕作者デアリシ、農業者ヲ一般網羅シタルモノト見テ居ルシ、又此ノ法案カラ見ルト云フト、農村ノ平和ヲ維持スル點カラ言フタナラバ、ドウシテモ是ハ地主モ小作者モ籠メテ耕作者ト謂ハナケレバ、此ノ法案ハ活キテ來ナイト思フノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ耕作者ト云フモノハ、小作人ト云フ風ニ御考ニナツテノ説明ニ付テハ、甚ダ私共ハ不満ヲ持ツテ居ツタ、甚ダ不満ヲ持ツテ聴イテ居ツタノデアリマス、ソレカラソナナ風ニ限定サレルベキモノデハナイノデアッテ、ナゼサウ云フコトヲ言ハレルカ、蓋シ此ノ法案ガ初メ小作法ヲ制定サレタ沿革ノアルモノデアリマスカラシテ、ソレガドコ迄モヒツ付イテ、サウシテ來テ居ルヤウナ風ニ思フ

テ居ルノデアリマス、デ私ハ今モ上松君ノ御話ノ如ク、又會テ一條公爵カラ御話ノアツタ如ク、地主モ大不安デアッテ、現在ハ地主ノ没落スルコトガ非常ニ多イ、自作農ガ轉落スルコトガ非常ニ多イ、農村ノ悲況ト云フコトガ盛ニ叫バレテ居ル、此ノ事實ガ矢張り即チ地主ノ不安ト云フモノヲ意味シテ居ルノデハナイカ、此ノ大キナ事實ヲ農林省ガ全ク没却シテ居ッテ、サウシテ其ノ大キナ問題ニ觸レテ居ラス、今日ノ農村問題ヲ何ト考ヘテ居ラレルカ……ソレデヤドウモ非常ニ認識ガ外レテ居ル議論ダト思フノデアリマス、ソレデ私ハ今拜見シマスルト云フト、石川サンヤ、山本サン、青木サンカラ出タ所ノ此ノ修正ノヤウナ風ニ、耕作者ト云フヤツヲ農業者ト云フヤウナ風ニ改メテ、第一條ハ「本法ハ農業者ノ地位ノ安定及」云々ト書イテアルガ、一般農業者ト爲サツタラ、ソレデ宜イノデヤナイカト斯ウ云フ風ニ考ヘタラドウカト思フノデアリマスガ、之ニ對スル政府ノ御所見ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス

○政府委員(小濱八彌君) 修正ノ御意見ニ對シマシテ、ソレヲ左様ニ考ヘマストカ、考ヘマセヌトカチヨット申兼ネマスルデゴザイマスルガ、本法案ヲ作りマシタ氣持ハ、

耕作者ノ中ニハ小作人モ居リマスルシ、自作農モ勿論居リマス、耕作致シテ居リマスル者ガ、安心シテ耕作ガ繼續ガ出來ルヤウニシマスルコトガ、ソレガ農村ノ平和ヲ維持スル所以デモアルシ、經濟更生ヲ持來タス所以デモアルト考ヘマシテ、本法案第一

條ニ耕作者ノ地位ノ安定ト云フ風ニ書キマシタヤウナ譯デアリマシテ、農業者ト書キマスルコトハ、サア、ソレハドウ云フ風ニナリマスルカ、其ノ點ニ付テハ私ソレデオ宜シイデセウトモ、イケマセヌデセウトモ申上ゲルコトヲ差控ヘタイト思ヒマス

○赤池瀧君 若シ斯ウ云フ質問ガ出テ、農林省ヘ提出サレタナラバ、何カ大臣ノ農林省カラ御答ガアルノグラウト想像致シマス、ソレニ付キマシテカラニ、又我々モ考ヘテ見タイト思フノデアリマスルガ、今ノ御話ハ無論耕作者ト言ヘバ自作農モ、小作農モ入ルト云フ御話ガアッデ、相當承ッテ居リマス云フト、一昨日カラノ御答辯ダト云フト、サウデナイヤウニ拜聽サレテ居ル、注意ノ點ハ甚ダ別ナヤウニアルノデアリマス、從ッテ一昨日カラノ御答ノヤウナ風ニ、此ノ法案ニ……例ヘバドウダ斯ウダト云フ風ナコトガアッテノ御話デアリマスカラシテ、私共今ノ御話ヲ聽ク度毎ニ於テ、本案ニ對ス

ル審議ニ付テハモット深刻ニ考ヘテ見ナケレバナラスト云フ風ノ感ジヲ懷イタト云フコトヲ申シテ、ソレカラ更ニ之ニ對スル所ノ書面ナンカニ依ル御答辯ガアリマシタ其ノ時ヲ以テ、更ニ討論ヲスルコトニシタイト思ヒマス

○副委員長(男爵稻田昌植君) 小林君、何カ御發言ヲ求メラレマシタガ……
○小林嘉平治君 私矢張り大臣ガ御見エニナッデカラノ方ガ宜カラウト思ヒマシテ、一條ノ質問ハモウ少シ留保シタイト思ヒマス、其ノ機會ニ譲リマス

○宮田光雄君 大臣ハドウデスカ
○副委員長(男爵稻田昌植君) 私カラ便宜上御答ヘ申上ゲマス、只今都合ヲ聞キマシタラ、農業保險法ガ衆議院ノ本會議ヘ上程サレテ居リマスノデ、其ノ討論採決ニ掛カル所デアアルノデ、其ノ方ヘ出席シテ居ラレルサウデ、間モナク終結ト思ヒマスガ、相當重要法案デアリマスノデ、已ムヲ得ナイト委員長モ思ッテ居リマス、出來ルダケ早クト督促ハ致シテ居リマス
○宮田光雄君 此ノ法律案ノ審議ノ様子ヲ見テ居ルト、結局大臣ノ出席ヲ求メテ、其ノ大臣ノ答辯ニ依ッテ、此ノ法案ニ對スル態度ヲ決メヨウト云フ氣分ガ非常ニ多イト

思ヒマスガ、是以上御進メニナルノデスカ
○副委員長(男爵稻田昌植君) 今日ハ食事後再開ノ積リデ居リマシタケレドモ、御希望ナラバ本日大分勉強致シマシタカラ、此ノ程度デ本日ハ散會致シテモ宜シイカト存ジテ居リマス

○公爵鷹司信輔君 今日食後ニ大臣ガ見エラレルアレガアリマスカ、ソレトモ明日ナラ確實ニ大臣ガ見エラレルノデスカ
○副委員長(男爵稻田昌植君) 明日ハ、衆議院ニ餘リ重要法案ハ掛カラヌラシイヤウデスカ、明日ノ方ガ勿論確實ト思ヒマス

○公爵鷹司信輔君 ソレデヤ今日ハ此ノ程度ニシテ戴イテ、明日願ッたら如何デゴザイマスカ
〔贊成〕ト呼フ者アリ
○青木才次郎君 會期モ切迫致シマシタノデ、成ルタケ時間ノ節約ヲシタイト思ヒマスル關係カラ、石川君ト、山本君ト私ト三人ナノデスカ、同ジ質問ヲシタイノデ、便宜上質問書ニ認メマシテ質問ヲ致シ、政府カラ御答ヲ願フ積リデアリマス、是ハ讀上ゲマシテ速記ヘ御留メ願ッタ方ガ宜シウゴザイマス
○副委員長(男爵稻田昌植君) ソチラ様ノ御都合デアリマス

○青木才次郎君 御許シガ願ヘマスナラバ讀上ゲマシテ、速記ニ留メテ戴クコトニ致シマス
○副委員長(男爵稻田昌植君) 宜シウゴザイマス

○青木才次郎君 「質問書、當委員會ニ於テ當局諸公ヨリ種々御説明ノ次第モ之有リ候ヘ共、審議ノ慎重ヲ期スル爲メ、左記ノ事項御教示願ヒタク、此ノ段質問ニ及ビ候、敬具、石川三郎、山本米三、青木才次郎」……此ノ御手許ヘ差上ゲマシタ宛名ガ違ッテ居リマス、是ハ大臣宛ニナリマス、記、一、出征者ノ後援ハ從來隣保相扶ノ誼ニ依リテ行フヲ例トシ、且之ヲ以テ我が國ノ醇風美俗ノ發露ナリトシテ、久シク中外ニ誇リ居リ候處、今回突然此ノ成例ヲ改メ、法律ヲ以テ之ヲ規定セムトスルハ、後援ノ現況ニ鑑ミ、格別ノ缺陷不備ヲ感ゼラレタル爲ニ候ヤ、其ノ次……一、農村ノ不安ハ普ク各階級ニ共通スル現象ニシテ、獨リ小作人ニノミ限ラレタルモノニ之無ク、現ニ自作農ヨリ小作農ニ轉落スル者、大地主ニシテ沒落シテ離村スル者輩出シ、泣イテ土地ヲ處分スル者モ亦少カラザル實況ニ之有リ、就テハ本法ニ於テ耕作者ノ地位安定ヲ規定スルノミナラズ、廣ク農業者ノ地位安定トシ

テ、農村ノ實況ニ即スルヤウニ改メラルル御考ヘ之無ク候ヤ、一、農村悲況ノ爲メ地主自作農ノ没落スル者少カラザルニ付テハ、其ノ轉落ノ事情竝ニ原因ニ關スル當局ノ調査竝ニ御所見明示願ヒタク、一、我が國ハ、古來隣保輯睦ノ誼ヲ旨トシ、地方ノ事ハ鄉黨ノ間ニ於テ之ヲ處理スルヲ慣習トセル故、自然小作竝ニ爭議解決ニ付テモ、各地夫々適當ノ慣行モ有之候間、此ノ際當局ニ於テ調査サレタル各地ノ慣行ヲ御明示願ヒ度シ、尙穩便ニ解決スル能ハザル場合ヲ豫想シテ、農會法、小作調停法ニ於テ、紛爭解決ノ規定モ有之候處、今回は等ノ法規及機關ノ存スルニモ拘ラズ、特ニ本法ヲ制定シテ農地委員會ヲ設置セシメントスルハ何カ現況ニ付キ重大ナル不備缺陷ヲ認メラレタル爲ニ候ヤ、一、近來往々小作料ノ延滞、及不拂ヲ以テ賃借人ノ經濟行爲ナリトシ、之ヲ以テ信義ニ反スル行爲ニ非ラズト説ク者モ有之、當局ノ第九條ノ規定ニ對スル御所見伺ヒ度シ、一、小作人中ニハ其ノ小作面積狭小ナル爲メ、其ノ全收穫ヲ以テスルモ、其ノ食糧ニ不足スルモノ有之、而シテ從來爭議ニ於テ、斯ノ如キ場合ニ於テ、生活ニ必要ナル食糧ヲ控除スルト稱シテ、滯納スルモノ往々有之、當局者ハ是等ヲ以テ地

主ノ損失ニ歸セシムルヲ適當トセラレルヤ又ハ何カ他ニ考慮ヲ拂ハレツツアラル、ヤ伺ヒ度シ、一、小作人中往々賃借地ヲ他ニ轉貸スルモノ有之、之ニ對スル當局ノ御所見伺ヒ度シ、一、小作爭議中憂フベキハ、思想的背景ヲ有スル爭議ニ有之、是ガ現況竝ニ之ニ對スル當局ノ御所見伺ヒ度シ、一、近年銀行ニシテ債權執行ノ爲メ、土地ヲ所得スルモノ多ク、且ツ其ノ所有地ヲ小作セシムルモノ少カラザルハ、農村振興上極メテ憂慮ニ堪ヘザル次第ニ有之、之ニ對スル當局ノ御所見伺ヒ度シ、「尙勸銀ノ營業振ニ付キ、兎角ノ物議モ有之候ニ付テハ、之ニ對スル當局ノ御所見併セテ伺ヒ度シ」、是ダケデアリマスガ、政府ノ御答辯ハ書面ヲ以テ戴キタイト思ヒマス、戴キマシタ御答辯モ速記録ヘモ載ルヤウニ御諮リ願ヒタイト思ヒマス

〔委員長伯爵黒木三次君委員長席ニ復ス〕

○委員長(伯爵黒木三次君) 尙御諮リ致シマスルガ、委員會ノ今迄ノ形式ト致シマシテ、委員會ハ書面ノサウ云フヤウナコトヲヤッテ居リマセヌノデゴザイマスガ……デゴザイマスルカラ、私ハ斯ウ解釋致シテ居ルノデゴザイマス、便宜上アナタ様ト石川

君、ソレカラ山本君御三方ノ御質疑デゴザイマスルカラ、間違ッテハイケナイト云フコトカラ、アナタ様ガ茲ニ斯ウ云フ御書キニナッタモノヲ御讀ミ上ゲニナッタト斯ウ委員長ハ解釋致シマス、質問デゴザイマスルガ、斯様ニ解釋致シテ居リマス

○青木才次郎君 サウ致シマス、御答辯ハ御言葉願ヘルコトニナリマセウカ

○委員長(伯爵黒木三次君) 大臣カラ御言葉願ヘルコトニナルカト思ヒマス

○青木才次郎君 委員長、ソレハ速記録ニ載ル譯デゴザイマスカ

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記録ニ載リマス、飽ク迄モ御質問デアリマスカラ、デアリマスカラ、御讀ミニナッタノハ文章體デハゴザイマスガ、是ハ御三方ノ意思ガバラバラニナッテハイケナイ、間違ッテハイケナイト云フ御積リデ御讀ミニナッタ、斯ウ委員長ハ解釋シテ居リマス

○石川三郎君 結構デゴザイマス、其ノ通リデゴザイマス

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ今日ハ之ヲ以テ散會致シマス、明日ハ午前十時ニ開會致シマス

午後四時四十四分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵黒木 三次君
副委員長 男爵稻田 昌植君
委員 公爵一條 實孝君
公爵鷹司 信輔君
侯爵池田 宣政君
子爵米津 政賢君
子爵八條 隆正君
子爵織田 信恒君

松村眞一郎君
太田 政弘君
男爵本多 政樹君
男爵足立 豐君
男爵三須 精一君
男爵若村 一木君
宮田 光雄君
赤池 濃君
石川 三郎君
上松 泰造君
仲田傳之松君
小林嘉平治君
山本 米三君
絲原武太郎君
青木才次郎君
河井 彌八君

國務大臣

農林大臣 伯爵有馬 賴寧君

政府委員

司法省民事局長 大森 洪太君

農林參與官 助川啓四郎君

農林省農務局長 小濱 八彌君

昭和十三年三月二十三日印刷

昭和十三年三月二十四日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局